

はぴま 12月号

広報

平成21年(2009年)

人・時をつなぐ 安心・健康・躍動都市 はびきの



はびきの

広報

12 2009
DECEMBER No.578

2009年12月1日発行

発行 羽曳野市 市長公室 秘書課
〒583-8585 羽曳野市萱田4-1-1
072-958-1111 (代表)URL <http://www.city.habikino.osaka.jp/>
E-mail mailbox@city.habikino.osaka.jp

カメラ付き携帯電話のバーコードリーダーで左のQRコードを読み取ってください。「モバイルシティはびきの」をご覧ください。必ず(QRコードはQRコードの登録商標です)。

今月の表紙

庁舎敷地内にあったウィーンインフォメーションが、11月11日はびきのコロセラムのグラウンドゴルフ場横に移設されました。皆様の休息の場として、また憩いの場としてご利用ください。

もくじ

- 2 はびきの中学生study-O
- 3 駒ヶ谷駅周辺のまちづくり・駒ヶ谷幼稚園「預かり保育事業」
- 4 新型インフルエンザ
- 6 人事行政の運営等の状況
- 8 平成20年度決算報告
- 11 平成21年度市民表彰式典
- 12 羽曳野市ダルビッシュ有文庫・世界文化遺産登録
- 13 成人式・放置自転車
- 14 特定健診
- 15 人権週間
- 16 保育園入園申し込み・教えて消費生活・世界エイズデー
- 17 菊花大会・家族介護
- 18 年末年始の業務
- 19 LICはびきの
- 20 青少年児童センター・陶芸展
- 21 図書館だより・白鳥児童館
- 22 子育て支援センター
- 23 幼稚園・保育園の子育て
- 24 健康ファミリー
- 26 街かどから
- 29 国民年金・かかりつけ健康メール・東洋医療
- 30 制度・お知らせ・スポーツ
- 39 相談窓口
- 40 市民のページ・風流韻事
- 41 社協・警察

羽曳野市

市章は「羽」の文字を抽象的に図案化し、シンプルに表現したもの。鳥のはばたきのような市の雄飛と発展性を示しています。

面積…26.44km²

人口…119,458人(前月比-101)

男… 57,329人

女… 62,129人

世帯… 48,671

(平成21年10月31日現在)

中学生諸君！市役所で一緒に勉強しませんか？

～市役所で働く職員と地域の先輩がサポートします！～

羽曳野市では、平成22年度より中学生の学校外における学習を、市職員(教員免許所持者または塾等の講師経験者)および教員免許取得を目指している方、教員免許を所持または塾等の講師経験のある方がサポートし、もって中学生の学力向上に資することを目的とした「はびきの中学生 study-O(スタジオ)」を実施する予定です。今回、本実施にさきがけプレ事業を実施します。

対象は？

羽曳野市内の中学1年生～3年生で保護者の同意が得られる方を対象とします。

費用は？

無料とします。(ただし、教材等の実費負担はあります。)

教材は？

数学・英語の教材(教科書、テキスト、問題集など)を各自で準備・持参してください。

どこでやるの？

羽曳野市役所内の会議室で実施します。

いつからやるの？

今回プレ事業として、平成22年1月17、23、24、30、31日、2月6、7、13、20、27日の計10回実施します。

どんな内容？

数学・英語を中心とした「自学自習」をサポートします。1日3時間、各生徒が問題集などの教材を市役所の会議室に持ち込んで勉強し、わからないところや苦手部分を常駐のサポートスタッフが指導・解説します。

申し込み方法は？

下記公共施設に設置された申込書に必要事項を記入の上、下記事務局へ郵送または直接持参して下さい。なお、申込書は市ウェブサイトからもダウンロードできます。



「study-O(スタジオ)」とは？

- ・「study」勉強、学習の意味
- ・「O」丸い形から人の輪・和を表す。また、「oneself(自分自身)」を表す。
- ・スタジオという読み方を「studio(スタジオ)」と掛ける。転じて各中学生の生徒と指導・サポートする大人が集まる場所を表す。

サポートスタッフ募集

「はびきの中学生 study-O(スタジオ)」事業に協力していただけるサポートスタッフ(有償ボランティア)を募集します。

活動内容：市内中学の1～3年生の生徒に対し、数学・英語を中心とした自学自習のサポート、個別指導を行います。

活動場所：羽曳野市役所内

応募資格：①教職員を目指す方(注：当事業は学校サポート活動の対象ではありません)
②教員免許をお持ちの方
③塾講師または家庭教師経験のある方
上記①～③のいずれかを満たしている18歳以上の方

活動形態：平成22年1月17、23、24、30、31日、2月6、7、13、20、27日の計10回実施。1回の活動時間は9時00分～16時30分(休憩1時間)とします。

(当事業は、平成22年4月下旬頃より実施予定で、応募された方で本格実施後も活動の継続を希望される場合は、後日改めてご案内します。)

応募方法：下記公共施設に設置されたサポートスタッフ登録申請書に必要事項を記入の上、下記事務局へ郵送または直接持参してください。
なお、申請書は市ウェブサイトからもダウンロードできます。

【各申込書配布場所】 市役所、支所、MOMOプラザ、丹治はやプラザ、石川プラザ、LICはびきの、陵南の森公民館、はびきのコロセラム

【お問合せ】 政策推進課 特命プロジェクトチーム内

「はびきの中学生 study-O(スタジオ)」事務局 (内線：3530・3531・3532)

駒ヶ谷駅周辺のまちづくりについて

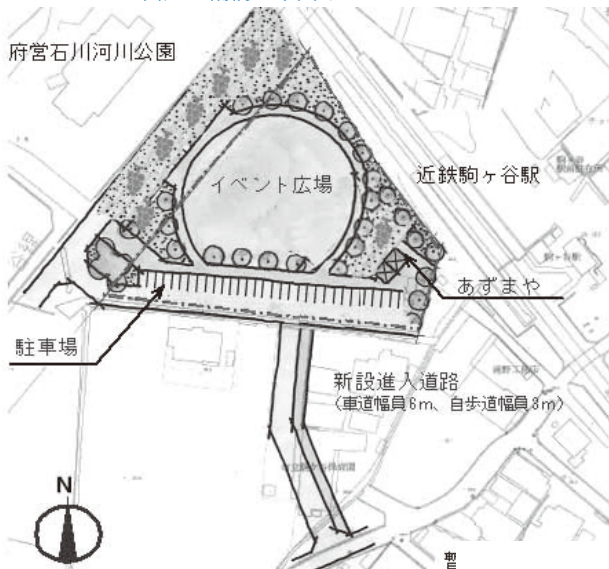
駒ヶ谷地区においては、人の交流と地域の活性化をめざし、本年8月にグレープヒルスポーツ公園内に、ふれ愛広場（野外キャンプ場）を整備し、親子ふれ愛キャンプや収穫祭を開催するなど、地域の皆様方とともに、さまざまな事業に取り組んでいます。

本地区、そして本市にとっての象徴である地場産品の葡萄や豊かな自然、歴史資源を活用し、地域の魅力を更に磨き輝かせるとともに、自然とのふれあいや人との出会いを大切に交流活動の促進を図り、賑わいの場となるよう駒ヶ谷駅周辺まちづくり構想を策定いたしました。

今後、本構想に基づき、地域周辺の自然、歴史資源を活用した地域の活性化に取り組むため、スポーツ施設や野外活動施設などの既存施設のネットワーク化を図るとともに、市有地の有効な土地利用を図っていきます。

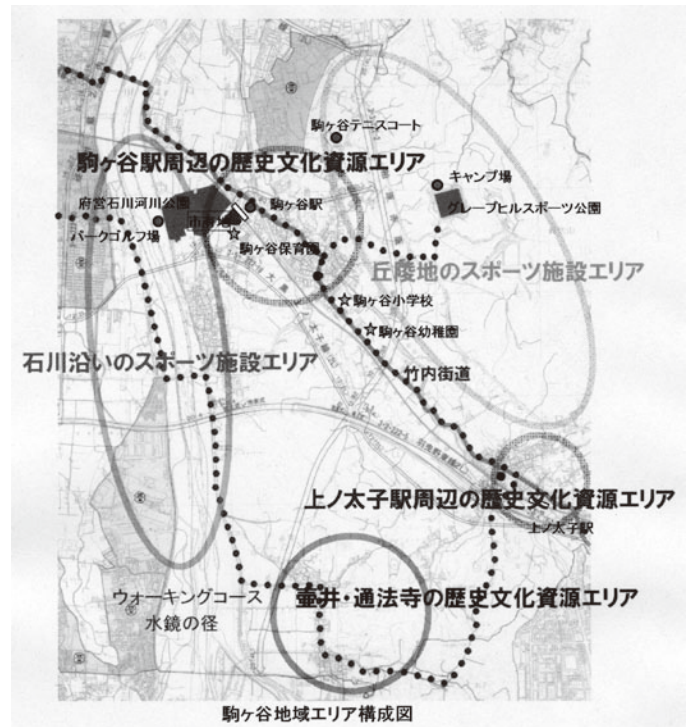
市有地の活用イメージ

暫定整備構想平面イメージ

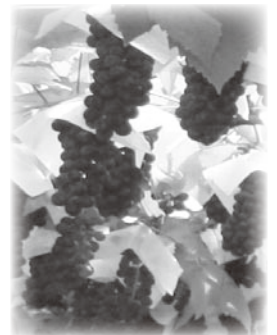
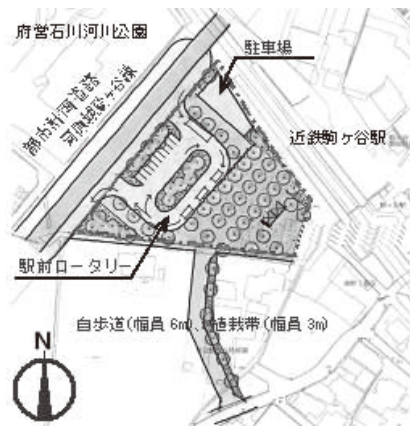


自然・歴史・人のふれあい交流の推進

～「駒ヶ谷まちづくりターミナル」の形成～



将来整備構想平面イメージ



平成22年度から駒ヶ谷幼稚園で『預かり保育事業』を始めます

平成22年4月から、駒ヶ谷幼稚園で『預かり保育事業』を開始します。

- ①預かり保育を実施する日は、原則として月曜日から金曜日までです（祝日・休日・年末年始等を除く）。
- ②預かり保育を実施する時間は、午前8時から9時までの1時間と午後3時から6時までの3時間です。（午前9時から午後3時までは通常の幼稚園教育の時間です）。
- ③夏季休業日、冬季休業日および春季休業日は、午前8時から午後6時まで実施します。
- ④対象となるのは、駒ヶ谷幼稚園の在園児のみです。
- ⑤利用料金は有料です。
- ⑥給食はありません。

なお、詳細につきましては、決定ししだいあらためてお知らせいたします。

教育総務課 (内) 4110
学校教育課 (内) 4250

新型インフルエンザ

新型インフルエンザウィルスは、感染力は強いですが、多くの患者さんはかかっても軽症のまま回復しています。また、タミフルなどの治療薬も有効です。ただし、国民の大多数に免疫がなく、感染が拡大する可能性があること

や基礎疾患がある方や妊婦の方などが重症化する可能性が懸念されており、以下のとおりワクチン接種が実施されます。

ワクチン接種開始にあたってのお願い

今回の新型インフルエンザワクチンは、来年3月末までの間に順次製造されますことから、希望されても直ぐには接種できません。

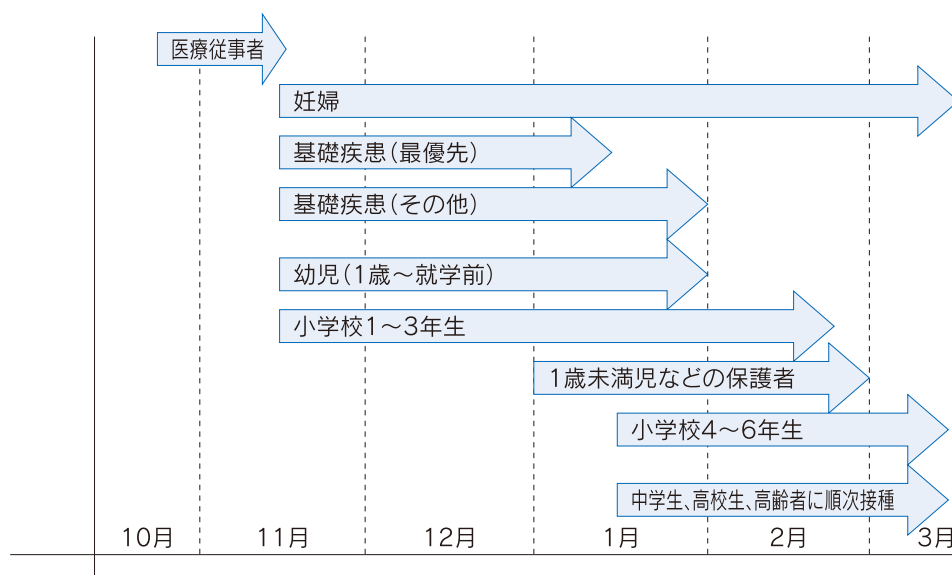
妊婦や基礎疾患のある方、小児などの優先接種対象の方でも、ワクチンが届くまでお待ちいただくことになります。

医療機関に連絡を入れても、予約ができない場合があります。少し時間がかかるかもしれませんが、このような事情ですので、しばらくお待ちください。

また、小学校(高学年)、1歳未満児などの保護者、中学生、高校生、高齢者(65歳以上)の方の接種は、1月以降の予定です。今は接種できませんので、日程が決まりしだい、お知らせします。

重症化などの発生をできる限り減らすためには、限られたワクチンをリスクの高い方々に優先的に接種しなければなりませんので、ご理解・ご協力をお願いします。

接種スケジュール



接種回数

平成21年11月11日付けの厚生労働省の方針に基づき、以下のとおり接種します。

【1回接種者】

- ・「健康成人」
※1歳未満の乳児の保護者、優先接種対象者のうち身体的な理由により予防接種が受けられない者の保護者、新型インフルエンザ患者の診療に直接従事する医療従事者を含む。
- ・「妊婦」
- ・「基礎疾患を有する者」
※著しく免疫反応が抑制されている者は、個別に医師と相談のうえ2回接種としても差し支えない。
- ・「65歳以上の者」

【2回接種者】

- ・「1歳～13歳未満の者」
- ・「中高生(13歳以上)」
※当面2回接種とするが、今後の中高生を対象とした臨床試験の1回目の接種結果などを踏まえて判断する。



費用

1回目：3,600円

2回目：1回目と同じ医療機関で接種した場合は2,550円
(1回目と違う医療機関で接種した場合は3,600円)

クチンの接種について

優先接種対象者

対象者(年齢は接種時点のもの)	接種の際の提示書類
インフルエンザ患者の診療に直接従事する医療従事者(救急隊員含む)	
①妊婦	「母子健康手帳」
②基礎疾患を有するもの	「優先接種対象者証明書」(かかりつけ医で発行) ※かかりつけ医で接種の場合は不要。 助成対象者証明書申請の際には、「被保険者証」、「運転免許証」など本人を確認できる書類が必要。
③1歳～小学校3年生に相当する年齢の小児	「母子健康手帳」または「被保険者証」など年齢を確認できる書類
④1歳未満の小児の保護者	「母子健康手帳」、「被保険者証」または「住民票」など1歳未満の小児と同一世帯である事を確認できる書類
⑤優先接種対象者のうち、身体上の理由により予防接種が受けられない者の保護者等	「優先接種対象者証明書」および、「被保険者証」または「住民票」など、優先接種対象者のうち身体上の理由により接種が受けられない者と同一世帯であることを確認できる書類
⑥小学校4～6年生 ⑦中学生、高校生に相当する年齢の者	「被保険者証」、「学生証」または「住民票」など年齢を確認できる書類
⑧高齢者(65歳以上) (基礎疾患を有する者を除く)	「被保険者証」、「運転免許証」または「住民票」など年齢を確認できる書類

新型インフルエンザワクチン接種助成事業について

優先接種対象者の方で、「市民税非課税世帯」と「生活保護受給世帯」の方は費用負担の助成が受けられます。

【助成制度の概要】

・市内の医療機関で接種される場合は、接種時の費用負担はありません。市外で接種される場合は、接種時に接種費用を負担していただき後日還付手続きを行っていただきます。この制度を利用するためには、助成対象者である証明書が必要です。

【申請方法】

上記の優先接種対象者の表中「接種の際の提示書類」を持参のうえ、下記窓口へおこしください。代理申請は委任状が必要な場合があります。

☐ 市民税非課税世帯・・・市役所本館4階の特設窓口で「新型インフルエンザワクチン接種助成事業対象者証明書」の交付を受けてください。

※平成21年以降転入の方は事前に特設窓口(TEL950-5600)へご相談ください。

☐ 生活保護受給世帯・・・福祉総務課で「生活保護受給証明書」の交付を受けてください。

【還付申請について】

申請時に、接種された方の領収書と接種済証(医療機関発行)の添付、あるいは申請書への医療機関証明が必要となります。事前に特設窓口(TEL950-5600)へご相談ください。

接種医療機関

かかりつけの医療機関にご相談ください。かかりつけの医療機関がない場合は、健康増進課(保健センター)までお問い合わせください。なお、今回の新型インフルエンザワクチンは来年3月末まで

の間に順次製造されることから、現時点ではまだ供給量が少なく、希望されてもすぐに予約がとれない場合があります。皆様のご理解・ご協力をお願いします。

市立休日急病診療所と小児急病診療事業 インフルエンザ流行対策で医師2名体制を開始

新型インフルエンザが学生や小児の間で大流行していることから、市立休日急病診療所では、患者の急増に備え、安心して受診していただけるよう、市の休日急病診療では11月初旬から、南河内北部広域小児急病診療では10月中旬から医師2名体制にして

います。

この体制については、羽曳野市医師会をはじめ、松原市・藤井寺市医師会および近畿大学医学部付属病院小児科、府立母子保健総合医療センターのご協力をいただいております。

詳しくは市ウェブサイトをご覧ください。

＜お問い合わせ＞ 羽曳野市健康増進課(保健センター) TEL:956-1000
助成事業申請窓口(市役所4階) TEL:950-5600

人事行政の運営等の状況のお知らせ

1 職員の任免および職員数の状況

(1) 職員数の状況

平成19年から21年における部門別の職員数および増減数、平成21年の職員数の増減状況は次のとおりです。市では市民の皆さまの要望に応え、柔軟で簡素で効率的な行政運営を行うため、今後も引き続き人員抑制に努めていきます。

□部門別職員数の状況(各年4月1日現在) (人)

区 分		職 員 数			対前年増減数		
部 門		平成19年	平成20年	平成21年	平成19年	平成20年	平成21年
一般行政 部門	議 会	9	8	6	1	△1	△2
	総 務	127	132	128	△6	5	△4
	税 務	37	39	37	1	2	△2
	労 働	0	0	2	0	0	2
	農 林 水 産	8	8	8	0	0	0
	商 工	5	7	8	1	2	1
	土 木	82	76	72	1	△6	△4
	民 生	175	171	165	△2	△4	△6
	衛 生	33	35	34	△7	2	△1
	小 計	476	476	460	△11	0	△16
特別行政 部門	教 育	103	104	98	1	1	△6
	小 計	103	104	98	1	1	△6
普通会計 計		579	580	558	△10	1	△22
公営企業等 会計部門	国民健康保険	21	23	27	2	2	4
	介護保険	16	18	19	4	2	1
	公共下水道	27	27	26	△3	0	△1
	水道事業	35	35	35	0	0	0
	小 計	99	103	107	3	4	4
合 計		678	683	665	△7	5	△18

(注) 職員数は一般職に属する職員数であり、地方公務員の身分を保有する退職者、派遣職員などを含み、臨時または非常勤職員を除いています。

(2) 平成20年度職員の採用、退職の状況

●採用人数 52人 ●退職者人数 33人 ※他団体からの派遣職員の着任や帰任は含みません。

3 職員の勤務条件やサービスの状況

(1) 勤務時間等(本庁等の場合)

月～金曜日(休日除く)
勤務時間：9時00分～17時30分
うち休憩時間45分

(2) 年次有給休暇の概要

・1年度につき20日付与、現年度付与
分のみ翌年度に繰り越し可能
・平成20年平均取得日数・・・13.0日

(3) 営利企業の従事許可件数 0件

(4) 特別休暇の種類等

種 類	付与日数	種 類	付与日数
ドナー休暇	必要な期間	子の看護休暇	7日以内
結婚休暇	7日	忌引休暇	続柄に応じて付与 (例)配偶者：10日 父母・子：7日 配偶者の父母：7日
産前休暇	8週間以内		
産後休暇	8週間		
妊婦の通勤緩和措置	1日60分以内		
出産補助休暇	5日以内		
育児時間休暇	1日90分以内	夏季休暇	5日以内
育児参加休暇	5日の範囲内の期間	永年勤続休暇	在職10年・20年・30年：それぞれ5日

4 分限処分・懲戒処分の状況

処分の種類		処分者数
分限処分		7人
懲戒処分	免職	0人
	停職	0人
	減給	0人
	戒告	0人

5 職員研修実施状況(平成20年度)

研 修 名	回数	対 象 者	延参加人数	内 容	研 修 名	回数	対 象 者	延参加人数	内 容
管理職研修	1回	課長級以上である職員	97人	管理職の心構えを身につけるとともに、制度改正について認識を深めるもの	二輪車実地講習	1回	その都度指名する職員	30人	実地で道路変更や正しいブレーキングの方法を学んだり、走行練習を行うもの
人権・セクハラ研修	1回	課長代理級職員	74人	人権意識の高揚を図るとともに、セクハラ防止のためにどう行動すれば良いかを学ぶもの	応急手当講習	1回	〃	26人	AED(自動体外式除細動器)を用いた応急手当法を学ぶもの
再任用職員研修	1回	再任用職員	44人	再任用職員としての心得を身につけるもの	法律研修	1回	〃	39人	地方自治法、地方公務員法の理解を深めるもの
保育園職員研修	11回	保育園に所属する職員	318人	専門的な知識を習得するもの	メンタルヘルス研修	1回	〃	261人	ストレス・パター診断テスト等により、セルフケアの基本的な知識と措置法を身につけるもの
新規採用職員研修(庁内)	8回	新規採用職員	358人	文書管理研修、まちづくり提言研修、市民フェスティバル研修等	接遇研修	3回	〃	99人	窓口対応のマナーを再確認し、服務規律の理解を深めるもの
交通安全についての講習	1回	全職員	620人	交通マナーの違反はないか等再確認することで、事故の防止に努めるもの	専門(実務)研修	14回	〃	19人	各種専門知識を習得するもの
人権研修	3回	その都度指名する職員	19人	人権問題について正しく理解し、認識を深めるもの	中部都市職員研修協議会派遣研修	9回	〃	148人	新任係長研修、新任課長研修、民法演習研修、行政法演習研修、面接スキル向上研修等
情報セキュリティ研修	2回	〃	287人	eラーニング等により、情報セキュリティに対する意識を高めるもの	マッセOSAKA派遣研修	50回	〃	102人	各種能力向上研修、システム研修、専門実務研修等

2 職員の給与の状況

(1) 職員の給与の概要

職員の給与は、「一般職の職員の給与に関する条例」等に基づき支給しています。

平成18年度は、国・府の給与構造の見直しに伴い、本市においても給料表、初任給など制度の見直しを行いました。その結果、職員の給料月額が平均5.6%の引下げとなりました。また、本市の財政状況を勘案して給料の1%カットを平成18年4月1日から1年間、

また、平成19年4月1日から平成22年3月31日まで、現給保障者を対象に給料の1%カット（ただし、現給保障額を上限）を実施しています。

今後についても、国や他の地方公共団体の職員、民間事業の従業者の給与などを参考に給与の適正化に努めていきます。

(2) 人件費の状況(平成20年度普通会計決算)

歳出額(A)	人件費(B)	人件費率(B/A)	(参考)平成19年度の 人件費率
34,112,523千円	5,664,960千円	16.61%	17.65%

* 決算額は地方財政状況調査の分析によるものです。

* 人件費には議員・特別職に支給される給料・報酬などを含みます。

(3) 職員給与費の状況(平成21年度一般会計予算)

職員数(A)	給与費				1人当たり 給与費(B/A)
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計(B)	
618人	2,351,058千円	554,911千円	1,034,969千円	3,940,938千円	6,377千円

* 職員数は4月1日現在の一般会計の一般職に属する職員の数です。

* 職員数には再任用短時間勤務職員(56人)を含みます。

* 給与費は当初予算に計上された額です。

* 職員手当には退職手当を含みません。

(4) 職員の平均年齢および平均給料月額の状況 (平成21年4月1日現在)

区 分	平均年齢	平均給料月額
一般行政職	43歳00月	3,411百円
技能労務職	57歳09月	4,065百円

(5) 職員の初任給、2年後の給料、経験年数別・学歴別平均給料月額の状況(平成21年4月1日現在)

区 分		初任給	2年後の給料	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一般行政職	大学卒	185,800円	198,200円	235,680円	313,486円	367,973円
	高校卒	155,700円	169,500円	-円	270,700円	314,780円
技能労務職	高校卒	155,700円	169,500円	-円	-円	-円
	中学卒	-円	-円	-円	-円	-円

* 経験年数とは、卒業後直ちに採用され引き続き勤務している場合は採用後の年数をいいます。

(6) 一般行政職の級別職員数の状況(平成21年4月1日現在)

区 分	8級	7級	6級	5級	4級	3級	2級	1級
標準的な職務内容	理事 部長	参事 課長 副理事	課長代理	主査 係長	副主査 主査	主事	主事	主事
職員数	11人	75人	57人	92人	67人	46人	62人	16人
構成比	2.6%	17.6%	13.4%	21.6%	15.7%	10.8%	14.6%	3.8%

* 一般職の職員の給与に関する条例に基づく給料表の級区分によります。

* 標準的な職務内容は、それぞれの級に該当する代表的な職名です。

(7) 特別職の報酬等の状況(平成21年4月1日現在)

区 分	月 額
給 料	市 長 841,500円
	副市長 708,400円
	教育長 644,000円
報 酬	議 長 700,000円
	副議長 650,000円
	議 員 600,000円

* 「特別職の職員の給与に関する条例および羽曳野市教育委員会の教育長の給与等および旅費に関する条例の一部を改正する条例」、「羽曳野市議会議員の報酬の特例に関する条例」により、上記の金額を適用しています。

※平成17年7月1日から、平成22年3月31日までの間、市長の給料を15%、副市長、教育長の給料を8%減額しています。

6 職員の福祉および利益の保護の状況

(1) 職員の福利厚生の概要

職員の厚生制度については、職員の厚生制度に関する条例に基づき、羽曳野市職員福利厚生会に委託し実施しています。

本市職員福利厚生会は、株式会社リラックス・コミュニケーションの運営する福利厚生代行サービス「福利厚生倶楽部」に加入しており、福利厚生会の会員である職員は「福利厚生倶楽部」の提供する福利厚生サービスを利用することができます。また、福利厚生会でも直接の事業として、人間ドック受診者への補助、定年退職者への記念品の配布、職員食堂・喫茶店の運営や職員団体への助成等を行っています。

運営財源は、福利厚生会の会費と市からの助成金、職員が個人で加入する生命保険等の団体引き落としに対する事務費として、契約保険会社等から支払われる事務手数料を主な財源としています。

(3) 職員健康診断の実施状況(平成20年度)

職員の健康を維持・増進するため、地方公務員法第42条および労働安全衛生法に基づき職員の健康診断を行っています。

区 分	実施日	受診者数
一般検診(保育園勤務職員を除く)	6月16日～20日	973人
一般検診および頸肩腕腰痛検診(保育園勤務職員)	〃	202人
胃検診	7月8日～10日	155人
乳癌検診	9月4日・17日・30日	171人
子宮癌検診	〃	138人
VDT検診	11月25日	74人

(2) 会員等の状況(平成21年4月1日現在)

区 分	人 数
羽曳野市職員福利厚生会	725人

7 公平委員会の状況

公平委員会の業務の状況

業務の種類	件 数
職員の勤務条件に関する措置の要求の処理件数	0件
職員の不利益処分についての不服申立ての処理件数	0件
職員の苦情の処理の処理件数	0件

決算をお知らせします。

◇平成20年度決算の概要

平成20年度の各会計の決算が第3回定例市議会において認定されました。

一般会計の決算は、歳入359億3,806万円、歳出358億750万円で、収支(差引)は1億3,056万円でした。ただし、この中には平成21年度に繰り越すべき財源として6,757万円が含まれていますので、この分を差し引いた実質収支は6,298万円となり、昨年度に引き続いての黒字決算となりました。

これは平成18年3月に策定した「行財政改革大綱」と、その実施計画のひとつである「財政健全化計画」とを推し進めてきたことによる結果であります。

しかしながら、本市の財政状況につきましては、景気後退による市税の減少や制度の見直しに伴う地方交付税の減少、過去の公共事業に対する市債償還額の高止まり、また、国民健康保険や介護保険への繰出金など社会保障関係費への支払増加等、決して明るい状況にあるとはいえません。

以上のように、本市を取り巻く社会・経済情勢は依然として厳しく、当面このような状況が続くと予想されるため、より効率的な行政運営の推進など、行財政改革への一層の取り組みを図りながら、歳入歳出のバランスを考慮しつつ、健全な財政運営に努めてまいります。

◇会計別歳入歳出決算額

(千円)

会計名	歳 入		歳 出		歳入歳出 差引額
	決算額	前年度比	決算額	前年度比	
一 般 会 計	35,938,057	96.1	35,807,502	96.6	130,555
国民健康保険特別会計	13,477,020	99.1	12,759,582	98.9	717,438
と畜場特別会計	249,559	101.4	249,559	101.4	0
財産区特別会計	1,911,213	94.7	79,007	53.8	1,832,206
公共下水道特別会計	5,907,816	111.5	5,890,816	111.1	17,000
老人保健特別会計	1,078,188	11.9	1,083,360	11.7	▲5,172
介護保険特別会計	6,790,793	103.0	6,605,325	102.7	185,468
健康ふれあいの郷事業 特 別 会 計	29,836	63.4	29,836	63.4	0
土地取得特別会計	900,902	5,442.5	900,902	5,442.5	0
後期高齢者医療特別会計	1,063,992	皆増	1,033,468	皆増	30,524

◇水道事業会計

損 益 計 算 書

収 入 の 部	
営 業 収 益	22億5,814万円
営 業 外 収 益	6,935万円
特 別 利 益	—
合 計	23億2,749万円
費 用 の 部	
営 業 費 用	19億4,745万円
営 業 外 費 用	1億7,208万円
特 別 損 失	176万円
合 計	21億2,129万円
当年度利益	2億 620万円

貸 借 対 照 表

資 産 の 部	
有形固定資産	203億4,448万円
無形固定資産	1億9,797万円
流 動 資 産	23億5,362万円
合 計	228億9,607万円
負 債 ・ 資 本 の 部	
固 定 負 債	4億3,152万円
流 動 負 債	8億4,505万円
資 本 金	33億3,150万円
剰 余 金	182億8,800万円
合 計	228億9,607万円

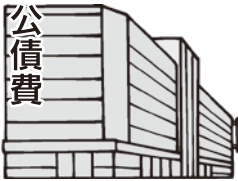
◇市民ひとりあたり決算額

民生費



119,661円

公債費



58,163円

総務費



36,245円

土木費



24,602円

教育費



24,278円

衛生費



21,452円

消防費



9,528円

議会費



2,629円

農林水産業費



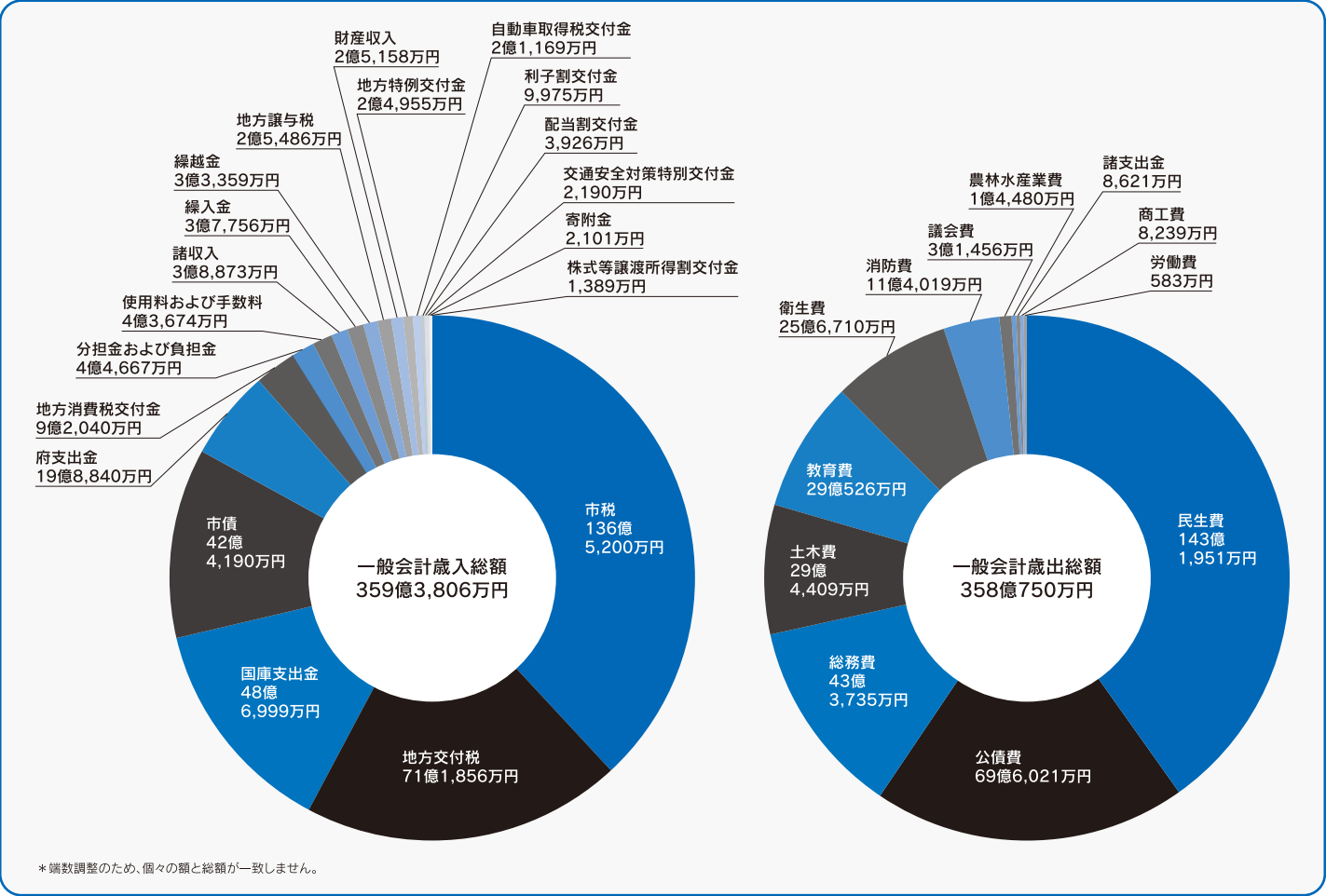
1,210円

商工費



688円

◇一般会計の決算状況の内訳



～平成20年度決算に係る健全化判断比率などを公表します～

市町村や都道府県の財政を適正に運営することを目的として「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」が平成19年6月公布されました。

これにより、全ての地方公共団体が、毎年度決算時に財政

健全化に係る各指標を公表するよう義務づけられました。

また、各指標のいずれかが健全化基準以上の場合、財政健全化計画あるいは財政再生計画を作成し、計画的に健全化にむけて取り組むこととなります。

■羽曳野市平成20年度決算に係る健全化判断比率

実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
実質赤字額なし	連結実質赤字額なし	8.5%	163.4%

なお、自主的な改善努力が法律で義務付けられる基準となる早期健全化基準は以下のとおりです。

実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
12.29%	17.29%	25.0%	350.0%

■羽曳野市公営企業平成20年度決算に係る資金不足比率

特別会計の名称	資金不足比率
水道事業会計	資金不足なし
と畜場特別会計	資金不足なし
公共下水道特別会計	資金不足なし

なお、自主的な改善努力が法律で義務付けられる基準となる経営健全化基準は20%です。

* 詳しい財政健全化法の制度の仕組みは、総務省ホームページ http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/02zaisei07_000009.html をご参照ください。

次代を担う子どもを育むまち

①乳幼児医療費助成制度の拡充〔1億6,083万円〕

乳幼児を抱える保護者の経済的負担を軽減するため、乳幼児医療費助成制度の拡充を図りました。

②妊婦一般健康診査公費負担の拡充〔1,238万円〕

少子化対策の一環として、妊婦一般健康診査における公費負担の充実を図りました。

③緊急110番非常用通報システムの設置〔233万円〕

子どもの安全対策として、公立保育園および子育て支援センターに緊急110番非常用通報システムを設置しました。

④学校施設耐震診断・耐震補強事業〔4,021万円〕

白鳥小学校屋内運動場耐震補強工事をはじめ小中学校施設の耐震化。

⑤古市小学校屋内運動場改築事業〔1億9,926万円〕

狭小かつ老朽化が著しい古市小学校屋内運動場の改築を行いました。



魅力ある地域社会を拓く活力あるまち

⑥「百舌鳥・古市古墳群」世界文化遺産登録推進事業〔32万円〕

大阪府、堺市、藤井寺市とともに、「百舌鳥・古市古墳群」の世界文化遺産登録に向けた取り組み



信頼に基づく市民とともにつくるまち

⑦(仮称)市民公益活動センター開設準備委員会の設置〔24万円〕

市民公益活動の活性化や市民と行政との協働を進めるため、(仮称)はびきの市民公益活動センターの開設に向けた取り組み。

⑧市制施行50周年記念事業〔302万円〕

市民向けガイドブックの発行、市民推進会議より提案の記念事業、峰塚公園のオープンなどの事業を行いました。

安全・安心、快適で住みやすいまち

⑨自動体外式除細動器(AED)の市立全中学校への設置〔126万円〕

生徒等の安全・安心の確保のために、市立全6中学校に自動体外式除細動器(AED)を設置しました。

⑩市営住宅ストック総合改善事業〔5,513万円〕

住環境向上のため、地域住宅計画に基づいた、市営住宅の改善。

⑪各種まちづくり構想の策定のうち〔309万円〕

・「バリアフリー基本構想策定」

誰もが利用しやすい施設整備や円滑な移動をはかるための基本構想策定。



健康で生き生きと暮らせるやさしいまち

⑫特定健診・特定保健指導の実施〔6,625万円〕

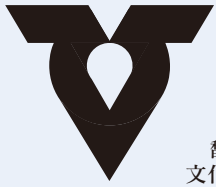
生活習慣病(メタボリックシンドローム)等への対策として、平成20年度から特定健診・特定保健指導事業を実施しました。

⑬南河内圏域障害児(者)歯科診療所事業〔381万円〕

障害者支援の充実として、南河内9市町村共同で障害児(者)歯科診療を実施しました。

⑭南河内北部広域小児急病診療事業〔3,159万円〕

羽曳野市、松原市、藤井寺市の3市共同で、土曜・休日の夜間に小児の急病診療(1次救急)を広域的に実施しました。



市民表彰式典

腹郁と菊薫る文化の日、LICはびきのホールMにおいて、平成21年度市民表彰式典が挙行了されました。市政の発展や福祉の増進、文化の向上、地域奉仕、緑化推進・公園美化活動に尽力された56人と1団体が市長表彰を、教育や文化・スポーツ活動に尽力された45人と3団体が教育委員会表彰、教育長特別表彰を受けられました。(敬称略・順不同・匿名の方を除く)

市長表彰

☆有功者表彰

<消防団副団長>

塚本 彰 宜

☆自治功労者表彰

<農業委員>

衿倉 勝

<区長>

石井 庄 藏

上野 十一

大木 幸 雄

北田 實

熊野 實

小松 富 子

塩谷 友 輔

廣田 周

外蘭 勲

前田 勝

松井 永 徳

大和屋 幸 隆

<消防団員>

塚本 則 幸

仲村 裕 三

<人権擁護委員>

杉谷 義 文

<保護司>

池田 明

上田 茂

山上 烈

<更生保護女性会役員>

塚本 喜代美

<学校医>

井上 康 子

<スポーツ少年団軟式野球連盟指導者>

上林 留志次

鈴木 生 実

<ゲートボール協会会長>

村上 嘉 彦

<青少年指導員>

荒木 實千代

石川 緑

内田 喜 三

柏樹 卓

桑鶴 文 夫

杉本 茂 樹

高崎 博

田中 啓 造

筒井 健 二

二宮 博 直

松浦 喜 一

☆善行者表彰

<篤行・信望・模範>

門馬 悦 子

島津 スエ子

関田 定 雄

横山 新 平

<寄付>

貴志 敏 夫

故 塩野 貞一

田川 悦 子

ダリッッシュセファット有

<地域奉仕>

尼丁 末 可

尼丁 眞壽美

上野 カヤ子

<地域役員>

小谷川 淑 子

田野邊 たつ子

藤原 一 子

☆都市緑化功労者表彰

田中 榮

☆公園美化功労者表彰

井口 平 治

坂元 義 晴

羽曳山子ども会

教育委員会表彰

☆学校教育活動功労者表彰

佐々木 繁 隆

芝池 隆

高橋 與 治

☆社会教育活動功労者表彰

<青少年指導員>

芋縄 秀 央

内本 令 子

大石 孝 司

梶 正 人

木本 義 之

田中 秀 往

寺本 和 人

松島 信 行

宮守 秀 人

<婦人団体協議会役員>

塚本 美 幸

松尾 マサ子

<こども会育成連絡協議会役員>

間部 則 子

<市民自主運営教室講師>

岩田 あや子

内田 八千代

貴田 八エコ

西堂 貞 子

佐藤 知 子

白木 町 子

高橋 光 雄

田中 千恵子

多村 美代子

辻内 鈴 江

中野 真 弓

並河 愛 子

増田 愛 子

吉松 由 美

羽曳野市子ども文庫連絡会

羽曳野市読書友の会

朗読ボランティアグループはびきの

☆社会体育活動功労者表彰

<ゲートボール協会役員>

小野 かほる

白石 錦 治

宮本 泰 子

<スポーツ少年団指導者>

堀 誠

☆クラブ活動優良者表彰

第49回全国中学校水泳競技大会(男子100m自由形)出場

木野 和 樹

第49回全国中学校水泳競技大会(男子背泳100m・200m)出場

橋本 颯 斗

第49回全国中学校水泳競技大会(女子400mメドレーリレー)出場

第58回近畿中学校総合体育大会(女子背泳100m・200m)出場

岡田 菜実穂

第49回全国中学校水泳競技大会(女子400mメドレーリレー)出場

舟橋 茜

後田 京 香

呉本 璃 紗

助島 穂乃佳

第58回近畿中学校総合体育大会(陸上男子100m)出場

江口 晋 史

教育長特別表彰

第23回全国男子中学生ウェイトリフティング競技選手権大会(62kg級)優勝

白草 翔 太

第23回全国男子中学生ウェイトリフティング競技選手権大会(56kg級)第3位

藤野 佳 大

このたび、本市の政治、経済、教育、文化並びに社会の進展に貢献された方々、

また市民憲章を实践し、市民の模範とな

られた皆様、ご受章誠にありがとうございます。

今後も、益々のご活躍をお祈り申し上げますとともに、希望に満ちた市政の推進に、なお一層のご指導とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

羽曳野市長 北川嗣雄



市長表彰



教育委員会表彰・教育長特別表彰

—はびきの 2009.12.1—

羽曳野市 ダルビッシュ有文庫 開設！

ダルビッシュ有さん(プロ野球選手/北海道日本ハムファイターズ)からいただいた寄付金(※)を活用し、羽曳野市立中央図書館内に「ダルビッシュ有文庫」を、平成21年12月18日(金)に開設します。

この文庫には、野球を始め、その他スポーツ全般に関わる本を置いています。ダルビッシュ有さんを身近に感じていただき、また、さまざまなスポーツ情報にも親しんでもらえます。

なお、この文庫のオープニング記念イベントとして、展示会を下記のとおり開催します。ダルビッシュ有さんのこれまで活躍された証となる多数の記念品や、幼少時代から高校生まで使用してきた野球用品など、普段みることのできない、貴重な品々を展示しますので、ぜひお越しください。

【開催場所】LICはびきの交流プラザ
羽曳野市軽里1-1-1

【開催期間】平成21年12月18日(金)午後1時から
平成21年12月25日(金)正午まで

【開催時間】平日は午前10時から午後6時まで
土日祝は午前9時から午後7時まで
※ただし、初日(18日)と最終日(25日)は、開始時間と終了時間が異なりますのでご注意ください。

(注)・駐車場には限りがありますので、なるべく公共交通手段でお越しいただきますようお願いいたします。

・文庫の本の貸出は、12月26日(土)からといたしますので、ご了承ください。

・記念イベントへのダルビッシュ有さん本人の参加の予定はありません。

(※)ダルビッシュ有さんは、平成20年より公式戦で1勝するたびに10万円を本市に寄付していただいています。

また、ダルビッシュ有さんの「子どもの福祉に役立てて」という意思に賛同していただける皆様に、広く基金への寄付を募ります。子育て支援課へお申し出ください。



プロフィール

- 出身地
大阪府
- 生年月日
1986年8月16日
- 身長・体重
196cm・93kg
- 獲得タイトル
 - ・最優秀選手(07)
 - ・最多三振奪取(07)
 - ・ベストナイン(07)
 - ・沢村賞(07)
 - ・ゴールデングラブ賞(07.08)
 - ・月間MVP(07/8.08/3・4.08/9)

…世界文化遺産登録を期して PART VI…

古代史フォーラム2010

「巨大古墳に眠る被葬者像」

〔日 時〕 平成22年2月27日(日)
午後2時開演(午後1時30分開場) 午後5時終演

〔場 所〕 LICはびきの ホールM

〔講 演〕 ①乾 善彦氏(関西大学教授)
「文献が語る天皇(すめらみこと)」
②白石 太一郎氏(近つ飛鳥博物館館長)
「古市古墳群に眠る大王たち」

〔定 員〕 450人(内、中・高校生150人は無料招待)

〔参加費用〕 1,000円(資料代)

〔主 催〕 フィールドミュージアムトーク 史遊会

〔後 援〕 羽曳野市・羽曳野市教育委員会・近つ飛鳥博物館・歴史街道推進協議会

〔申し込み方法〕 住所・氏名・電話番号を明記の上、ハガキまたはEメールで下記へお送りください。後日、参加案内状をお送りします。中、高校生は学校名もご記入ください。なお、定員(250人)になりしだい締め切ります。

〔お問合せ先〕 〒583-0872 羽曳野市はびきの1丁目391-25

フィールドミュージアムトーク 史遊会(事務局 細見)

電話:090-5328-1137 Eメール:k.hosomi.11373@onyx.ocn.ne.jp



羽曳野市成人式

第 52 回羽曳野市成人式は平成 22 年 1 月 11 日（祝）に開催します。

式典や第 2 部の「はたちのつどい」（立食パーティー）に出席して、懐かしい仲間とともに、成人した喜びを分かち合いましょう。さまざまな企画を用意しておりますので、ぜひご出席ください。

対象者 平成元年 4 月 2 日から平成 2 年 4 月 1 日までに生まれ、
羽曳野市に居住、住民登録されている方
場 所 羽曳野市立総合スポーツセンター（はびきのコロセアム）
（羽曳野市南恵我之荘 4 丁目 237 番地の 4）
◎近鉄・南大阪線「恵我ノ荘駅」南へ 1 キロ
時 間 午前 11 時 00 分から（受付は 10 時 00 分から）

※当日、第 2 部の会場となるメインアリーナに着付け直しコーナーを設置します。

案内状：対象の方には、案内状を 12 月 10 日頃発送します。
案内状が届かない方は、社会教育課までご連絡ください。

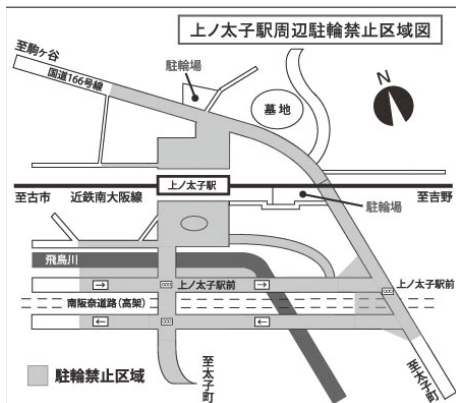
成人式実行委員会では、当日のボランティアスタッフを募集しております。

18 歳～ 25 歳の方で、成人式のお手伝いをしていただける方は社会教育課までご連絡ください。



〔問い合わせ〕 社会教育課
☎ 958-1111 内 4451

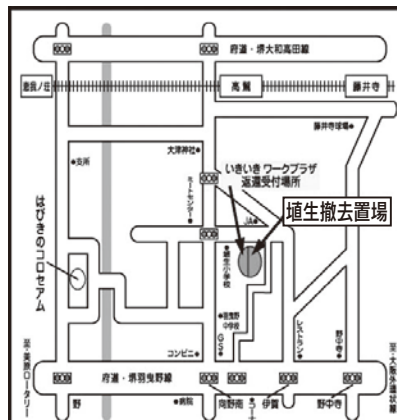
近鉄南大阪線上ノ太子駅周辺を 自転車等放置自転車禁止区域に指定します



12 月 1 日（火）より、近鉄南大阪線上ノ太子駅周辺を羽曳野市自転車等の放置防止に関する条例第 7 条に基づき、自転車等放置自転車禁止区域を左記の図のように指定しました。（緑地・河川管理通路も含みます。）



また、この指定された区域内に放置されている自転車等は撤去・移動しますので、駐輪場をご利用ください。
なお、保管場所につきましては、下記の図をご参照ください。（自転車等とは、自転車・原動機付自転車・自動二輪車・小児用の車を指します。）



※撤去した自転車・バイク等は左記の場所にて返還いたします
※カギ・印鑑・身分証明書・撤去保管料が必要です

■撤 去 料／自転車 500 円・原動機付自転車 1,000 円
■保 管 料／1 日につき 200 円
■返還業務時間／午前 10 時から午後 4 時
12 月 30 日から 1 月 4 日は返還業務は行いません
■連 絡 先／072-952-1146 増生撤去自転車置場



お問い合わせ
土木部道路課
（内）2241

特定健診

(40歳以上の国民健康保険の加入者の方にお知らせします。)

特定健診(メタボ健診)もう受診しましたか？

寒くなってきましたが、皆様はいかがお過ごしでしょうか、健康な身体で生活していますか？健康だと思っている方も「あなたは本当に健康ですか？」と聞かれてどれくらい自信がありますか？。少し不安になった方は、10月広報と一緒にお配りした健康まつりのチラシの裏面の「健診結果から今後10年間のあなたの危険度を判定してみましょう」で危険度の判定を行ってみませんか？チラシが手もとに無い方は羽曳野市のホームページの「がんばれメタケルくん」の「健診結果からあなたの未来を予想してみましょう！」からも判定できますのでぜひ利用してください。

判定するためには血糖値やLDLコレステロールや血圧の値が必要です。まず特定健診(メタボ健診)を受けましょう。「健診」は「検診」とは違い、何か一つの病気を見つけるためのものではありません。健診で高血圧や糖尿病などが見つかりますが、これらは、通常、無症状で、すぐに命に別状があるわけではありません。しかし高血圧や糖尿病をそ

のまま放置しておくと、その後10～20年にわたって、異常がない人に比べて3～4倍も脳卒中や心筋梗塞になりやすくなります。脳卒中や心筋梗塞は、もし発症すれば命の危険があり、入院で高額の治療費もかかります。また後遺症が残ると外出などができなくなって生活も不自由になります。したがって**今、健康な人、何も症状がない人こそ、健診を受けるべきなのです。**

年に1度は特定健診を受けて自分の身体の状態を把握しておきましょう。そして、健診結果でメタボリックシンドロームが見つければ特定保健指導を受けて生活習慣を改善しましょう。

特定健診を受けるためには特定健診受診券・保険証・自己負担金(1000円)が必要です。

特定健診受診券が手もとに無い方は再発行しますので保険年金課で申請してください。

健診で防ごう！
メタボリックシンドローム
メタボあっけり☆
がんばれ！メタケルくん

メタケル

ホームページも展開しています。

検索

(保険年金課)

(協会けんぽの加入者の方にお知らせします。)

全国健康保険協会大阪支部より、生活習慣病予防健診および特定健康診査にかかる受診案内です。

全国健康保険協会※(協会けんぽ)にご加入の皆様へ

※平成20年10月に政府管掌健康保険(政管健保)が、全国健康保険協会管掌健康保険(協会けんぽ)に変わりました。
ご加入の健康保険制度の種類につきましては、お手持ちの健康保険被保険者証にてご確認ください。

健康診断のお知らせ

協会けんぽでは、加入者(任意継続加入者も含む)の皆様の健康保持増進のため、

35歳以上の『加入者「ご本人」』の方を対象に、

生活習慣病予防健診

40歳以上の『加入者「ご家族」』の方を対象に、

特定健康診査

年度中(4月～翌年3月)に一度の受診に限り、健康保険から一部補助することができます。

を実施しております。

ご注意

『加入者「ご本人」様と『加入者「ご家族」様とでは、受診できる健診機関(医療機関)、検査項目、検査費用、申込方法などが異なります。

詳しくは、全国健康保険協会ホームページをご覧ください。

〒541-8549 大阪市中央区平野町2-3-7 アーバンエース北浜ビル11階
全国健康保険協会 大阪支部 保健サービスグループ
06-6201-7077

協会けんぽ

検索



人権週間特集

人権週間 12月4日～10日

『みんなで築こう 人権の世紀』
～考えよう 相手の気持ち 育てよう 思いやりの心～

「人権」とは、誰もが生まれながらにして持っている“幸せに生きるための権利”であり、なくてはならないものです。

「人権」というと何か難しいものと考えてしまいがちですが、本当は誰にとっても大切なもので、相手の立場や気持ちを思いやることで守られるものなのです。

私たちは、誰もが幸せに暮らしたい、人間らしく生きたいと願っています。

人権週間をきっかけに、人を思いやる心について考えてみたいものです。

人権週間とは？

昭和23(1948)年12月10日、国際連合の第3回総会で「世界人権宣言」が採択されました。

国際連合はその日を記念し、毎年12月10日を「人権デー」と決めました。

日本では、毎年12月4日～10日までを「人権週間」として、さまざまな啓発活動を展開しています。

本市も関係機関との連携・協力により、積極的な啓発活動に取り組んでいます。

人権週間ニュース

〇きらりはびきの～男女共同参画フォーラム&人権を考える市民の集い～

今年は「出逢い」をテーマに、人とのつながりや人を思う気持ちが、人権を大切に作る心につながっていくことを、みなさんと一緒に考えたいと思います。

と き 平成21年12月12日(土) 午後2時30分～午後5時

と ころ L I Cはびきの ホールM

- 【第1部】 羽曳野市立 高鷲北小学校 児童からの音楽の贈り物
【第2部】 基調講演 「取材現場から～私の出逢った人たち～」
講 師 家田 莊子(いえだ しょうこ)さん



家田 莊子

日本大学芸術学部放送学科卒業。現在、高野山大学大学院・文学研究科密教学専攻生。

これまで光の当たっていなかった世界や人々にスポットを当て、取材することによって社会問題を提起し続けている。女優業から作家に転職するまでOLの他、10以上の職業を経験する。作家になった頃から1日一人以上の取材をノルマにし、実行してきたため、女性の生き方、恋愛、事件、結婚、裏世界などの「現場の生の声」を膨大に蓄積している。常に弱者の立場にたって描き続けたノンフィクション作品の他にコミックの原作や恋愛エッセイ、小説にも定評があり、著作は123作品に及ぶ。

◆申し込み方法◆ しめきり12月10日(木)必着

電話・ファクス・ハガキ(または封書)・Eメールにて随時申込受付します。

(電話以外の場合は、①氏名②住所③連絡先④年齢⑤参加希望人数を記載の上、お申し込みください。後日参加券を郵送します。) 定員400人(先着順)

◆申し込み・問い合わせ先◆

〒583-8585 羽曳野市誉田 4-1-1 羽曳野市役所人権推進課
☎072-958-1111【内線1057】 FAX 072-958-8061
E-mail jinkensuishin@city.habikino.osaka.jp

〇特設人権相談を開設します

1人で悩まないで。あなたの心に近づいて相談に応じます。

日 時 12月18日(金) 14:00～16:00

場 所 市役所別館3階 第3会議室

相談員 羽曳野市人権擁護委員

問合せ 人権推進課 (内線1053・1054)

〇市役所コミュニティスクエアにて人権展を開催します

人権週間(12月4日～10日)に、人権に関する展示を行います。

(土・日をのぞく9:00～17:30)

問合せ 人権推進課 (内線1053・1054)

〇「とんぼりリバーウォーク」で啓発

1日人権擁護委員(オリックス バッファローズ選手)や人権擁護委員などが「人権週間」を呼びかけながら、啓発物品を配布します。

日 時 12月4日(金) 13:00～14:30

場 所 とんぼりリバーウォーク
(道頓堀川遊歩道)

問合せ 大阪法務局人権擁護部
(TEL 06-6942-9492)

〇「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」 12月10日～16日

12月10日(木)～16日(水)は「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」です。人権侵害問題に対する関心と認識を深めましょう。

「ハンセン病」のこと正しく理解しましょう！

～今年4月、『ハンセン病問題の解決の促進に関する法律』が施行されました～

ハンセン病はらい菌の感染によっておこる感染症です。感染・発病力は非常に弱く、早期発見と適切な治療で完治できる病気です。

しかし、平成8年に「らい予防法」が廃止されるまで、国による隔離政策によって、ハンセン病患者や家族は地域社会で平穏に生活することを妨げられ、ハンセン病に対する周囲の偏見や誤解から、人権上の制限や差別などの大きな被害を受けてきました。

平成21年4月、国の誤った隔離政策によるハンセン病回復者

の被害回復を目的として、「ハンセン病問題の解決の促進に関する法律」が施行されました。ハンセン病患者であった人々たちに対する差別と偏見のない社会を実現するための大切な法律です。

ハンセン病について正しい知識と理解を持つことは、一人ひとりが人権について考えていく上で、とても大切なことです。偏見や差別をなくす第一歩として、正しく理解しましょう。

※今月の「サラダボール」はお休みします。

平成 22 年度 保育園入園申し込みの案内

保育園とは 保護者や同居の親族が、共働きや病気などのために
昼間家庭で保育できない児童を、保護者に代わって保育する施設です。

保育園に入園できる子ども 生後2カ月以上の就学前児童で、家庭内の保護者（父母および65歳未満の祖父母）が次のいずれかに該当する場合です。ただし、家庭で同居の親族やその他の人が子どもの保育ができる場合は入園できません。

①家庭外労働②家庭内労働③病気や障害等④病人の介護⑤家庭の災害

上記の要件を満たし、平成22年4月から入園を希望する人（現在空き待ち申込中の人・育児休業中等で平成22年度中に入園を希望する人を含む）は、申し込んでください。

申込受付日程 12月1日(火)～4日(金)と7日(月)～12日(土)に表の日程で受け付けます。12月14日(月)以降のお申し込み（平成21年12月以降に生まれた児童を除く）は、原則的に「空き待ち申込」となりますのでご注意ください。

※入園受付時に児童の面接を行いますので、お子さん同伴でお越しください。（母子手帳もご持参ください）

申込用紙の配布 各保育園・支所・子育て支援センターふるいち・MOMOプラザ・丹治はやプラザ・石川プラザ・陵南の森総合センター・子育て支援課で配布（各施設の業務時間内）しています。

申し込みに必要な書類 ①入園申込書②保育に欠ける（就労等）証明書③家庭状況確認票④児童健康問診票⑤源泉徴収票等の所得税等証明書（申込時は必要ありませんが、平成22年1～2月に提出してください）⑥母親が加入している場合は社会保険証・雇用保険証の写し（母親が不在の世帯の場合は主たる保育者のもの）

入園の決定 保育ができない程度が高いと判断される家庭から順

次決定します。ただし、定員に余裕がない場合は、待機となります。結果については平成22年2月下旬に文書で通知します。

毎月の費用 保育料・給食費・教材費・諸経費など。保育料は、申し込む児童が属する世帯の所得税額・市民税額に基づき、市保育料徴収基準額表により決定します。

○申込の受付日および場所

受付日	受付場所	住 所	電話番号	受付時間
12月1日(火)	四天王寺悲田院 保育園	学園前 6-1-1	956-2985	15:00～ 17:00 (この期間は、市 役所子育て支援 課では受付でき ません)
	郡戸保育園	郡戸 394-2	938-5280	
12月2日(水)	誉田保育園	誉田 3-2-30	958-2525	
	あおぞら保育園	古市 2-2-27	950-1105	
12月3日(木)	高鷲保育園	南恵我之荘 2-6-22	953-3883	
	陽気保育園	恵我之荘 2-9-4	954-9630	
12月4日(金)	坂門ヶ原保育園	東阪田 264	956-6246	
	高屋保育園	古市 7-4-1	957-1234	
12月7日(月)	ベビーハウス社協	高鷲 9-2-17	930-0240	9:00～12:00 13:00～19:00 10:00～12:00 13:00～16:00
12月8日(火)	市役所 子育て支援課	誉田 4-1-1 (別館1階5番窓口)	958-1111 (内1230～1233)	
12月11日(金)				
12月12日(土)				

※受付時間について昨年までと時間帯が変わっていますので、ご注意ください

※ご希望以外の保育園でも受付できます。

※平成21年12月14日(月)以降の申込者（平成21年12月以降の出産児は除く）は、原則的に「空き待ち申込」として取り扱いさせていただきますのでご注意ください。

なお、受付にお越しの前に入園案内書をよくお読みいただき、記入漏れ等がないようお願いいたします。

【子育て支援課 保育担当】

☎958-1111 内線：1230～1233

教えて！消費生活 Q & A

Q：突然、カナダから航空便が届き、1億4千万円の宝くじに当選したという正式登録確認書が入っていました。受け取るには、報告書作成料5千円を2週間以内に入金してほしいと書かれています。信用できますか？

A：最近、事例のように高額賞金の当選もしくは、当選確実をうたった海外宝くじの相談が増えています。

日本では、宝くじは、許可を受けた特定の地方自治体だけが発売でき、それ以外は「富くじ」として、発売や取次ぎや授受も刑法187条（富くじに関する罪）で禁止されています。海外宝くじを国内で購入することは、法律違反とみなされます。

元々、申し込んでもいないのに、海外宝くじが当たるわけはありません。業者のねらいは、手数料やクレジットカード番号などの情報を入手することが目的のように思われます。電話番号やクレジットカード番号など、個人情報を知らせないように、うまい話には注意しましょう！



消費生活相談
毎週月・金曜日
午前10時～午後3時
(要電話予約 産業振興課 内線2780)

12月1日は世界エイズデー



Living Together

～いま、何をすれば良いのか聴かせて？～

レッドリボン、エイズに対する理解と支援の象徴です。

気になったらまず相談・検査を受けましょう。

◆HIV抗原・抗体検査◆

受付時間：毎週水曜日（祝祭日除く）

13時30分～15時

費用：無料

予約：不要 匿名で受けられます。

（エイズ検査をされる方は希望により梅毒・クラミジア抗体検査も併せて受検できます。）

◆お問い合わせ先◆

大阪府藤井寺保健所地域保健課

住所：藤井寺市藤井寺1-8-36

電話：072-955-4181

第15回大阪菊花会



総合優勝 上田 力
(大菊)【上】



農林水産大臣賞 田中 茂
(盆栽)【上】



財務大臣賞 林 保行
(特作花壇)【上】



厚生労働大臣賞 弓場 好子
(だるま)【上】



総務大臣賞 増田 ひとみ
(福助)【上】

受賞者の皆さん (敬称略)

総合優勝 大会会長羽曳野市長賞 大阪菊花会会長賞	上田 力	大 菊
財 務 大 臣 賞	林 保行	特作花壇
農 林 水 産 大 臣 賞	田中 茂	盆 栽
外 務 大 臣 賞	石橋 豊	大 菊
文 部 科 学 大 臣 賞	平松 義治	大 菊
厚 生 労 働 大 臣 賞	弓場 好子	だるま
総 務 大 臣 賞	増田 ひとみ	福 助
国 土 交 通 大 臣 賞	弓場 好子	大 菊
環 境 大 臣 賞	尼丁 清行	特作花壇
民 主 党 代 表 賞	岡本 文子	盆 栽
民 主 党 幹 事 長 賞	花川 豊吉	だるま
大 阪 府 知 事 賞	花川 豊吉	福 助
国会議員賞 (長尾)	久門 末男	特作花壇
国会議員賞 (長尾)	芝田 博美	大 菊
国会議員賞 (長尾)	花川 美津江	福 助
国会議員賞 (大谷)	加川 靖紘	大 菊
国会議員賞 (谷畑)	西尾 武	大 菊
国会議員賞 (竹本)	芝田 福恵	だるま
国会議員賞 (谷川)	西尾 光子	大菊4鉢
国会議員賞 (北川)	増田 勝也	福 助
藤 井 寺 市 長 賞	平井 勝馬	盆 栽
松 原 市 長 賞	山本 貞	大 菊
大 阪 府 議 会 議 長 賞	林 保行	大 菊
阪倉久晴大阪府議会議員賞	宮井 繁一	大 菊
阪倉久晴大阪府議会議員賞	田中 みよ子	盆 栽
阪倉久晴大阪府議会議員賞	上田 力	だるま
阪倉久晴大阪府議会議員賞	上田 力	福 助
阪倉久晴大阪府議会議員賞	西野 晴	大 菊

狭霧勁大阪府議会議員賞	久門 末男	大 菊
狭霧勁大阪府議会議員賞	花川 豊吉	競 技 花
狭霧勁大阪府議会議員賞	田伏 三千代	大 菊
鈴木憲大阪府議会議員賞	加川 靖紘	だるま
鈴木憲大阪府議会議員賞	榎本 良平	大菊4鉢
鈴木憲大阪府議会議員賞	中村 喜代治	福 助
岩下学大阪府議会議員賞	高橋 明	大 菊
浦野靖人大大阪府議会議員賞	宮井 八重子	大 菊
大阪府教育委員会賞	平井 勝馬	大 菊
羽曳野市議会議長賞	三谷 清	盆 栽
羽曳野市議会議長賞	芝池 廣和	だるま
羽曳野市議会議長賞	上田 シゲ子	福 助
羽曳野市議会議長賞	高橋 輝向	大菊4鉢
羽曳野市議会議長賞	芝田 福恵	大 菊
羽曳野市教育委員長賞	西村 幸雄	大 菊
羽曳野市教育委員長賞	西村 榮子	大 菊
羽曳野市教育委員長賞	上田 力	競 技 花
羽曳野市教育委員長賞	松本 正人	大菊4鉢
羽曳野市教育委員長賞	平松 義治	だるま
羽曳野市教育委員長賞	芝田 福恵	福 助
松原市議会議長賞	芝田 博美	だるま
松原市教育長賞	石井 利和	大菊4鉢
国 華 園 賞	上田 力	大 菊
国 華 園 賞	弓場 好子	だるま
国 華 園 賞	増田 ひとみ	福 助
羽曳野ロータリークラブ会長賞	石井 利和	福 助
羽曳野ロータリークラブ会長賞	平松 悠紀子	だるま
羽曳野ロータリークラブ会長賞	芝池 廣和	大菊4鉢
羽曳野ライオンズクラブ会長賞	山本 輝子	だるま
羽曳野ライオンズクラブ会長賞	上田 力	競 技 花

羽曳野ライオンズクラブ会長賞	山本 貞	競 技 花
優 秀 賞	松本 正人	だるま
優 秀 賞	上田 シゲ子	だるま
優 秀 賞	西野 晴	だるま
優 秀 賞	加川 桂子	だるま
優 秀 賞	西野 晴	福 助
優 秀 賞	平井 勝馬	福 助
優 秀 賞	高橋 明	福 助
優 秀 賞	滝本 浩市	福 助
優 秀 賞	松本 正人	福 助
優 秀 賞	尾崎 光夫	福 助
優 秀 賞	尾崎 光夫	大菊4鉢
優 秀 賞	西尾 武	だるま
入 選	田中 利信	大 菊
入 選	尾崎 光夫	だるま
入 選	林 保行	福 助
入 選	加川 靖紘	福 助
入 選	山本 貞	福 助
入 選	今西 芳彦	福 助
入 選	芝池 廣和	福 助
入 選	宮井 八重子	福 助
入 選	山本 輝子	福 助
入 選	西尾 武	福 助
入 選	中山 義雄	福 助
入 選	西内 伸和	大菊4鉢
入 選	筒井 祥夫	大菊4鉢
入 選	中山 義雄	大菊4鉢
入 選	芝田 博美	競 技 花
入 選	松本 正人	競 技 花

一深めませんか・・・介護の絆ー 羽曳野市家族介護者教室 参加者募集

あたたかい心が通う介護のために、介護を必要とする方、介護をする方、それを見守る地域の方などが、それぞれ「介護」について理解を深め、つながりあい、絆を深めていただく講座です。

本講座は、市内の在宅介護支援センター・グループホーム

ム事業者の企画提案に基づき、市と事業者が協働で開催します。(今年度は約40回行う予定。順次お知らせします。) お住まいの身近な地域での介護講座にふるってご参加ください。

日 時	テーマ	内 容	場 所	講 師	企画・申込先
12 / 12 (土) 14:00 ～ 15:30	支え合う認知症ケア	認知症ケア実践例の紹介や、ゲーム・トレーニングの体験コーナーを設けています。講義と体験を通して認知症への理解を深めましょう。	高年生がいサロン6号館	四天王寺悲田院 作業療法士 塩野美穂氏	四天王寺悲田院在宅 介護支援センター (※申込不要)
12 / 15 (火) 13:30 ～ 16:30	認知症高齢者に関する介護相談会	認知症高齢者の介護にあたっての悩みや相談に応じます。認知症の理解・適切な対応・介護保険やその他の社会的資源の利用方法等について、専門的な立場からご相談いたします。	市役所別館2階 研修室3	グループホーム みやび職員	グループホーム みやび

【費 用】 無料

【申込み】 企画・申込先まで電話でお申し込みください。定員になりしだい締め切ります。

四天王寺悲田院在宅介護支援センター：TEL 957-3731 (※ 問合せのみ)

グループホームみやび：TEL 950-0382

【担当：高年介護課】

年 末 年 始 の 業 務

施 設 名	休館する日・運行を停止する日、○印は開館する日・運行する日							
	12 月			1 月				
	29 日(火)	30 日(水)	31 日(木)	1 日(金)	2 日(土)	3 日(日)	4 日(月)	5 日(火)
市役所（本庁）・支所	○							○
※証明書交付機 本庁・支所・生活文化情報センター（LIC はびきの）	○	○					○	○
陵南の森総合センター・MOMO プラザ・丹治はやプラザ・石川プラザ・古市郵便局・高鷲駅前サービスステーション	○							○
公的個人認証サービス（12/25 金 17 時～1/4 月まで手続きできません）								○
※生活文化情報センター（LIC はびきの）	○	○			○	○	○	○
※休日急病診療所（保健センター内）		○	○	○	○	○		
水道局	○	この間の水道の修理は、水道局へ連絡ください。（TEL 958-1111）						○
福祉・保健・文化施設 陵南の森総合センター（公民館・老人福祉センター）・市民会館・MOMO プラザ・丹治はやプラザ・石川プラザ・市民大学	○							○
子育て支援センター（ふるいち・むかいの）・保健センター	○							○
人権文化センター・向野老人いこいの家・高年生がいサロン（1号館～6号館）	○							○
社会教育施設 青少年センター								
青少年児童センター	○							○
白鳥児童館	○							○
図書館	○							○
スポーツ施設 総合スポーツセンター（はびきのコロセラム）・市民体育館・グレイプヒルスポーツ公園・石川スポーツ公園・陵南の森運動公園・テニスコート	○							○
健康ふれあいの郷スポーツ公園	○							○
公共施設循環バス	○							○

※証明書自動交付機は、平日は 9 時から 19 時、土・日曜日は 9 時から 17 時、ただし LIC はびきののは、12 月 30 日のみ 9 時から 17 時 30 分、古市郵便局は、平日は 9 時から 17 時 30 分、土曜日は 9 時から 12 時 30 分となっています。

※生活文化情報センター（LIC はびきの）：12 月 30 日、1 月 2 日・3 日の開館時間は、8 時 45 分から 17 時 30 分となっています。

※休日急病診療所（保健センター内 TEL 956-1000）：10 時～12 時、13 時～16 時。内科・小児科・歯科〈健康保険証を持参してください。〉

小児科夜間診療 受付：17 時 30 分～21 時 30 分 診療：18 時～22 時

※閉庁期間中でも、婚姻届・出生届・離婚届・死亡届などは、宿直員が受付します。（本庁・支所のみ）

※青少年センターは 12 月 28 日(月)も休館です。

ごみ収集日程

〔一般家庭ごみ〕

○燃えるごみ（生ごみ）

年末は 12 月 31 日(木)まで、年始は 1 月 4 日(月)から平常どおり収集します。

○燃える大きなごみ・資源ごみ

年始は 1 月 4 日(月)から平常どおり収集します。なお、1 月 1 日(金)、2 日(土)が収集日にあたっている地域は、下記の表のとおり第 2 週に変更となります。

燃える大きなごみ（別表 1）

収 集 地 域	収集日
河原城（東除川から西側）、郡戸、菅田 5 丁目、菅田 6 丁目（旧 170 号線沿いを除く）	1 月 8 日(金)
碓井 1～3 丁目、菅田 1 丁目、島泉 1・2 丁目、島泉 9 丁目、古市 4 丁目 1～5 番、古市 5 丁目	1 月 9 日(土)

資源ごみ（別表 2）

収 集 地 域	収集日
碓井 1～3 丁目、菅田 1 丁目、高鷲 4～6 丁目、高鷲 3 丁目の春日丘公園、古市 4 丁目 1～5 番	1 月 8 日(金)
野々上 1・2・5 丁目、白鳥 2・3 丁目	1 月 9 日(土)



〔犬・猫等の死獣の取扱い〕

年末 12 月 30 日から年始 1 月 4 日まで、市役所または支所で預かります。

〔持ち込みごみ（有料）〕

年末は 12 月 29 日(火)まで、年始は 1 月 5 日(火)から市役所 2 階環境衛生課で午前 9 時から午後 4 時まで受付をします。必ず処分されるものを車に積み 2 人乗車の上来てください。ただし、クリーンセンターで処理ができない物もありますので不明な場合はお問い合わせください。

〔臨時収集ごみ（有料）〕

引越・大掃除・片付け等で出た臨時ごみの収集業務は、年末が 12 月 29 日(火)まで、年始が 1 月 5 日(火)から収集します。

受付は、羽曳野市環境衛生事業協同組合（☎ 0120-01-9953）まで電話で申し込んでください。

クリーンピア 21 年末年始の利用案内

休館日

※ 12 月 28 日(月)までは平常どおり、29 日(火)は、最終入館時間が 16 時、閉館時間が 17 時になります。1 月 5 日(火)から平常どおり営業いたします。

※ 12 月 29 日(火)は、2 階フロア（大広間、和室、多目的室等、風呂）の利用はできません。
柏羽藤環境事業組合
余熱利用施設 クリーンピア 21
☎ 072-975-2580
<http://www.kashihafuji.jp>

し尿の汲み取り

○平常の汲み取り

年末は 12 月 30 日(火)まで、年始は 1 月 5 日(火)から平常どおり収集します。なお、年末年始は収集日・収集時間が前後する場合があります。

ごみの分別収集にご協力を

羽曳野市では、ごみを 4 分別（もえるごみ・もえる大きなごみ・もえないごみ・資源ごみ）で収集していますが、分別をしないで出されたごみが原因でごみ収集車輻や柏羽藤クリーンセンターで火災および爆発事故が発生しています。特にスプレー缶については、必ず穴をあけて資源ごみの日に出してください。

また、もえるゴミにガラスやワレモノが混入していたためで負傷事故が発生しています。ごみは分別して出して頂きますようご協力をお願いします。

道の駅しらとりの郷・羽曳野 年末年始の休館日のお知らせ

施設名	休館日
野外活動広場 ☎ 957-6900	12/30～1/4
休憩情報案内施設	
トイレ棟	無休
タケル 特産品売場 ☎ 957-8180	12/31～1/4
軽食・喫茶 ☎ 957-8800	
はびきのうどん ☎ 958-2233	1/1～1/7
「あすかてくるで」 ☎ 957-8318	12/31～1/7

LIC*NEWS

羽曳野市立生活文化情報センター(LICはびきの)は指定管理者 株式会社みのりの里が運営しています。

施設利用/お問合せ 072-950-5500

チケット予約専用 072-950-5504

インターネット URL <http://www.city.habikino.osaka.jp/lic/>
E-mail info@lic.city.habikino.osaka.jp

LICはびきの

クリスマスイベント2009



屋内・外のクリスマスイルミネーション

12月25日(金)までの毎日点灯!
点灯時間は17時30分～21時30分まで。
※屋外のイルミネーションは24時00分まで。

羽曳野市立幼稚園・保育園

クリスマス絵画展

12月1日(火)～12月25日(金)9時00分～22時00分

場 所 アトリウム(屋内) 観 覧 無料

オルガンと一緒に LICクリスマス*ファミリーコンサート

クリスマスにすてきな音楽のプレゼント!

～ヘンデルからサウンド・オブ・ミュージックまで～

12月19日(土)15時00分開演(14時30分開場)

場 所 ホールM

入場料 一般前売/指定席 1,500円
小人前売/指定席 1,000円(中学生以下)
当日500円増 3歳以上有料出 演 土橋 薫(オルガン・お話・企画) 畑田 弘美(ソプラノ)
堀内 聖子(打楽器)
羽曳野少年少女合唱団(指導 中野 彰、湊川 和子)

クリスマスキャンドルナイト

12月23日(水・祝)18時00分～21時00分

場 所 交流広場(屋外) ※悪天候時はアトリウム(屋内)

観 覧 無料



天体観望会～スバル星団とふたご座流星群～

12月13日(日)20時00分～21時30分

場 所 天体観測ドーム(屋上) 参加費 無料

申込方法 電話にて申込み。定員120名に達し次第締め切ります。



オルガンゼミ

小中学生のためのオルガン体験レッスン

2010年1月16日(土)

午前の部 ①10時00分～11時00分 ②11時10分～12時10分

午後の部 ③13時00分～14時00分 ④14時10分～15時10分

場 所 ホールM 講 師 土橋 薫(LICはびきのオルガン講座講師)

参加費 2,000円 対 象 小・中学生(各回5名程度)

申込方法 往復はがきで申込み。※詳細は「オルガンゼミ」係まで。

内 容 小・中学生向けのオルガンに関するレクチャーとレッスン

LICオルガンコンサート

音色は何色? ヴァイオリンと仲良し～名曲と組曲～

2010年1月23日(土)14時00分開演(13時30分開場)

場 所 ホールM

入場料 一般前売/自由席 1,000円
当日200円増 未就学児入場不可出 演 神原 のり子(オルガン)
清水 玲子(ヴァイオリン)

お知らせ

・コンサート終了後にオルガンの見学ができます!
・広報11月号から、コンサートのタイトルおよび席種(指定席→自由席)が変更となりました。

LIC de フリマ 出店者募集

2010年1月23日(土)・24日(日)9時00分～15時30分

場 所 アトリウム(屋内)

出店料 3,000円/日

締 切 12月22日(火)必着

ブース数 40ブース/日(2m×3m)

申込方法 往復はがきで申込み。

※詳細は「LIC de フリマ係」まで。申込多数の場合は抽選となります。

申込条件 説明会[1月8日(金)19時00分～]に出席できる方(代理人可)。

その他 9時00分まではフリマ準備時間となります。
商品の販売は9時00分よりお願いいたします。

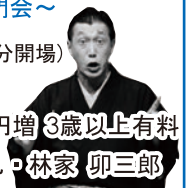
第24回 りっくぶち寄席～新春林家一門会～

2010年1月24日(日)14時00分開演(13時30分開場)

場 所 ホールM

入場料 一般前売/指定席 1,000円 当日200円増 3歳以上有料

出 演 林家 染二・林家 そめすけ・林家 笑丸・林家 卯三郎



LIC東西狂言

2010年3月21日(日)13時00分開演(12時30分開場)

～東の野村と西の茂山 夢の競演～

場 所 ホールM

入場料 一般前売/指定席 5,000円

バルコニー席前売/指定席 4,500円

当日500円増 未就学児入場不可

内 容 解説 茂山 千之丞

魚説法-うおざっぽう-

野村 萬斎 ほか

系 焼-くりやき-

茂山 千作 ほか

船渡舞-ふなわたむろ-

茂山 千之丞 ほか



2010年 パソコン講習会のお知らせ

場 所 2階 パソコン教室 定 員 18名

申込方法 来館・お電話(講習係)・インターネットにて申込み。
(<http://www.minorinosato.com/cgi-bin/index.php>)

受講料 6,500円(テキスト代込) 時 間 19時00分～21時00分

※定員に達し次第締め切ります。

※開講日の1週間前時点でのお申込み人数が4名未満の場合、閉講とする場合がございます。

講 座	対 象	内 容
Word2003 講座 初級編 1/12・19・26 毎週火曜日	これからパソコンを始める方	パソコンの基本操作 文書作成の基本(文字の装飾など)
Excel2003 講座 初級編 1/15・22・29 毎週金曜日	マウス操作、文字入力が可能なる方	Excelの基本操作(罫線など) 計算、関数の基本操作
Word2003 講座 中級編 2/9・16・23 毎週火曜日	マウス操作、文字入力、Wordの基本操作が可能なる方	表作成の基本 表を使った文書の作成
Excel2003 講座 中級編 2/12・19・26 毎週金曜日	マウス操作、文字入力、Excelの基本操作が可能なる方	基本的な関数 グラフ作成の基本

お知らせ～年末年始の開館時間～

12月31日(木)・1月1日(金・祝) 休館

12月30日(水)・1月2日(土)・3日(日) 開館時間 9時00分～17時30分

※定員のある事業については、12月1日から(午前9時から午後5時まで)受付します。(先着順)ただし、日曜日・祝日は除きます。
幼児については、保護者同伴をお願いします。必ず上靴を持ってきてね!

日	時間	事業名	内 容	定員
12月 5日(土) 12日(土) 19日(土)	14:00~16:00	子 ど も 広 場	「将棋広場」 ～初めての人・少しでも興味を持った人は、気軽に参加してください～ 対 象: おおむね小学1年生～6年生 ※開催日が変更になる場合があります。	なし
12月 5日(土)	10:00~11:30	おもしろ教室	「小物入れ」 ～牛乳パックとフェルトで家の形をしたステキな小物入れを作ります!～ 持ち物: 材料費100円/人(当日持参)・はさみ	15人
12月10日(木)	10:00~11:30	子育てセミナー	「うたあそび」～歌にあわせて楽しく遊ぼう～ 内 容: 歌にあわせた手遊び 対 象: 幼児とその保護者	親子 20組
12月17日(木)	10:00~11:30	子育てセミナー	「親子体操」～親子で楽しく体を動かそう!～ 講 師: 山本尚明氏(体育文化指導協会) 場 所: 青少年児童センター 体育館 持ち物: 水筒・タオル・着替え・親子とも体育館シューズ ※定員はありませんが、初めての方は事前に申込が必要です。	なし
12月19日(土)	10:00~11:30	おもしろ教室	「クリスマスリース」 ～手のひらサイズのかわいいクリスマスリースを毛糸やフェルトで作ります!～ 持ち物: はさみ	15人

ギャラリーはびきの

陶 芸 展

とらわれず流されず、感じたままに土をひねる

加藤陽康先生は、羽曳野市に文化財保護課ができた際に、発掘調査に携わっていただき、土器を復元し、報告書にまとめる作業をしていただきました。その際、



「製作技法はどうなっているのか?」「粘土は温度によって、色や収縮にどのような変化があらわれるか?」「土が焼き物になる過程は?」などの疑問を持ち、「本当にそうなのか?」と自分で確かめずにはおられなくなり、縄文や弥生土器を焼くために粘土採取をされたそうです。それ以来、製作のかたわら、国内外の窯場や陶工を訪ね、その作品と技法など見続けておられます。

先生には特別の師はおらず、有形無形の万物すべてが師であると先生はおっしゃられております。

先生のあこがれるものは、名も無き陶工たちが作った「焼き物」で、例えば、大分県の小鹿田(おんた)焼やハンガリーの陶工たちが作る伝統的な陶器とのことで

す。先生曰く、「黙々とロクロを蹴り、まるで魔法のように手が動いて作品ができていく様は、壮観であり、焼き物の原点を見る思い」だそうです。

この展覧会では、先生の「用の美」や「遊び心」をお楽しみください。

場 所: 市役所東玄関横

期 間: 現在、開催中で平成22年1月17日(日)まで

【入館無料】

開 館: 午前9時から午後5時

土、日も開館

※ただし、祝日・年末年始

(12/30～1/4)は休館

おしゃべりサロン

展示を記念して、先生による作品の解説と実際に陶芸を体験し、小さいお皿とマグカップをつくっていただきます。ご希望の方は、電話もしくはファックス(氏名・住所・連絡先・参加人数)でお申し込みください。

日 時: 12月13日(日)13:30から
場 所: 羽曳野市役所

ギャラリー展示室内
定 員: 15人(先着順で、定員になりしだい締切)

参加費用: 1,000円(実費)

【問合せ先】

市民協働ふれあい課

TEL 072-958-1111(内線1080)

FAX 072-958-0397



ブックステーション支所 ☎937-7210（火・木・金曜日 13時30分～16時30分）
ブックステーション青少年児童センター ☎952-0032（月～土曜日 9時～17時）

ブックステーション野々上東 ☎950-5501（月・水・金曜日 13時30分～16時30分）
青少年センター図書室 ☎958-0050（水～日曜日 10時～17時）

読んでみませんか？

～新刊案内～

『古代仕事大全』

ヴィッキー・レオン／著

木村 凌二／日本語版監修 原書房

『夢を持つてはいけません』

佐々木 宏／著 国土社



サンダル奴隷、葬儀の泣き女、告げ口屋…古代ギリシア・ローマ時代に本当にあった150を超える「職業」を、ユーモラスに紹介した本です。



夢」はそのままではいつまでもたつてもかなわない。大切なのは、そこに「日付」を入れること。すると夢は「目標」となり、実現に向かって動き出すのだ。

『おたすけこびとのクリスマス』

なかがわ ちひろ／文
コヨセ ジュンジ／絵 徳間書店



クリスマスの夜、おたすけこびとが生懸命運んでいるのは、サンタさんから預かったプレゼント。クレーン車などの働く車がたくさん登場する、楽しい絵本です。

『食虫植物ふしぎ図鑑』

ワン・ステップ／編
PHP研究所



ハエトリグサやウツボカヅラなどの植物が、なぜ、どうやって虫を捕まえて食べるのか知っていますか？食虫植物の不思議な生態や、その育て方がよくわかる一冊です。

おはなし会

12月 6日(日) 陵南の森図書館 15時
12月 9日(水) 東部図書館 10時30分
12月13日(日) 陵南の森図書館 11時(乳幼児向き)
12月19日(土) 陵南の森図書館 15時
12月20日(日) 陵南の森図書館
11時(乳幼児向き)、11時30分(大きい子向き)
12月26日(土) 羽曳が丘図書館 15時
12月27日(日) 陵南の森図書館 15時
12月6日、13日、20日、27日の各日曜日

中央図書館 各15時

クリスマス会

12/19(土) 14時 丹比図書館
12/20(日) 15時 陵南の森図書館



年末年始の休館日

12月30日(水)・1月4日(月)

※図書館は日曜・祝日も通常どおり開館しています。

来てね！！

一ゆめ・チャレンジ・わくわくあそび館一

白鳥児童館だより

- 所在地 翠鳥園2-9-101 TEL, FAX 957-4900
- 開館時間 9時～17時30分
- 休館日 日曜・祝日、12月30日～1月4日
- 利用対象 小学生と保護者同伴の3歳以上の幼児
- 月～土曜 健康スポーツ・レクリエーション(室内・外)を行っています。
- 申込受付 電話での受付は、申込み日の朝9時からです。



第11回児童館まつり

★12月の主な行事予定

7日(月)	10:30～11:30	<わくわく子育てひろば> みんなであそぼう クリスマス飾りを作ります。みんな来てね！			
9日(水)	15:30～16:30	<伝承あそび> 将棋であそぼう はじめての人もおいで～！		26日(土)	9:30～11:30 <チャレンジルーム> お正月飾り作り 4～6年生対象 定員先着15人 申込み受付 12/19～12/25 (電話のみ)
14日(月)	10:30～11:30	絵本のへや <おはなし1.2.3>			14:00～16:00 <トライルーム> お正月飾り作り 1～3年生対象 定員先着15人 申込み受付 12/19～12/25 (電話のみ)
16日(水)	10:00～16:00	<自由教室> おもしろ年賀状 みんな作りに来てね！			
21日(月)	10:30～11:30	絵本のへや <絵本・紙芝居>		毎週土曜日	10:00～16:00 <健康スポーツ> 卓球であそぼう 誰でも自由にあそべるよ～！

子育て支援センター

四天王寺悲田院地域子育て支援センターぽのぼ (学園前6-1-1 ☎957-7517)

○子育てサロン

12月3日(木)1歳前後までのお子様対象 10:30~11:30
場 所: 研徳田ホール
12月24日(木)1歳前後から1歳半のお子様対象 10:30~11:30
場 所: 研徳田ホール
両日とも室内遊び(ふれあい遊び)・おもちゃ作り
11:30~12:30まで、ホールを開放しますので、サロン後自由にお使いください。

○すこやか広場

12月18日(金)10:15~11:30 MOMOプラザ クリスマス会
サンタさんも登場します。みんなで遊びに来てくださいね。

こども家庭サポーター電話相談

羽曳野市こども家庭サポーターの会が 毎月1回、第2木曜日におこなっています

☎072-957-6000

相談日 12月10日(木)・平成22年1月14日(木)
受付時間 14:00~16:00

相談の日時、電話番号はおまちがいないく

こどものこと、家庭のこと、
1人でいろいろ考えてしまうあなた
いちど、お電話ください
話すことで心が軽くなるかも
あなたの悩みをいっしょに分かち合います

児童虐待の疑いなど
「おかしい」と思ったら

受付時間は月曜から金曜の9時から17時30分
です。(祝日と12月30日から1月4日を除く)
☎072-957-6000まで

羽曳野市保健福祉部子育て支援課

病後児保育

通園・通学中のお子さんが、病気の回復期に集団生活が困難な期間、看護師や保育士が一時的に保育します。当日利用可能です。ただし、当日利用は9時からの利用になります。土曜日は当日利用できません(原則は前日予約です)。

出産家庭へのヘルパー派遣

妊娠・出産で家事が困難な家庭にヘルパーや保育士が訪問して、沐浴や家事などのお手伝いをします。

期 間: 退院後6カ月以内15日(多胎児→2年以内40日)

利用日時: 月曜~金曜 9:00~17:00

負担金: 1時間1,000円 2時間2,000円(延長1時間800円: 3時間まで)

NPO法人サポートネットワークぬくもり ☎937-0016 FAX937-5716

お知らせ

年末年始の休園日について

12月30日(水)~2010年1月4日(月)
まで、お休みをいただきます。

はびきのファミリー・サポート・センター

羽曳野市子育て支援センター ふるいち内

ファミリー・サポートは地域で子育てを助け合う会員制の組織です。

子育ての援助をしてほしい人(依頼会員)と子育ての援助をしたい人(協力会員)とが相互援助活動をする会員組織です。(有償ボランティア活動です)

**子育てでお困りのことはありませんか?
子育てのお手伝いをしてくださるボランティアさんを
ご紹介しています!**

センターに登録している協力会員の方を紹介しています。美容院へ行く少しの時間子どもさんをお預かりしたり、保育園や幼稚園の送迎のお手伝いなどを行っています。保育園の一時保育などとは違って、ボランティアの方のお宅で預かります。

近所に親戚の方など子育てのお手伝いを頼める人がいない時に、地域にお知り合いの方がいると安心です!(利用料1時間700円)くわしくはお問合せください。

はびきのファミリー・サポート・センター

(TEL:FAX956-4943)

市立子育て支援センター

支援センターでは、子育ての輪を広げ、安心して子育てができる地域づくりを目指しています。お友だちができて、サークル登録をすると、センターのお部屋を無料で借りることができ、サークル活動の運営の相談やお手伝いもしています。親子で集まって楽しく学び、友だちの輪を広げましょう。

市立子育て支援センターふるいち

(古市2-2-20 ☎・FAX958-3308)

○みんなの広場

月曜~金曜日(祝日を除く)の10:00~11:30と15:00~16:30に、お庭やお部屋を開放しています。親子で気軽に遊びに来てください。駐車スペースはありません。徒歩や自転車でお越しください。

○双子ちゃん三つ子ちゃんよっといで!

日 時: 12月2日(水)10:30~12:00

場 所: 子育て支援センターふるいち

協 力: 双子サークル「ジェミニクラブ」

*次回は1月13日(水)子育て支援センターむかいので開催予定

○おはなしの広場

親子で絵本を楽しみましょう!

日 時: 12月14日(月)10:30~11:30 当日自由参加

場 所: 子育て支援センターふるいち

対 象: 2歳以上の子どもと保護者

協 力: ボランティア おはなしのおばちゃん

○昔あそび

折り紙でぼち袋や祝い箸袋をつくりましょう。

日 時: 12月18日(金)10:00~11:30 当日自由参加

場 所: 子育て支援センターふるいち

協 力: 昔あそび手作りサークル

対 象: 就学前の子どもとその保護者

○あそびの広場「親子クリスマス会」

親子でクリスマス会を楽しみましょう!マリンバ演奏、お楽しみ会もあり、サンタさんも登場します。

日 時: 12月24日(木)10:00~11:30 当日自由参加

場 所: 子育て支援センターふるいち

協 力: 橋本 きく子氏(マリンバ演奏)・井関 晶子氏(ピアノ演奏)

市立子育て支援センターむかいの

(向野523 ☎・FAX953-6361)

○みんなの広場

月・水・木曜日(祝日を除く)の10:00~11:30でお庭やお部屋を開放しています。

○よっといで3歳児

今回は、親子で木の実や枝などを使ってクリスマスリースを作ります。

日 時: 12月11日(金)10:00~11:30

場 所: 子育て支援センターむかいの

対 象: 開催日までに3歳を迎えた子どもとその保護者

持ち物: 拾ってきたつるや松ボックリやどんぐりなどの木の実

○あそびの広場「親子クリスマス会」

マリンバ演奏やお話などでクリスマス会を楽しみましょう。サンタさんも登場します。

日 時: 12月21日(月)10:00~11:30

場 所: 子育て支援センターむかいの

協 力: 橋本 きく子氏(マリンバ演奏)・とがのき ちえこ氏(ピアノ演奏)・人形劇サークル「ポップコーン」

幼稚園の子育て支援	幼稚園名	未就園児教室名	電話	未就園児体験入園	
	古 市	う さ ぎ 組	958-3359	12月14日(月) 10:00～11:00	「ミニお楽しみ会」
	古 市 南	たんぼぼ広場	958-7616	12月18日(金) 9:30～10:30	「お楽しみ」
	駒ヶ谷	わくわく体験	958-8776	12月10日(木) 10:00～11:00	「お楽しみ会にきてね!」
	西 浦	あひる教室	958-3538	12月14日(月) 9:30～10:30	「小さい組さんの合奏をみてね」
	西 浦 東	にこにこくらぶ	957-7200	12月14日(月) 9:30～10:30	「楽器で遊ぼう」
	羽曳が丘	かんがるー組	958-7201	12月21日(月) 10:00～11:00	「お楽しみ会」
	白 鳥	なかよしランドひよこ組	958-2601	12月10日(木) 10:00～11:00	「ミニミニお楽しみ会」
	丹 比	チューリップ教室	954-0230	12月18日(金) 9:00～10:00	「楽しい歌とお話」
	埴 生 南	ひよこ組教室	957-0212	12月17日(木) 10:00～11:00	「お楽しみ会」
	埴 生	ピヨピヨクラブ	955-1062	12月11日(金) 10:00～11:00	「楽しいクリスマス」
	恵我之荘	う さ ぎ 教 室	938-0017	12月10日(木) 10:00～11:00	「ミニミニコンサート♪」
	高 鷲 南	げんきつきくらぶ	955-1624	12月22日(火) 9:30～10:30	「おたのしみ」
	高 鷲	う さ ぎ 組	955-0730	12月17日(木) 10:00～11:00	「人形劇をみよう!」
	高 鷲 北	たんぼぼくらぶ	938-5577	12月10日(木) 10:00～11:00	「楽器あそびをしよう!」

★育児相談については、全ての園で随時受け付けております。

保育園の子育て支援	保育園名	電話	園庭開放	育児相談	楽しい親子教室
	高 鷲	953-3883	第2・4土曜日 10:00～11:00	開園中常時	17日(木) 10:00～11:00クリスマス会 ※登録制になっています。定員は締切とさせていただきます。
	坂 門 ケ 原	956-6246	12日(土) 10:00～11:30	月～金開園中常時(要予約)	3日(木) 13:30～クリスマス会
	陽 気	954-9630		月～金開園中常時(要予約)	
	誉 田	958-2525	第2・4土曜日 10:00～12:00	月～金開園中常時(要予約)	
	郡 戸	938-5280	15日(火) 10:00～11:00	月～金開園中常時(要予約)	
	高 屋	957-1234	毎週火・木曜日 15:15～16:45	月～金開園中常時(要予約)	12日(土)9:00～12:30発表会 14日(月)10:00～10:40マイケルと遊ぼう(要予約 2～5歳児の親子 24日(木)9:15～11:00クリスマス会予約不要 0～5歳児の親子※先着20組まで
	四天王寺悲田院	956-2985	毎週火・金曜日 (18・29日除く) 10:00～11:30	開園中常時	8日(火)リズム(園庭開放時)・15日(火)おえかき(園庭開放時) 親子教室については、支援センターの欄でご覧ください。
	あおぞら	950-1105	第4木曜日 10:00～11:00	開園中常時	22日(木) 10:00～11:00クリスマス会
	ベビーハウス社協	930-0240		開園中常時9:00～19:00	9日(水) 11:00～12:00一緒に遊ぼう
	駒ヶ谷	958-3348	毎週月～金曜日 10:00～11:00	開園中常時	22日(火) 10:00～クリスマス会
	向 野	953-2071	毎週火・金曜日 10:00～11:00(健康相談含む)	開園中常時	22日(火) 10:00～クリスマス会
	下 開	958-3318	毎週火・木曜日 10:00～11:00(健康相談含む)	開園中常時	22日(火) 10:00～クリスマス会
	軽 里	958-3338	毎週火曜日 10:00～11:00(健康相談含む)	開園中常時	24日(木) クリスマス会
	島 泉	953-4624	毎週水曜日 10:00～11:30(健康相談含む)	開園中常時	
	は び き の	958-3328	毎週水曜日 10:00～11:30(健康相談含む)	開園中常時	3日(木) 10:00～クリスマス製作 子育てサロン クリスマス会

○園庭開放、その他園の行事に参加される場合、お子さんの安全については保護者の方が責任を持ってください。○車での来園は、ご遠慮ください。

○健康相談(保育園の看護師による)を希望される方は、事前に保育園へご連絡ください。

●つどいの広場 あいあいルーム 12月

開催日	時 間	内 容
12月10日(木)	10:30～11:30	エアロでリフレッシュ!(5回目) ワンクールレッスンですので、申込されている方のみ対象です。
12月15日(火)	10:30～11:30	えほん・あらかると 絵本の読み聞かせの後、12月の誕生日会と工作をします。
12月19日(土)	10:00～11:30	第4回 ハッピークリスマス会 保護者の手作り絵本や寸劇・ジャブリングなど、楽しいクリスマス会をします。
12月22日(火)	10:30～11:30	えほん・あらかると 絵本の読み聞かせの後、リズムあそびをします。
12月24日(木)	10:30～11:30	エアロでリフレッシュ!(6回目) ワンクールレッスンですので、申込されている方のみ対象です。

募集! **エアロでリフレッシュ!** 2009年度第3期・ワンクールレッスンの募集をします。
日程: 1/14・1/28・2/18・2/25・3/11・3/25の連続6回コースです。
定員: 10人 参加費: 3,000円 対象: 羽曳野市在住の保護者(保育あり)
申込: 12/16(水) 10:30(厳守)に抽選します。
参加費を添えて、あいあい保育園事務室まで必ず**本人**が申込んでください。

お知らせ 年末年始の休園日について
12月30日(水)～2010年1月4日(月)まで、お休みをいただきます。

あそびにおいでよ!(開放日)
火・水・金 10:00～16:00 自由に遊びに来てください。
♥火曜日は、ママたちのおしゃべりタイム♥
子どもたちは、スタッフが入ってあそびます。
月・木は、サークル・グループでの利用ができます。(要予約)

◎<就労相談>子育て中での再就職を考えている保護者の方へ
専門員の相談が受けられます。 毎月第3火曜日 10:00～12:00

◎**管理栄養士さんの何でも相談**
子どもの栄養や偏食などについて気軽に相談してください。 ※要予約
NPO法人サポートネットワークぬくもり あいあい保育園
羽曳野市向野2-8-2(増生診療所敷地内) TEL:072-937-0016 FAX:072-937-5716

●つどいの広場 くるみ ～手をつなぐ子育て～

12月の予定	開催日	事業名	時 間	内 容	参加費など
	9日(水)	リズムと腹話術 (2歳児以降)	10:00～11:00	平成19年3月以前に生まれた子対象。 リズムの後はボランティアの方による腹話術を見ます。	予約不要・無料
		給食体験	11:00～12:00	限定3組。事前にご予約ください。	大人600円 子ども400円
	16日(水)	リズム遊びの会 (0歳児、1歳児)	10:00～11:00	平成19年4月以降に生まれた子対象。	予約不要・無料
		給食体験	11:00～12:00	限定3組。事前にご予約ください。	大人600円 子ども400円
	19日(土)	体験保育	9:30～14:00	くるみの生活(遊び、リズム、食事)を体験した後、午後より保護者は懇談(12:30～14:00)を行います。	<要予約> 大人900円 子ども600円
	火、水、木	園庭開放	10:00～12:00 12:00～16:00	着替えやタオルなどもってお越しください。	予約不要・無料

育児での悩みや、不安など気軽に相談してください。電話の問い合わせは12:00～15:00でお願いします。
NPO法人子育てサポートくるみ 羽曳野市壺井508-1 TEL:957-3282 FAX:958-4089

●こどもステーション 12月の予定 ～世代をこえて交流し、一人一人が生き生きと～

5日(土)	もちつき大会	10:00～14:00	参加費:大人1,000円 小学生600円 幼児500円 30人	市役所南側広場
9日(水)	おやつクッキング	14:30～16:30	1組800円(大人1人+幼児1人)・幼児2人目200円 小学生～700円(材料費込)	10人 こどもステーション
11日(金)	おやおやくらぶ	10:30～11:00	おやこっこ劇場(おはなし玉手箱)	どなたでも 支援センターふるいち
17日(木)	はがき絵講座	14:00～16:00	参加費:1,000円(材料費別途)	10人 こどもステーション
18日(金)	コミュニケーション講座	10:30～12:00	参加費:1人150円(保育あり:1人150円)	10人 こどもステーション
18日(金)	ステーションバザー	10:30～16:00	手づくり品 いろいろの販売	どなたでも こどもステーション
21日(月)	手編み講座	14:00～16:00	参加費:1,000円(材料費別途)	10人 こどもステーション
25日(金)	クリスマス会	10:30～12:00	英語でクリスマス 参加費1人300円(プレゼント付)	10人 大阪ガスショールーム
①土曜コース (12・19日) ②水曜コース (2・16日)	図工くらぶ	①10:30～12:00 ②14:30～16:00	会費:月2回 1人3,000円(教材費別途)	10人 こどもステーション
①月～金曜 ②土曜	そろばんクラブ	①16:00～18:00 ②13:00～15:00 ※1月開	会費:週2回コース 1人5,000円(教材費別途) 週1回コース 1人3,000円(教材費別途)	10人 こどもステーション
月～金曜 一時保育(0歳～小学生)		10:00～17:00 (他の時間は要相談)	ご希望があればご連絡ください (申し込み制・夜間可)	こどもステーション

NPO法人南河内こどもステーション(羽曳野市役所南側) TEL・FAX:957-1114(FAXでの申込み可) (お願)い)こどもまつりに引き続き、空き缶およびガリタブ、ペットボトルキャップを集めています。事務所までお待ちください。

スタッフ募集しています
(こどもまつり、その他事業・事務・保育)

●つどいの広場 カンナ

☆栄養士さんによる離乳食相談会 12月 9日(水) 親子15組 要予約 無料 12月30日(水)・平成22年1月1日(金)・4日(月)はお休みです。
☆クリスマス会 12月18日(金) 親子20組 要予約 無料 ○開放日:月・水・金 10:00～12:00 14:00～16:00 お気軽に越しください。
☆ポップコーンを作って食べよう 12月25日(金) 参加自由 無料 NPO法人つどいの広場カンナ 羽曳野市高鷲5-422-22 TEL・FAX:072-939-1625

健

康

ふあみー

市立休日急病診療所 (保健センター2階)

☎956-1000

■内科・小児科・歯科

診療日：日曜、祝日、年末年始(12月30日～1月3日)

診療時間：10時～12時、午後1時～午後4時

■小児科の土曜・休日夜間診療(南河内北部広域小児急病診療事業)

診療日：土曜、日曜、祝日、年末年始(12月30日～1月3日)

診療時間：午後6時～午後10時(受付は午後5時30分～9時30分)



妊婦さんへの思いやりを

※すべて申し込みは、保健センターまで 電話もしくは来所にてお申し込みください。

電話：956-1000 (FAXでの申し込みはできません)

◆がん検診のお知らせ◆

●胃がん・肺がん・大腸がんセット検診(集団)

●乳がん・子宮がん検診(集団)

12・1月実施分	2・3月の実施分
11月から受付中	1月14日(木)9:00から開始

※2月・3月の日程については健康だよりをご覧ください。

●乳がん・子宮がん検診(個別)

・個別検診を希望される場合は、実施医療機関に直接お申し込みください。(要予約)

※呼吸器アレルギー医療センターの乳がん検診は、年度内の予約がいっぱいになっていますので、藤本病院、城山病院に予約をしてください。

・受診の際は必ず受診はがきまたは無料クーポン券をご持参ください。実施期間は平成22年3月末日までです。

もう検診はお済ですか？まだ間に合います。次は2年後対象です。ぜひ、この機会に受けましょう。

※子宮がん検診の実施医療機関が増えました

期間：平成21年10月～平成22年3月

・船内クリニック(藤井寺市藤井寺1-9-8 TEL 955-0678)

・平松産婦人科クリニック(藤井寺市藤井寺1-6-1 TEL 955-8881)

～女性特有のがん検診の無料クーポン券対象の方へ～
償還払いの申請をされる方は12月29日(火)までです。
お早めに申請をお願いします。

◆骨・歯セット健診のお知らせ◆

骨密度測定と歯の健診が
無料で受けれます。
下記の対象の方はご参加ください。



骨・歯セット健診(転倒予防コース)

骨・歯セット健診(成人コース)

対象：昭和18年生まれ

対象：昭和43年生まれ

昭和13年生まれ

昭和38年生まれ

日 程	場 所
1月8日(金)	保健センター
2月19日(金)	モモプラザ
3月15日(月)	保健センター

日 程	場 所
12月21日(月)	保健センター
2月18日(木)	

対象の方には通知をしています。
※5年に1度のチャンスです！

◆教室のお知らせ◆

※必ず事前の申し込みが必要です。

メタボ対策入門講座

日 時：12月17日(木) 13:30 受付 14:00 開始

講 師：羽曳野市医師会 植田秀樹 医師

定 員：30人 会 場：保健センター4階

申込み：健康増進課



ウォーキング講座

日時：12月18日(金) 10時～12時(9時30分から受付)

場所：石川河川公園(集合場所：駒ヶ谷駅前)

対象：市民でウォーキングに興味のある方。(※ただし運動制限のない方)

内容：ウォーキングの効果と歩き方・ウォーキングロードでの実技

持物：動きやすい服装・運動靴・水分

※雨の場合：雨・雪の場合および、暴風警報発令時は中止です。

申込み：健康増進課

たばこバイバイ
卒煙教室

～楽にスタート、楽しく卒煙～

専門医への紹介、保健師・栄養士のスタッフも応援します。

みんな一緒にあかるくタバコをやめましょう！

	日 時	テ ー マ	内 容
1回目	平成22年1月12日(火) 13:30～15:30	「わかつちやいるけど、やめられない」	・呼気一酸化炭素測定 ・尿中ニコチン代謝物濃度測定 「健康チェックと二つの依存への対処」
2回目	1月19日(火) 13:30～15:30	「よくがんばったね」	・呼気一酸化炭素測定 「体調の変化と身近で深刻な喫煙の影響」
3回目	2月9日(火) 13:30～15:30	「もう二度と自由を手放さないで」	・呼気一酸化炭素測定 ・尿中ニコチン代謝物濃度測定 「再喫煙の防止と体重増加への対処」

会 場：保健センター4階大会議室

問合わせ・申込み：健康増進課へ

先着順です！！お早めにお申し込みください♪

◆定期健康相談・栄養相談のお知らせ◆ 12月14日(月)午前中要予約

上記の日時以外でもご都合に合わせて随時対応します。健康増進課までご連絡ください。

お母さんと乳幼児

健康診査 (会場:保健センター)

※対象児に個別通知します。健診日の2週間前までに個別通知が届いていない方は、健康増進課(保健センター)までご連絡ください。

種類	日程	対象児
4カ月児健康診査 (金曜日実施)	12月11日	平成21年8月1日～15日生まれ
	12月25日	平成21年8月16日～31日生まれ
	1月15日、29日	平成21年 9月生まれ
1歳6カ月児健康診査 (火、水曜日実施)	12月15日、16日	平成20年 5月生まれ
	1月26日、27日	平成20年 6月生まれ
2歳6カ月児健康診査 (火、水曜日実施)	12月8日、9日	平成19年 6月生まれ
	1月19日、20日	平成19年 7月生まれ
3歳6カ月児健康診査 (火、水曜日実施)	12月1日、2日	平成18年 6月生まれ
	1月12日、13日	平成18年 7月生まれ

◆離乳食講習会(保育あり 先着 15人)◆

日時: 12月18日(金)・1月18日(月)のいずれか 13時～15時
対象: 4カ月健診受診後から10カ月までの乳児の保護者(第1子優先)
費用: 無料 会場: 保健センター 3階栄養指導室

◆幼児食講習会(保育あり 先着 15人)◆

日時: 12月4日(金) 13時～15時
対象: 就学前の幼児の保護者 会場: 保健センター 3階栄養指導室
費用: 無料 申込み: 電話で健康増進課(保健センター)へ

◆マタニティクッキング(先着 15人)◆

日時: 12月10日(木) 13時30分～15時 対象: 妊婦(初産婦優先)
費用: 無料 会場: 保健センター 3階栄養指導室

◆ことばの相談(予約制)◆

こどもの発音・吃音・言葉の遅れなどについて相談をお受けします。
申込み: 電話で健康増進課(保健センター)へ

◆マタニティスクール(定員 30人)◆

日時: <1月コース>1月7日(木)、14日(木)、17日(日)、28日(木)
13時～15時30分 ※4日間で1コース
申込み: 電話で健康増進課(保健センター)へ

◆妊娠・出産を迎える方へ◆

～出産前小児保健指導事業のご案内～
妊娠中・出産後に小児科による育児相談を受けることができます。
あなたのいろいろな心配事に小児科医がお答えします。
詳しくは、健康増進課(保健センター)まで。
対象: 妊娠後期から産後2カ月以内 費用: 無料(1回のみ)

予防接種

※予防接種を受ける前に必ず予防接種手帳をよく読み、接種ワクチンの内容を理解した上で受けるようにしてください。
※対象年齢・接種間隔および回数・実施医療機関等については「平成21年度健康だより」をご覧ください。

集団接種(受付時間: 13時30分～14時30分)

持ち物: 母子健康手帳(必ず必要です)

予診票(お持ちでない方は、各会場に置いてあります。)

予防接種	日 時	場 所
ポリオ	12月	18日(金) 石川プラザ
		21日(月) 陵南の森
		22日(火) 保健センター
BCG 4カ月児健診 同日実施	12月	11日(金) 保健センター3階
		25日(金)

BCGの予診票は4カ月児健康診査のご案内と一緒に送付しています。4カ月児健康診査をすでに受け、BCGを接種していないおさんは健康増進課(保健センター)に電話し予約の上、受付時間13時20分にお越しください。

個別接種【各医療機関に直接電話で予約】

予防接種の種類: 百日咳ジフテリア破傷風(DPT)第1期
ジフテリア破傷風混合(DT)第2期
麻しん風しん混合(MR)第1・2・3・4期
日本脳炎

持ち物: 母子健康手帳(必ず必要です)

予診票(お持ちでない方は、母子健康手帳を持って健康増進課まで取りに来てください。)

日本脳炎ワクチンについて(新ワクチンでの接種が可能になりました)
接種供給量と安全性の確認における観点から、引き続き積極的勧奨は差し控えていますので、個別通知はしていません。接種希望の方は、健康増進課までお問い合わせください。なお、従来のワクチン接種の場合は同意書への署名が必要となります。
詳しくは厚生労働省日本脳炎ワクチン接種に係るQ&A
(<http://www.mhlw.go.jp/qa/kenkou/nouen/index.html>)

親子クッキング

冬休みの思い出に親子で料理をしてみませんか?

日時: 12月25日(金) 10:00～13:00

※健康だよりの日程から変更になっています。

対象: 小学生とその保護者

費用: 1組(親子2人)500円(子ども1人追加につき+200円)

会場: 保健センター 3階栄養指導室

申込み: 電話で健康増進課(保健センター)へ

～高齢者のインフルエンザ予防接種のご案内～

対象: ①羽曳野市民で接種時に65歳以上の方

②60歳以上65歳未満の羽曳野市民の方で心臓、腎臓、呼吸器の機能、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能、以上のいずれかの障害を有し、その障害が身体障害者手帳1級の方もしくはそれと同等であると医師の診断がなされた方

期間: 12月末日まで 費用: 自己負担金1,000円(生活保護を受けている方は「生活保護受給証明書」があれば自己負担金の1,000円が免除されます)

持ち物: 住所・年齢の確認できる物(健康保険証など)

申込み: 医療機関へお問い合わせください

実施機関: 市内の指定医療機関(平成21年度健康だよりをご覧ください)

※今年度は大阪府立呼吸器・アレルギー医療センターは実施しません。

また、藤井寺市、松原市、富田林市、太子町の指定医療機関でも接種していただけます。かかりつけ医が上記の市町にある方は医療機関でお問い合わせください。

注: この予防接種は季節性インフルエンザの予防接種です。新型インフルエンザの予防接種ではありません

藤井寺保健所からのお知らせ

大阪府藤井寺保健所

藤井寺市藤井寺1-8-36(代表) 955-4181
<http://www.pref.osaka.jp/fujiiderahoken/>

☎955-4181

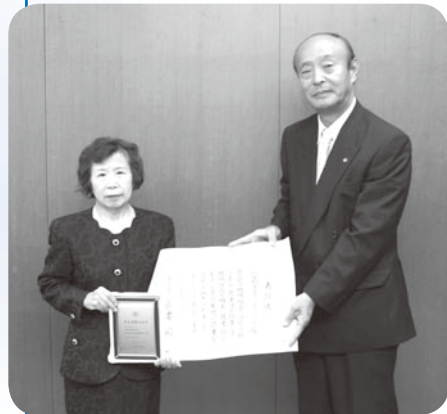
表の見方 ④第4水曜日 有 有料 持 持参物 予 予約必要 ☎952-6165

HIV抗原・抗体検査 (希望により梅毒、クラミジア検査が受けられます)	水	「匿名可」13時30分～15時
肝炎ウイルス検査(無料)	② 水	④ 予 9時30分～10時
こころの健康相談 (精神科医、精神保健福祉士等が相談に応じます)	予	こころの病気、ひきこもり認知症、アルコール依存症など 「ひきこもり家族交流会を開催」
医療機関に関する相談	月 火 水 木 金	9時15分～12時15分 13時～16時
飲用水・井戸水検査・浄化槽 放流水・プール水・浴槽水検査	予 有	依頼の際は、お問い合わせください。
腸内細菌検査	月 火 水 有	9時30分～12時
寄生虫卵検査	月 火 水 木 有	9時30分～12時
室内のホルムアルデヒド、VOC測定	予 有	依頼の際は、お問い合わせください。
飼えなくなった犬の引取	月 水	9時30分～12時 13時～17時 持 印鑑 有

※いずれも土、日、祝日、年末年始は除く

羽曳野市食生活改善推進協議会が 厚生労働大臣表彰

10月30日、羽曳野市食生活改善推進協議会（会長：森田和子さん）が食育活動の功績が認められ、栄養関係功労者として厚生労働大臣表彰をうけました。羽曳野市食生活改善推進協議会（愛称 食改さん）は、健康はびきの21計画での栄養・食生活分野の取り組みを推進しておられ、よりよい食生活の実践者の増加に著しく貢献されています。「市民のよりよい『食生活』実現をめざし、会員一丸となってボランティア精神に徹して食育活動を継続したい」と語っておられました。



よりよい食生活の実践者の増加に著しく貢献されています。「市民のよりよい『食生活』実現をめざし、会員一丸となってボランティア精神に徹して食育活動を継続したい」と語っておられました。

来年の干支「寅」の土鈴づくり

菅田八幡宮では来年の干支「寅」の土鈴づくりを進めています。色づけや飾りひもかけなど仕上げの最中です。「寅」の姿は力強く、鋭い眼光は見るものに畏怖の念を抱かせる力を秘めています。日本の平和や豊かさに感謝すると共に、さまざまな悲しい事件や事故などへの漠然とした不安が絶えない昨今、「寅」が邪気を払い爽やかな年となりますことを祈念し製作しました。



大発団地で消防演習を実施

11月1日、大発団地公園で大発子ども会14人参加による消防演習がおこなわれました。当日消防隊、救急隊から各3人来ていただき、消火器訓練、救命救急の処置指導やAED説明等を受けました。防災予防知識の向上ともしもの時に備え、町会をあげて演習をおこないました。



救急協力者に感謝状

10月26日、柏原羽曳野藤井寺消防組合消防本部において、救急協力者に対し感謝状の贈呈式が執り行われました。

受賞されたのは、羽曳野市在住の和田義輝様、高橋正典様、山田航様の3人で、7月26日に羽曳が丘西2丁目のテニスコート内にて発生した心肺停止の救急事案において、迅速かつ的確な応急手当を実施し救命された功績に対し贈られたものです。



陵南の森総合センター第2回消防訓練

陵南の森公民館、老人福祉センター利用者を対象に、春・秋の年2回消防訓練を実施しています。

11月4日、グラウンドで火をおこしての消火体験、消火器の取り扱い方の説明などを通じて、火災に遭遇したときの初期消火と落ち着いた行動ができるように訓練しました。参加者約50人でした。



羽曳野市PTA連絡協議会 “おやじの会” ソフトボール大会

10月25日、石川グラウンドにおいて、羽曳野市PTA連絡協議会の小・中学校部会合同のソフトボール大会が盛大に開催されました。お父さんたちに混じって、勇ましくお母さんたちの参加もあり、子どもたちの声援を受けながら、お手本となるようなフェアプレー、ハッスルプレーが繰り広げられました。



優勝	羽曳が丘小学校	準優勝	白鳥小学校
3位	丹比小学校	4位	埴生小学校

西浦東小学校でエコ授業

西浦東小学校3年生45人が、婦人団体協議会生活環境部会の塚本美幸さん達の講演を聞きました。地球温暖化の話し



やマイバッグ運動の話聞いた子ども達からは、「自分達ができるエコ活動を考えてしたい」という意見がたくさん出ました。

羽曳野市立健康ふれあいの郷スポーツ公園グラウンド・ゴルフ場オープン 第1回羽曳野市長杯グラウンド・ゴルフ大会 開催

11月7日、羽曳野市立健康ふれあいの郷グラウンド・ゴルフ場がオープンしました。

当日は、多数の来賓をお招きし、記念式典が執り行われるとともに、第1回羽曳野市長杯グラウンド・ゴルフ大会が開催されました。45チーム・180人が熱戦を繰り広げられました。大会の結果は、次のとおりです。



団体の部

優勝	ガッツクラブ
準優勝	北宮若葉会 (A)
第3位	陵南の森グラウンドゴルフ愛好会2組

個人の部

優勝	光 川 久 司 (北宮若葉会 (A))
準優勝	加 藤 幸 一 (東阪田 GT)
第3位	岩 佐 明 (ガッツクラブ)

当日大阪ガス小さな灯運動南部支部よりグラウンド・ゴルフ障害者用スティック12本を寄贈していただきました。

～新酒ワイン祭 2009～

10月25日。この日は駒ヶ谷で「新酒ワイン祭」が開催され、さまざまなイベントが行われました。

工場見学では歴史のある使いこまれた大樽と最新機器のなか、ブドウの種類、育て方から収穫など興味深い話とワインの試飲があり、ワイン館ではワインアドバイザー金銅真代専務の講習会と試飲販売が開かれました。

新酒ワイン祭の様子。
おいしい食事とワインを囲んで
賑わっています。
写真提供 ふどうの家



外では、多くの出店に、来場者の皆さんは、おいしい食事とワインを囲んで、ゆったりとした日曜日の午後を過ごしていました。

その他、蔵を改装した「サロン・ド・トロア」では、ラジオ大阪の原田アナによる講演やライブが開催され、金銅さんの自宅座敷では文楽三味線、浄瑠璃などの古典芸能が行われていました。

今回の開催は、12年ぶりのワイン祭で、会場には地元、駒ヶ谷の方や羽曳野市内の方、そして市外の方など1000人を超える来場者があり、河内ワインやブドウ作りに係わる方、そして地元在住の方が一つになり地元力を見せたイベントでした。

最後に、金銅専務は、「地元から盛り上げて広くアピールしていきたい。」「羽曳野市をPR・羽曳野市を応援しよう!」とおっしゃっていました。

今から来年のワイン祭が待ち遠しいです。



最新式の発酵機器。工場内には以前使用されていた大樽などがあり、河内ワインの歴史が感じられる空間です。



古市
なんぶ ゆうすけ
南部 優介ちゃん
平成20年7月15日生まれ
いつも笑顔です。可愛いです。
見てだけで幸せになります。
祖母の富美子さん撮影



軽里
くぼ
久保 さくと 咲翔ちゃん
平成18年4月9日生まれ
りさき
凜咲ちゃん
平成21年4月9日生まれ
たくさんの笑顔を咲かせてね!!
母親の智子さん撮影



南古市
よしどう のあ
吉堂 望愛ちゃん
平成21年4月22日生まれ
パパとママの宝物、元気でかわいい女の子になってね。
父親の勝巳さん撮影

こんにちは
あかちゃん

第1回グリーンフェスタはびきの 開催

11月7日（土）に道の駅しらとりの郷・羽曳野におきまして、第1回グリーンフェスタはびきのが盛大に開催されました。

会場では、都市緑化、公園美化功労者表彰・シダレザクラやアジサイの記念植樹のほか、羽曳が丘地区町会による模擬店やフリーマーケットなどのさまざまなイベントが行われ、約1,500人の方々が来場されました。



（都市緑化表彰者）{敬称略}

田中 榮

（公園美化表彰者）

羽曳山子ども会（代表 田野辺 たつ子）

坂元 義晴

井口 平治

古市南小学校 関西フィルハーモニー管弦楽団公演 10月29日

（本物の舞台芸術体験事業 文化庁）目的『子どもたちの芸術を愛する心を育て、豊かな情操を養うこと』

6月の『金管楽器ワークショップ』に続いて、今回は指揮者：海老原 光さんをはじめ、楽団員の方たち総勢71人が、古市南小学校の体育館において超素晴らし演奏を披露してくださいました。1年生から6年生の児童440人やPTAの役員の方、教職員は一流オーケストラの生演奏を間近で体感し、いろいろな楽器そのものや音色に興味関心を持ち、その調和の美しさに魅了されました。子どもたちは「指揮者体験コーナー」やオーケストラを伴奏に『ビリーブ合唱』や、『校歌』を歌えたことにより、「心の体力」がぐっと強くなり、自信もつきました。なかでも体育館が『優しい心の響き』に包まれた「共演の時間」が最高でした。さらに、「指揮者」にも好奇心をそそられ、音楽の素晴らしさを楽しむ絶好の機会となりました。

演奏曲：「舞踏会の美女」「クラブフェンの森にて」「ヘンゼルとグレーテル」「四季」「忘れられた夢」「威風堂々」等



児童の感想

学校にオーケストラが来てくれると聞いてとても楽しみでした。70人ぐらいの人がたった1人の指揮者と指揮棒を見て、息の合った演奏をできることがすごいと思いました。今回はオーケストラと同じ床に座って聴いていたので、音や楽器の振動を感じることができました。耳や目だけでなく、体でオーケストラの音を感じることができました。

今回、本当にオーケストラの指揮ができる機会をもらって、とてもうれしかったです。実際に振ってみると思った通りにオーケストラの音が出ず、テンポもなかなかあげることができなかったのも、ちょっと残念です。でも、最後に海老原さんと握手してもらえ、それに指揮棒ももらえてとてもよかったです。

「日本年金機構」が来年1月1日からスタート

来年1月1日、社会保険庁が廃止され、新たに「日本年金機構」が発足します。

- 皆様の年金に関する届出や手続きには変更ありません。従来どおり、国民年金の届出は市役所の年金窓口で受付いたします。
- これまで社会保険庁や社会保険事務所から送られていた書類は、内容によって、厚生労働省または日本年金機構から送られることになります。

平成22年1月1日から



なお、天王寺社会保険事務所は「天王寺年金事務所」と名称が変わります。所在地などはそのままです。

天王寺社会保険事務所 (1月1日から「天王寺年金事務所」)

06-6772-7531(代)

(受付時間) 平 日 8:30~17:15

毎週月曜 8:30~19:00

第2土曜 9:30~16:00

(12月29日から1月3日までを除きます。)

※受付時間は変更になる場合もありますので、あらかじめお確かめください。

ねんきん定期便専用ダイヤル

0570-058-555

(IP電話・PHSは03-6700-1144)

平 日 9:00~20:00

第2土曜 9:00~17:00

一般的な年金のお問い合わせは

ねんきんダイヤル

0570-05-1165

(IP電話・PHSは03-6700-1165)

平 日 8:30~17:15

第2土曜 9:30~16:00

一般固定電話からは市内通話料金で利用できます。その他の電話は全額利用者負担となります。

いずれも12月29日~1月3日は利用できません。

年金相談の際には、年金手帳や年金証書など、基礎年金番号を確認できるものをご用意ください。

◎年末調整・確定申告の**社会保険料控除証明書**に関しては**0570-070-117** (IP電話などの方は03-6700-1130)へお問い合わせください。3月13日までの平日と第2土曜に受付しています。

今月の年金相談

開催日:12月21日(月)

時 間:10:00~12:00、13:00~16:00

場 所:市役所1階

その他:予約不要。年金手帳など持参してください。保険料の納付はできません。

1月以降の相談は来月の広報でご確認ください。

かかりつけ健康メール

歯周病と生活習慣病

歯周病の直接の原因は歯垢(細菌)ですが、歯周病になりやすいかどうかは人によって異なります。歯周病になりやすい危険因子はたくさんありますが、生活習慣も大きな因子です。中でも喫煙は、最大の危険因子である事がわかってきています。たばこの有害物質により、白血球や抗体といった免疫を担う機能が低下して、口の中の細菌と闘う力が弱くなり、歯周病が重症化する事が多いといわれています。喫煙者では、歯周病により歯が失われる危険性が非喫煙者の4倍も高いという報告もあります。また、過度の飲酒は歯周病の悪化と関係があるといわれており、ストレスや疲労も体の抵抗力を低下させる事から、歯周病の危険因子となります。ですから、歯周病の治療や予防には、口の中の原因(歯垢)を取り除く事と、体の抵抗力を減少させる様な生活習慣を改善する事の両方が大切です。

加藤歯科
加藤 雄大

東洋医療

一口コラム

10月11日に行われた「陵南フェスタ」のはり灸マッサージ体験会では105人の方に施術しました。この内、体験会が初めての人はほぼ50%で、地域では、島泉、高鷲、はびきのの順で、女性は86人、男性は19人でした。

年齢別では、70歳代が最も多数で、以下、60歳代、40・50歳代と続き、三つのうち、マッサージを受けた人は80%を占めました。

また、アンケートによれば、これまでマッサージは受けたが、はり灸を体験したことのない人は42%、いずれも体験している人は13%、いずれも体験していない人は10%。

症状としては、肩こりが最も多く、大半の方が、腰痛もしくは、腰・下肢の不調を訴えていました。

(はびきの鍼灸マッサージ師協会)



主な公共施設

羽曳野市役所

☎958-1111 FAX958-0212

支 所	☎955-0583 FAX930-2144
羽曳野市民会館	☎958-2311 FAX958-2312
LICはびきの (生活文化情報センター)	☎950-5500 FAX950-5505
はびきのコロセアム	☎937-3123 FAX937-3124
市民体育館(西浦)	☎958-2340 FAX958-3614
陵南の森総合センター (老人福祉センター・ 公民館・図書館)	☎952-2751 FAX952-1303
陵南の森生きがい情報センター (テレワークセンター)	☎931-1900 FAX931-2112
MOMOプラザ	☎957-5553 FAX957-5580
丹治はやプラザ	☎937-2355 FAX937-2388
石川プラザ	☎950-2002 FAX958-9110
保健センター (休日急病診療所)	☎956-1000 FAX956-1011
人権文化センター	☎955-4556 FAX955-7042
青少年児童センター	☎952-0032 FAX937-8580
白鳥児童館	☎957-4900 FAX957-4900
青少年センター	☎958-0050 FAX958-0050
道の駅 しらとりの郷・ 羽曳野 総合棟	☎957-6900 FAX957-6910
子育て支援センターふるいち	☎958-3308 FAX958-3308
子育て支援センターむかひの	☎953-6361 FAX953-6361
給食センター	☎958-2306 FAX958-1082
社会福祉協議会	☎958-2315 FAX958-3853
シルバー人材センター	☎959-0555 FAX959-0333
柏原羽曳野藤井寺消防本部	☎958-0119 FAX958-9900
羽曳野警察署	☎952-1234 FAX952-2531
藤井寺保健所	☎955-4181 FAX939-6479
藤井寺郵便局	☎954-2601 FAX938-8591
柏羽藤環境事業組合	☎976-3333 FAX976-3331
グリーンピア21(火曜日休み)	☎975-2580 FAX975-2577

羽曳野市の宣言

- 交通安全都市宣言
- 非核平和都市宣言
- 人権擁護都市宣言
- 健康都市宣言
- 青少年健全育成都市宣言

「子育て応援特別手当(平成21年度版)」の執行停止について

平成21年度の「子育て応援特別手当」は、本年度において小学校就学前3年間に属する子ども一人あたり36,000円を支給する、という内容で厚生労働省で調整されていました。本市でも12月中旬に対象者全員に申請書類を送付する予定で準備を進めていましたが、国において平成21年度補正予算の見直しが行われ、閣議決定され、子育て応援特別手当については事業予算の執行を停止することが決定されました。

支給対象者の皆様には、大変ご迷惑をいたしますが、ご理解いただきますようお願いいたします。

厚生労働省ウェブサイト(<http://www.mhlw.go.jp>)でもお知らせしています。

(子育て支援課)

支給対象者のみなさまへ

平成21年10月15日

厚生労働大臣 長妻 昭

お詫び

子育て応援特別手当(平成21年度版)の執行停止について

皆様に、お詫びを申し上げます。

子育て応援特別手当(平成21年度版)に関しまして、その趣旨を活かしつつ、より充実した新しい「子ども手当」の創設など、子育て支援策を強力に推進するため、執行を停止させていただくことといたしました。

この子育て応援特別手当(平成21年度版)では、本年度において小学校就学前3年間に属するお子様一人あたり、3万6千円を支給することになっていました。

支給対象者の皆様をはじめ、多くの方々に大変ご迷惑をおかけいたしましたことを心よりお詫び申し上げます。

私どもといたしましては、安心して子どもを育てられる社会の構築に向けて、より一層の努力を続けてまいります所存でございます。

今後ともご指導を賜りますようお願い申し上げます。

今月の納税

市・府民税 第4期分



国民健康保険・長寿医療夜間日曜窓口

保険料の納付や届出など、国民健康保険、長寿医療(後期高齢者医療)に関する夜間日曜窓口を開設します。

ぜひご利用ください。

夜間窓口 12月7日(月)～11日(金)
18:00～20:00

日曜窓口 12月13日(日)
10:00～12:00
13:00～15:00

場所 保険年金課市役所本庁
1階3番窓口 内線1750・1760・1711

12月は下水道事業受益者負担金の納付月です。

12月は受益者負担金の分割納付、第2期分の納付月です。

今年の7月に送付しました第2期分(分割納付用)の納付書により、納期限(12月25日)までに、取扱い金融機関(納付書裏面を参照)、市役所、支所で納付をお願いします。

(下水道総務課 内線2360)

行政書士無料相談（予約制）

相続、遺言、成年後見、離婚、永住、帰化および営業許可申請など法的な申請手続について大阪府行政書士会が相談に応じます。事前に予約してください。

日時 12月11日(金) 13:00～15:00

会場 市役所別館 2階研修室

問合せ 大阪府行政書士会南大阪支部
平岡 ☎ 930-5957

新築・増築家屋の実地調査にご協力を

平成21年中に新築・増築した家屋は、平成22年度から固定資産税・都市計画税の課税対象となります。

家屋の評価額を算定するため、対象家屋の実地調査に身分証を携帯した税務課の調査員がお伺いします。

家屋の実地調査の際は、屋内に入らせていただき、家屋全体の使用材料および各部屋の仕上げなどを調査しますので、ご協力をお願いします。

場合により、図面などをお借りすることがあります。

また、登記をされない新築・増築・取壊し家屋は必ず税務課家屋担当まで連絡してください。

問合せ 税務課固定資産税家屋担当
内線 1550・1551

市税催告コールセンターの開設を予定しています。

羽曳野市では、雇用情勢の悪化に対し、緊急に雇用の創出を図るため、「緊急雇用創出基金事業費補助金」を活用し、民間委託による「市税催告コールセンター」を市役所内に開設するための準備を進めています。

センターの運営は民間業者への委託を予定しています。開設期間や業務時間などの詳細が決まりましたら、羽曳野市ウェブサイトなどでお知らせします。

振り込め詐欺など不審電話にご注意！！

「税務課」や「市税催告コールセンター（開設準備中）」から、還付金の案内や納付のためにATM（現金自動預け払い機）の操作を求められることは一切ありません。

＜不審と思われる電話にご注意ください。＞

問合せ 総務部 税務課 納税相談担当 内線 1440・1450

障害者生活介護事業所が開設される予定です

下記の事業所が、平成22年4月に生活介護事業を開設する予定で準備を進めています。

＜利用できる方＞

身体障害者手帳の交付を受けている満18歳以上の方。

※別に障害程度区分の認定を受ける必要があります。

事業者名称 (株)三杉

事業所名称 障害者生活介護「みすぎ」

場所 羽曳野市向野1丁目45-4

詳細は直接事業所にお問合せください。

問合せ ☎ 952-5957 (担当 水谷)

日本政策金融公庫から開業相談および国の教育ローンのご案内

日本政策金融公庫国民生活事業では、新しく事業を始められる方に向けての開業相談を実施しています。また、教育資金を必要とされる皆様には教育ローンのお取り扱いもしております。どうぞご利用ください。

相談・問合せ

日本政策金融公庫 阿倍野支店

国民生活事業（融資相談係）

大阪市阿倍野区松崎町3丁目15-12

☎ 06-6621-1453

小・中学校の就学通知書を送付

平成22年4月から小学校に入学されるお子さん（平成15年4月2日～平成16年4月1日生まれ）と中学校に入学されるお子さん（平成9年4月2日～平成10年4月1日生まれ）に対し、就学通知書を12月下旬に発送します。

通知書が届かないとき、住所異動したとき、国立・私立学校などに入学されるときは、学校教育課へご連絡ください。また、「健康」や「身体」上の理由、「学校生活」上で特に配慮が必要な場合などには、就学指定校変更の申し立てができます。詳しくはお問い合わせください。

問合せ 市教育委員会 学校教育課

市教育委員会 嘱託員の募集

教育委員会が次の職種を募集します。詳しくは募集要項をご覧ください。

- 職種**
- ①幼稚園講師（予定）
 - ②留守家庭児童会（学童保育）指導員
 - ③白鳥児童館児童厚生員
 - ④給食センター事務
- （※全て若干名募集）

募集要項 1月7日(木)から配布

- 教育総務課（別館3階）
- 総合案内カウンター（本館1階）
- 人事課（本館3階）

申込 1月12日(火)～1月18日(月)

試験日 1月24日(日)

（教育総務課 内線 4111）

製造業事業所の皆様へ

平成21年12月31日現在で、全国一斉に工業統計調査が行われます。本年12月から来年1月にかけて調査員がお伺いしますので、調査への御協力をお願いします。

経済産業省 大阪府総務部統計課
羽曳野市総務部総務課
内線 3910・3920

e-Tax などに利用する公的個人認証サービスの一時停止のお知らせ

（自治体衛星通信機構 公的個人認証サービスセンターにおきまして、システム機器更改のため、公的個人認証サービスが一時停止します。）

これに伴い、市役所の窓口では、年末年始の閉庁日を含む下記の期間、電子証明書の発行・失効や更新等の手続きを行うことができません。年始は1月5日(火)から平常どおり手続きができます。

日時 12月25日(金) 17:00～

平成22年1月4日(月)

問合せ 市民課 内線 1650

大阪府からののお知らせです。

12月は「税込確保重点月間（アタックス2009）」です。

府では、12月を「税込確保重点月間」と定め、滞納者に対する徹底した催告や財産の差し押さえなどを実施し、納期内に納税された方との税の公平性を確保します。

問合せ 大阪府南河内府税事務所

☎ 0721-25-1131



定期救命講習のお知らせ

今話題のAED（自動体外式除細動器）の使用方法を含めた応急手当の講習会です。もしもの時のために、あなたも救命講習を受講しませんか。

日時	場所
12月12日(土)	地域福祉センター オアシス 地域交流ホール
12月27日(日)	柏原羽曳野藤井寺消防組合 消防本部 3階 視聴覚室

時間 各講習 13:30～16:30

費用は無料です。受講後に修了証を発行いたします。人数に制限がありますので、必ず電話にて下記までお問合せください。

（柏原羽曳野藤井寺消防組合消防本部 ☎ 958-0119）

「拉致問題を考える

国民大集会 in 大阪」

一日も早い拉致被害者の帰国を目指して、「拉致問題を考える国民大集会 in 大阪」を国、府、府内全市町村と合同で開催します。

日時 平成22年1月13日(水)

開場 13:00 開会 14:00～閉会 15:10

場所 大阪市中央公会堂（大阪市北区中之島1-1-27）

内容 家族会報告、拉致被害者家族からのメッセージ等

主催 政府拉致問題対策本部、

大阪府、府内全市町村

申込 事前申込要（応募者多数の場合は抽選）

はがき、ファクス、ウェブサイト

締切 12月18日(金)（当日必着）

問合せ 府民お問い合わせセンター

☎ 06-6910-8001

平日9:00～18:00

介護予防おてがる運動教室 足湯型（カジュアルリハビリ教室 足湯型）

足湯のウォーミングアップと専門職による運動プログラムで介護予防を学びましょう。

日時 平成22年1月22日(金)～3月12日(金)（毎週金曜日うち2回は月曜日 計8回）10:00～11:45 頃

場所 陵南の森総合センター

対象 65歳以上の方で①と②の提出書類により参加の問題がないと判定された方

①申込書

②健診結果(今年度受診されたもの)

※参加の可否は、申込書・健診結果により判定します。

申込 陵南の森、高年介護課の窓口
※各保険者が実施する健診結果の写しが必要です。

締切 12月18日(金)

定員 10人（多数の場合は抽選）

費用 傷害保険料 800円（開催当日に徴収）

問合せ 高年介護課 内線 1391

犬は正しく飼いましょう。

（飼い犬による事故の防止）

放し飼いはやめて!!

普段は大変おとなしい犬でも、時には飼主でも手に負えなくなることがあります。ルールを守って正しく犬を飼いましょう。

また、途中で捨てたりせず、家族同様に最後まで愛情をもって飼いましょう。

犬の糞は大変迷惑となりますので、飼い主の方が責任を持って必ず持ち帰ってください。

〈次のことを守って事故を防ぎましょう。〉

●しつけをしっかりとしましょう

●散歩（運動）をするときは、犬を十分制御できる人が丈夫な綱やリードを付けてしましょう。

また、糞は持帰るなど飼い主が責任をもって処理しましょう。

〈飼い犬が人を噛んだとき〉

●飼い主は保健所に咬傷届けをしてください。

問合せ 環境衛生課 内線 2840

大阪府藤井寺保健所 ☎ 952-6165



産業別最低賃についての改正予定

最低賃金の件名	時間額	発効年月日
大阪府最低賃金	762円	9月30日
産業別最低賃金	塗料製造業	845円
	機械・金属製品製造関連産業	827円
	電気機械器具製造関連産業	806円
	鉄鋼業	841円
	非鉄金属製造関連産業	798円
	自動車・同附属品製造業	824円
	各種商品小売業	768円
	自動車小売業	813円

※「自動車小売業」は、10月26日に、「非金属製造関連産業」は、10月27日に、「自動車・同附属品製造業」は、10月28日に、「各種賞品小売業」は、10月29日に官報公示され、これにより確定いたします。

**クリスマスヴァイオリンコンサート
廣澤大介**

生のヴァイオリン演奏にふれる機会です。

日時 12月13日(日) 10:00 開場

11:00 開演

会場 子育てサポートくるみ(壺井 508-1)

費用 高校生以上 500 円

小・中学生 300 円

駐車場 石川河川敷(会場まで送迎します)

問合せ くるみ ☎ 957-3282

**南河内地域労働なんでもセミナー
を開催します!**

日時 12月10日(木) 14:00 ~ 16:40

場所 河内長野市立市民交流センター

(キックス) 3階中会議室

河内長野市昭栄町 7- 1

☎ 0721-54-0001

内容 ① 14:00 ~ 15:30

『活力ある明るい明日のために

ーメンタルヘルスとはー』

(独)大阪産業保健推進センター

メンタルヘルス対策相談員

大脇多美代

② 15:40 ~ 16:40

『労働基準法の改正について』

羽曳野労働基準監督署職員

対象 企業の人事労務担当者、労働者等

定員 50 人(申込先着順)

費用 無料

申込 大阪府総合労働事務所

(南大阪センター) ☎ 072-233-6821

FAX 072-233-6885

E-mail:sogorodo-g05@sbox.pref.

osaka.lg.jp

**「ちはや星と自然のミュージアム」
のイベントのご案内**

〔初冬の星座観察〕

日時 12月5日(土) 19:30 ~ 21:00

定員 30 人 ちはや園地宿泊者対象

費用 1人 500 円(※宿泊費は別途)

〔自然素材で作るクリスマスリース〕

日時 12月12日(土) 13:00 ~ 15:00

定員 15 人 **費用** ひとり 500 円

問合せ ちはや星と自然のミュージアム

☎ 0721-74-0056

宿泊の問合せ

香楠荘 ☎ 0721-74-0321

**羽曳野市民ウィンドオーケストラ
♪クリスマスコンサートのお知らせ♪**

日時 12月20日(日)

13:30 開場 14:00 開演

場所 LICはびきの ホールM

プログラム

民衆を導く自由の女神、

おどるポンポコリン、愛燦燦、

歌劇イーゴリー公より

「ダッタン人の踊り」他多数

問合せ 羽曳野市民ウィンドオーケストラ

☎ 080-2447-2968

E-mail:habikinowind@docomo.ne.jp

手をつなごう 心むすぼう~羽曳野市こころの健康パネル展~

「こころの病」とは・・・わたしたちの身体に免疫の力があるように、こころにもストレスや悲しみを乗り越える免疫の力があります。しかし、仕事や家庭でのトラブルなどで、こころに大きな傷がついたり、こころの傷が重なったりすると、その力だけでは対応しきれず、こころが悲鳴をあげはじめることがあります。

複雑化した現代社会では、だれもがこころを病む可能性があります。治療方法、治療薬も進歩してきた現在、「こころの病」という障がいのある人の多くは、医療・福祉・保健のサービスを利用しながら、地域で暮らしています。

「こころの病」について知ってもらうために、パネル展を実施します。ぜひご来場ください。

日 時 12月14日(月) 12:00 ~ 17:30

12月15日(火)~12月17日(木) 9:00 ~ 17:30

12月18日(金) 9:00 ~ 15:00

場 所 市役所本館 1階ロビー

(福祉支援課)

青少年センター教室生徒募集!!

	曜日	教室名	期間	時間	回数	定員	対象者	受講費	実費
伝統文化教室	土	着付け・ 組紐・花結び・ 現代マナー	10月…1月 11月…2月 12月…3月	14:00 ～ 16:00	17回	10人	高学生 35歳までの 女性の方	2,000円/年	組紐代等
	日	華道 (末生流)	1月 2月 3月	10:00 ～ 12:00	10回	10人	中学生 35歳 までの方	1,000円/年	花代として 1,000円程度 (1回あたり)

申 込 随時受付 10:00 ~ 先着順

問合せ 社会教育課 内線 4460

場 所 青少年センター

(月・火休館)

留守家庭児童会児童募集

平成 22 年度の児童を募集します。

対象 本市の区域内に存する小学校に在籍し今年 1・2・3 年生になり放課後保護者が労働などで家庭にいない児童

開会場所 市内 14 小学校区内

開会期間 平成 22 年 4 月 1 日から平成 23 年 3 月 31 日までの月曜日から金曜日(祝日・年末年始など除く)

入会受付日時 平成 22 年 2 月 6 日(土)・7 日(日) 10:00～15:00

受付場所 市役所別館 3 階会議室

問合せ 課外担当 内線 4510・4520

小児鍼灸体験会

伝統ある健康法で健やかに

日時 12 月 10 日(木) 13:30～15:00

場所 保健センター 2 階

申込 当日受付

問合せ はびきの鍼灸マッサージ師協会
☎ 958-5764



X'mas 企画「父子チャレンジ～お父さんとクッキング～募集

今年は、手作りゴハンでメリークリスマス! 父子でチャレンジしてみませんか?

メニュー イタリアンドリア

ほっこりコーンスープ イチゴのサンタ

日時 12 月 23 日(水・祝)
11:00～14:30

場所 丹治はやプラザ調理実習室

対象 小中学生と男性保護者(子どもは二人まで参加可)

費用 一組 1,500 円(子どもがひとり増えると 500 円増し)

その他 一時保育あり(無料)

講師 篠原明代(マクロビオティック料理講師/自然体験型キャンプ・ボランティアリーダー)

申込・問合せ 12 月 1 日(火) 10:00～(電話のみ・先着 6 組)
人権推進課 内線 1057

平成 22 年大阪ろうあ者成人式

日時 平成 22 年 1 月 10 日(日)

13:00～16:00

会場 谷町福祉センター(地下鉄谷町六丁目駅下車⑥出口徒歩 5 分)

定員 100 人(新成人含む総参加者数)

費用 新成人は無料

申込 住所、氏名、生年月日、ファクス番号を、電話かファクスで下記へ

問合せ 大阪聴力障害者協会・大阪市聴言障害者協会(大阪聴力障害者協会事務局宛 ☎ 06-6761-1394 FAX 06-6768-3833)

障害者サロンのお知らせ

マカロニでクリスマスリース作りと茶話会

日時 12 月 15 日(火) 13:30～15:00

場所 障害者総合支援センターはる 2 階

費用 300 円 **締切** 12 月 7 日(金)

定員 10 人 **対象** 肢体障がい者

申込 障害者総合支援センターはる
☎ 957-1607 FAX 957-1604

陵南の森生きがい情報センター

マンツーマン・パソコンセミナー

初心者の方大歓迎です。

(ピスタにも対応)

受講者一人に対して一人の講師が専属で親切丁寧に、指導します。

パソコンに不安をお持ちの方でも受講していただけます。

〔ワードの基礎から応用コース〕

(文字入力・文書作成・はがき作成・表作成・編集・その他)

〔エクセルの基礎から応用コース〕

(文字入力・データ作成・グラフ作成・表計算・関数・家計簿作成・文書作成・その他)

〔デジカメコース〕

(デジカメ写真で年賀状を作成する)

日程 週 1 回 2 時間全 5 回

(デジカメコースは全 1 回 2 時間)

費用 10,000 円テキスト込み

(デジカメコースは 2,000 円テキスト込み)

時間 各コース ① 9:30～11:30

② 12:30～14:30 ③ 15:00～17:00

※金曜日は午前のみ

会場 陵南の森生きがい情報センター内

申込 随時(平日 9:30～17:00)

問合せ 同センター内 河内飛鳥 UNIC 会
☎ 931-1900 FAX 931-2112

講座受講生募集

(財) 羽曳野市施設管理公社

講座募集にあたって

- 各講座とも申込み開始時間の時点で定員を超えた場合は抽選となります。
- 定員に満たない場合は先着順で、定員になりしだい締切りとさせていただきます。
- 申込みは本人が直接講座開催館にて、申込み願います。
- 受講料は講座を欠席されても返金できません。

市民会館 ☎ 958-2311

料理教室①②③

日時 ①第 2・4 土曜日

②第 1・3 金曜日

③第 2・4 金曜日

10:00～12:00

講師 ①波多野 三代子氏

②山口 佳子氏

③末吉 明美氏

定員 若干名(女性のみ)

費用 2 ヵ月 6,000 円

申込 市民会館で随時受付

丹治はやプラザ ☎ 937-2355

お料理できるかな?

創作ホットケーキ・カレンダー作り

日時 12 月 19 日(土) 10:00～13:00

定員 20 人(小学生対象)

費用 300 円(材料費)

持物 エプロン・三角巾・タオル

申込 12 月 5 日(土) 9:30

1 階受付カウンターにて

(保護者の方がお申込ください)

石川プラザ ☎ 950-2002

書道講座

日時 1 月 8 日・15 日・22 日

2 月 5 日・12 日・19 日

3 月 5 日・12 日・19 日

13:30～15:00

講師 内村 泉陽氏

定員 20 人

費用 5,400 円

受付 12 月 18 日(金) 13:00

陵 南 の 森 公 民 館

☎ 952-2751 FAX 952-1303

陵南の森公民館グループ連絡協議会

● 新春『独楽回し大会』

● 日時 平成 22 年 1 月 9 日(土) 9:30 ~ 12:00
● 会場 陵南の森公民館 対象 子ども(独楽はこちらで用意します。)
● 費用 無料(先着 50 人にせんざいと参加賞進呈)
● 申込 当日会場で受付

● 庚寅新春『書き初め大会』

● 日時 平成 22 年 1 月 9 日(土) 9:30 ~ 12:00
● 会場 陵南の森公民館 2 階 第 1 研修室
● 定員 先着 100 人(せんざいと参加賞進呈)
● 費用 無料 ○半紙はひとり 3 枚用意します。(あれば書き慣れた筆)
○作品は 1 月末まで 2 階ロビーに展示します。
○作品の保管は 2 月 10 日までです。
● 申込 当日会場で受付

● 羽曳野塾(移動公民館事業) ~みつけよう楽しい仲間~

● あなたの街で気軽に楽しく手作り講座をしませんか?
● この講座開催を希望される地域の団体、グループ等は、陵南の森公民館に
● 申込みしてください。

● 申込み多数の場合は、書類選考の上、順次開催いたします。

● 内容 ○身体 の健康づくり(手軽にできるストレッチ体操)
○手作り講習会(パッチワーク、折り紙、フラワーアレンジメント、
● 料理、押し花他)
○その他の講座(教養等)
● ※申込は希望に応じて内容を協議して決定します。

● 費用 ○講師謝礼は、公民館が負担します。(10,000 円以内)
○材料費等は、受講者の実費負担とします。

● 会場 ○地域の集会場、社会教育施設、コミュニティーセンター等

● 募集团体数

● ○5 団体 平成 20 年度までの交付団体は除く。ただし、余裕があればこ
● の限りではない。

● ○参加者全員が在住または在勤する者で、おおむね 30 人以上の団体であること。

● 申込・問合せ ○陵南の森公民館(土・日・祝日を除く)
● ※詳細は、陵南の森公民館までお問合せください。

第 3 回 陵南の森新春カラオケ交流会
参加者募集について

日時 平成 22 年 1 月 30 日(土)
10:00 ~ 17:00
場所 陵南の森公民館研修室
申込 12 月 18 日(金) 10:00 ~ 12:00
陵南の森総合センター事務所前ホール
先着 45 人
※定員になりしだい締切。翌日以降
(月)~(金)(9:00 ~ 17:00)
※なお、電話での申込はできません。
※申込書については、1 人 1 枚です。
曲名は、事務所備付けの通信カラ
オケ一覧表よりお選びください。
費用 500 円(軽食・ドリンク付)
問合せ 陵南の森公民館グループ連
絡協議会および老人福祉センター
クラブ連絡協議会事務局
☎ 952-2751

青少年センター冬の教室参加者募集

● 手作り工作教室

「みてうつくして、
よくまわるコマをつくろう」

日時 12 月 12 日(土) 10:00 ~ 12:00
費用 200 円
持物 カラー油性マジック(あれば)
場所 青少年センター遊戯室
対象 市内小・中学生 20 人
● おりがみ教室「えとの色紙作り」
日時 12 月 12 日(土) 13:00 ~ 15:00
費用 500 円
場所 青少年センタークラフト室
対象 市内小・中学生 20 人

申込 12 月 2 日(水) 10:00 ~
定員になりしだい締切ります。
青少年センター(月・火休館日) 受付
☎ 958-0050

はびきのコロセアム 12月の主な行事予定

日程	会場・内容
2日(木)	サブアリーナ 卓球連盟 ウーマンリー大会
4日(金) 5日(土)	サブアリーナ 関西学生ウエイトリフティング 選手権大会 ・羽曳野市長杯兼大阪選手権大会
6日(日)	メインアリーナ 卓球連盟 クラブリーグ戦
	サブアリーナ 関西学生ウエイトリフティング 選手権大会 ・羽曳野市長杯兼大阪選手権大会
18日(金)	サブアリーナ 卓球連盟 レイティング大会
20日(日)	メインアリーナ 卓球連盟 冠杯混合チーム戦

～ソフトテニスの利用について～

はびきのコロセアムでは12月1日から3月31日までの間、ソフトテニスが利用できます。

利用日の2カ月前からお近くのスポーツ施設予約端末で予約できます。

ただし、予約できるのは団体登録をされている方に限ります。

(はびきのコロセアム ☎ 937-3123・スポーツ振興課 内線 4412)

第9回小学生フットサル大会 はびきのCUP

日時 平成22年1月16日(土) (9:00 開会式) 17日(日)

会場 はびきのコロセアム

対象 小学5・6年生の男女7～12人(規定人数に満たない場合、4年生以下の若干名の参加可)と監督・コーチなど16人以内で構成されたチーム(各チームから審判の協力をさせていただきますので、監督・コーチなどはサッカー・フットサルの経験者であることが条件です)

費用 1チーム5,000円(保険料含む) 定員 15チーム

申込 12月24日(木)までに市役所別館 3階スポーツ振興課、コロセアムへ
※参加費を持参

(スポーツ振興課 内線 4412)

第52回 市民マラソン大会 12月13日(日) 9時45分 石川スポーツ公園(第1グラウンド) スタート!

※中止の場合は、12月20日(日)に延期

会場 石川スポーツ公園、石川サイクルロード

主催 羽曳野市、市教育委員会、市体育協会、市体育指導委員協議会、市スポーツ少年団

※マラソン大会に参加できるのは、事前(11月25日まで)に申し込みをされた方に限りますので、ご了承ください。また、雨天等悪天候の場合は、開催を中止(延期)することがありますので、市役所までお問い合わせください。

(スポーツ振興課 内線 4412)



精一杯のご声援を!

ウインターシーズン恒例の市民マラソン大会を12月13日に石川スポーツ公園からサイクルロード利用のコースで開催。市内在住・在勤・在学の子どもから高年者までの参加者が健脚を競います。

第31回 市民総合体育大会

第31回羽曳野市民総合体育大会(羽曳野市・市教育委員会・市体育協会・市中学校体育連盟主催)は、8月30日から平成22年3月21日まで10種目に分かれて、はびきのコロセアムや駒ヶ谷テニスコート、石川スポーツ公園等で熱戦が繰り広げられます。8月から9月中に行われた競技の入賞者の皆様を紹介します。(敬称略)

種目	部門	性別	優勝	準優勝	3位	3位	
ソフトボール	一般男子	男子	球友クラブ	北青クラブ	羽曳山タートルズ	キラース	
	一般女子	女子	たんぼぼ	あおぞら	—	—	
卓 球	中学生 (団体)	男子	高鷲南中学校 A	河原城中学校	峰塚中学校 A	—	
		女子	高鷲南中学校	高鷲中学校	河原城中学校	—	
	中学2年生 (個人)	男子	吾妻 功樹	高安 裕也	上野 智也	高橋 一芳	
		女子	長谷川 楓子	小池 悠佳	林 千尋	中田 真悠子	
	中学1年生 (個人)	男子	矢野 達真	勝木 裕太	伊藤 淳	寺井 響也	
		女子	末永 史佳	奥村 茅実希	浅野 菜々	下田 真子	
ソフトテニス (ダブルス)	一般男子 1部	男子	内本 泰輔 山本 達也	金銅 弘明 高木 大明	松本 正則 河埜 吉治	—	
	一般男子 2部		猪砂 正弘 藤井 一之	竹谷 利夫 松本 忠仁	—	—	
	一般女子 1部	女子	渡辺 恵子 喜舎場 直子	河埜 美佐子 西川 しのぶ	—	—	
	一般女子 2部		森下 真由 山本 幸子	高山 清美 西田 扶美代	—	—	
	バレーボール	中学生	女子	峰塚中学校	高鷲中学校	羽曳野中学校	誉田中学校

はびきのコロセアム 教室 参加者募集 ☎ 937-3123

マタニティビクス教室 参加者募集

日時 平成22年1月18日～3月29日
毎週月曜日(全10回、3/22を除く)
11:15～12:00

会場 コロセアム サブアリーナ
(都合によりメインアリーナに変更の場合あり)

対象 平成22年1月18日現在で、
妊娠14週以降の正常な妊婦の方
(市外の方でも参加可)

定員 30人

費用 3,000円(保険料含む)

持物 運動のできる服装と上靴

申込 12月11日(金) 14:00～15:00
コロセアム2階会議室にて事前説明会(無料)を開催します。

出席されないと、マタニティビクスを受講できません。(筆記用具持参)

パパ・ママも一緒に楽しもう!

親と子のキッドビクス 参加者募集

親子で簡単なエアロビクスを通じ、運動神経の発達を促し、繰り返すことを嫌がらない元気で明るい子どもの育成を目指すと共に、親子のスキンシップを図ることを目的とします。運動不足のお父さん、お母さんに最適。

日時 平成22年1月13日～3月17日
毎週水曜日(合計10回)
15:15～16:15

会場 コロセアム サブアリーナ
(都合によりメインアリーナに変更の場合あり)

対象 市内在住・在勤の親と平成15年4月2日～平成19年4月1日生まれの子ども(対象年齢内であれば子どもの複数参加可)

※妊婦の方はご参加できません。

定員 先着25組

参加費 4,000円(保険料含む)

※子ども複数参加の場合、1人ごとに2,000円加算

申込 12月9日(水) 9:00～
コロセアムで受付します。

※参加費を持参(電話不可・代理可)

ミニバスケットボール(冬季) 教室 参加者募集

日時 平成22年1月12日～3月16日
毎週火曜日(全10回)
18:30～20:00

会場 コロセアム サブアリーナ

対象 市内在住の小学5・6年生

定員 若干名(年間育成の考えから、前秋季教室生を優先して募集します。継続者多数の場合は募集を行いませんので、申込日の前日にご確認をお願いします。)

費用 2,000円(保険料含む)

申込 12月15日(火) 18:00～18:15
コロセアムで受付いたします。
申込多数の場合は18:30～抽選
※参加費を持参(申込電話不可・代理可)

親子スポーツ教室 参加者募集

日時 平成22年1月7日～3月18日
毎週木曜日(全10回、2/11除く)

Aクラス 9:30～10:10

Bクラス 10:15～10:55

Cクラス 11:00～12:00

会場 コロセアム サブアリーナ
(都合によりメインアリーナに変更の場合あり)

対象 **[A・Bクラス]**

市内在住で平成18年4月2日～平成19年4月1日生まれの未就園児1人とその親が対象。

[Cクラス]

市内在住で平成18年4月1日までに生まれた未就園児1人とその親が対象。

定員 各クラス35組70人

※ただし、妊婦の方はご参加できません。

費用 **A・Bクラス** 4,000円

Cクラス 5,000円(保険料含む)

申込 12月10日(木) 9:00～
コロセアムへ直接申込をしてください。
(電話不可)。定員になりしだい、
受付を終了させていただきます。
※参加費を持参(電話不可・代理可)

リフレッシュ体操教室 参加者募集

誰にでもできる軽い有酸素運動で心身ともにリフレッシュ!

日時 平成22年1月13日～3月24日
毎週水曜日(全10回、2/3を除く)
13:45～14:45

会場 コロセアム サブアリーナ
(都合によりメインアリーナに変更の場合あり)

対象 女性の方

定員 先着60人

費用 4,000円(保険料含む)

申込 12月7日(月) 9:00～
コロセアムで受付いたします。
※参加費を持参(電話不可・代理可)

しえいぶ up Lesson 参加者募集

楽しく動いて健康で美しい身体づくりをしてみませんか。

日程 (各曜日全10回)

[月曜日クラス] (3/22除く)

平成22年1月18日～3月29日

[火曜日クラス] (2/2除く)

平成22年1月12日～3月23日

[水曜日クラス] (2/3除く)

平成22年1月13日～3月24日

[木曜日クラス] (2/11除く)

平成22年1月7日～3月18日

[金曜日クラス] (2/12除く)

平成22年1月8日～3月19日

時間 各クラス10:00～11:00

(木曜日クラスは13:45～14:45)

会場 コロセアム サブアリーナ
(都合によりメインアリーナに変更の場合あり)

対象 女性の方

定員 各クラス先着75人

費用 4,000円(保険料含む)

持物 運動のできる服装と上靴

申込 12月7日(月) 9:00～
コロセアムで受付いたします
※参加費を持参(電話不可・代理可)

はびきのコロセアム 教室参加者募集 ☎ 937-3123

エアロビクス教室 参加者募集

ゆっくりとウォーキングから簡単なステップワークにチャレンジ。

日時 平成 22 年 1 月 8 日～3 月 12 日
毎週金曜日 (全 10 回)
14:00 ～ 15:00

会場 コロセアム フリールーム 1

対象 市内在住・在勤の方

定員 先着 30 人

費用 4,000 円 (保険料含む)

申込 12 月 11 日(金) 13:00 ～

コロセアムで受付いたします。

※参加費を持参 (電話不可・代理可)

バトントワリング教室 参加者募集

パレード、競技、音楽にのり幅広い分野に夢が広がります。基本的なトワールから段階ごとに高度な技に挑戦。

日時 平成 22 年 1 月 12 日～3 月 16 日
毎週火曜日 (全 10 回)
18:00 ～ 19:30

会場 コロセアム メインアリーナ

対象 市内在住の小学生と中学生

定員 先着 40 人

費用 4,000 円 (保険料含む)。

バトン代 4,400 円別途必要

申込 12 月 8 日(火) 17:30 ～

コロセアムで受付いたします。

※参加費を持参 (電話不可・代理可)

ダンベル体操教室 参加者募集

ソフトダンベルを使って運動不足を解消しましょう。

日時 平成 22 年 1 月 12 日～3 月 23 日
毎週火曜日 (全 10 回、2/2 を除く)
13:45 ～ 14:45

会場 コロセアム サブアリーナ

対象 女性の方

定員 先着 60 人

費用 4,000 円 (保険料含む)

申込 12 月 7 日(月) 9:00 ～

コロセアムで受付いたします。

※参加費を持参 (電話不可・代理可)

気功教室 参加者募集

日時 平成 22 年 1 月 6 日～3 月 10 日
毎週水曜日 (全 10 回)
13:45 ～ 14:45

会場 コロセアム フリールーム 3

対象 市内在住・在勤の方

定員 先着 30 人

費用 4,000 円 (保険料含む)

持物 運動できる服装と上靴

申込 12 月 9 日(水) 13:00 ～

コロセアムで受付いたします。

※参加費を持参 (電話不可・代理可)

親子ふれ愛(ふろ愛)

12月6・13・20・27日(日)

保護者同伴の子ども(小学生以下)の市内銭湯無料入浴デー、ふれあいを大切に…。近所のおじさん、おばさんと同伴でもいいよ。
※ただし、日曜日が休業の場合は前日の土曜日です。



高年者敬老入浴

65 歳以上の市民を対象に毎月 1 回、市内の公衆浴場において敬老入浴を行います。入浴時に対象年齢以上であることを申し出てから入浴してください。

なお、本年 4 月から一人あたり 100 円をご負担いただくこととなりました。

日時 12 月 15 日(火)、
平成 22 年 1 月 15 日(金)

費用 100 円

利用できる施設

古市温泉、羽曳野温泉、紅梅湯
新高鷲温泉 (12 月のみ 14 日(月))

問合せ 福祉支援課

施設管理公社主催

寄せ植え講座受講生募集

日時 12 月 19 日(土) 13:00 ～ 15:00

会場 グレープヒルススポーツ公園

対象 市内在住・在勤・在学の方

定員 20 人 (定員になりしだい締切)

費用 3,000 円 (材料費含む)

申込 12 月 5 日(土) 10:00 ～

電話での申込可

問合せ グレープヒルススポーツ公園

☎ 958-5511

12月の相談の日程

お気軽にご相談ください(すべて無料です)

相 談	開 催 日	時 間	会 場	予 約・そ の 他
法律相談	1日・8日 15日・22日(火) 平成22年1月5日(火) 3日・17日(木) 平成22年1月7日(木)	13:30～16:30	市役所1階 市民相談室 陵南の森総合センター	開催日の前週の金曜日、9:00～専用電話にて予約を受付けます。専用電話(☎072-957-4000) 1日あたり定員8人。相談時間は20分。 ※1月5日(火)・7日(木)分の予約については、12月26日(金)に受付ます。
人権相談	18日(金)	14:00～16:00	市役所別館3階 会議室	予約不要。直接お越しください。
女性相談 (第1・4水曜日)	2日(火) 16日(火)	13:30～16:30	市役所1階 市民相談室(電話・面接) 陵南の森総合センター(面接のみ)	離婚、介護、子育ての悩み、女性の身体や性に関する悩みなど。 予約は随時受け付けます。 (☎958-1111 内線1055)
行政相談	9日(火)	13:00～15:00	市役所1階市民相談室	国の仕事に関する要望・苦情・意見や相談について。 予約不要。直接お越しください。
消費者相談	毎週月(金) (祝は除く)	10:00～15:00	レディースセンター	当日の9:30までに産業振興課へ予約してください。 (先着4人)(☎958-1111 内線2780)
心配ごと相談	6日(日) 13日(日)	13:00～16:00	市役所別館1階 ④番窓口前面談室 社会福祉協議会 西部事務所	予約不要。直接お越しください。民生委員の皆様が、あらゆるご相談に応じます。(社会福祉協議会 ☎958-2315)
障害者生活相談	毎日 (土・日・祝は除く)	9:00～17:30 8:45～17:00 9:00～17:30	障害者総合支援センターはる 地域支援センターばんびの 支援センターフレンドハウス	身体または知的障がい者の方のご相談、障がい者の就業に関するご相談。(☎957-1607・FAX957-1604) 18歳未満の障がい児の方のご相談。 (☎950-1530・FAX950-1531) 精神障がい者の方のご相談。 (☎953-0519・FAX953-0567)
障害者雇用相談	17日(木)	13:00～17:00	市役所別館1階 相談室	福祉支援課に予約。(☎958-1111 内線1150・FAX957-1238)
育児相談	毎日 (土・日・祝は除く)	9:00～17:00	保健センター	まずは電話でご相談ください。(☎956-1000)
教育相談	4日・18日(金)	10:00～16:00	青少年児童センター	電話でも相談可能。(☎952-0032)
育児・子育て・ 児童相談	毎日 (土・日・祝は除く)	9:00～17:00	子育て支援センター ふるいち・むかひの	直接お越しください(予約不要)。 電話でも相談可能。(☎958-3308)
家庭児童相談	毎日 (土・日・祝は除く)	9:00～17:00	市役所別館 子育て支援課	子育て支援課に予約してください。 (☎958-1111 内線1250)
母子家庭相談	毎週火・金曜日	9:00～17:00	市役所別館 子育て支援課	子育て支援課に予約してください。 (☎958-1111 内線1224)
教育相談	毎日 (土・日・祝は除く)	10:00～16:00	教育研究所(LIC はびきの内)	まずは電話でご相談ください。(☎958-7867)
年金相談	21日(月)	10:00～12:00 13:00～16:00	市役所1階	予約不要。年金手帳など持参してください。保険料の納付はできません。(☎958-1111 内線1720)
総合相談	1日・15日(火)	13:00～16:00	人権文化センター	人権・進路・就労・生活に係る相談。予約不要。電話または直接お越しください。開催日以外でも平日随時受付。 (☎937-0860)
若者自立の ための無料相談	18日(金)	14:00～17:00	羽曳野市市民会館3階5会議室	まずお電話でご相談ください。 (若者自立塾室生館: ☎0745-92-5566)
介護相談	毎日 (土・日・祝は除く)	9:00～17:30	市役所別館1階 ⑦番窓口 (社会福祉協議会事務所)	予約不要。直接お越しください。 電話でも相談可能。(☎958-2315)
ボランティア相談	毎日 (土・日・祝は除く)	9:00～17:30	市役所別館1階 ⑦番窓口 (社会福祉協議会事務所)	予約不要。直接お越しください。 電話でも相談可能。(☎958-2315)
総合福祉相談	毎日 (土・日・祝は除く)	9:00～17:30	市役所別館1階 ⑦番窓口 (社会福祉協議会事務所) 社会福祉協議会 西部事務所	予約不要。直接お越しください。 電話でも相談可能。(☎958-2315) まずは電話でご相談ください。(☎953-8067)
学習相談	毎日 (祝は除く)	9:00～17:00	LIC はびきの1階 市民大学	(☎950-5503・FAX950-5650)、市民大学ウェブサイトでも受付。
農業相談	22日(火)	13:00～16:00	市役所4階 農業委員会事務局	前日までに予約(先着3人)(☎958-1111 内線4710)
地域就労相談	毎日 (土・日・祝は除く)	9:00～17:00	地域就労支援センター (人権文化センター内)	(☎937-0860)または直接お越しください。 ※市役所地域就労支援センターでは、ハローワークインター ネットサービスによる情報提供もしていますので、ご利用 ください。
認知症高齢者に 関する介護相談会	15日(火)	13:30～16:30	市役所別館2階 研修室3	電話でお申込ください。定員になりしだい締切ます。 (グループホームみやび ☎950-0382)
相 談	開 催 日	時 間	予 約・そ の 他	
青少年相談コーナー (16～おおむね25歳)	毎日 (土・日・祝は除く)	9:00～17:45	大阪府富田林子ども家庭センターでは、中学卒業後の青少年が抱える悩み(対人問題、ひきこもり等)を専門の担当者がお受けします。☎(0721-25-1172)	
青少年本人専用相談	毎日 (土・日・祝は除く)	16:00～22:00	青少年本人からの相談を専門の担当者が☎(06-6946-0003)とEメール(ssl@yso.or.jp)でお受けします。	

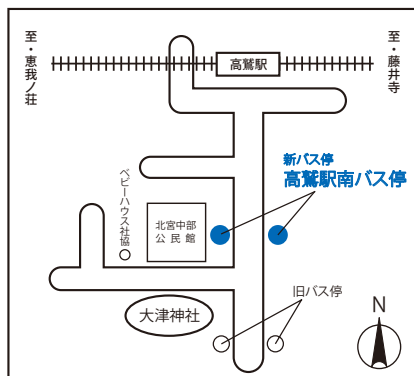
ふるさと納税 ありがとうございます。

匿名 ￥10,000
山中 文子 様 金額非公表

使い道、累計などについては市ウェブ
サイトをご覧ください。

平成 23 年 1 月 5 日から循環バス、 バス停が移動します。

大津神社南バス停は道幅が狭く、
循環バスをお待ちして頂く時に危険で
した。北へ 150 m 移動すると、府道
拡幅工事が終わり、歩道があり、安
心してお待ちいただける所があり
ますので、高鷲駅南バス停と改名して
移動します。



感染予防のための手洗い講習会

内容 ①インフルエンザの予防について
②手洗いの基本と注意点について

日時 12 月 12 日(土)

①午前部 10:00 ~ 12:00
②午後部 13:30 ~ 15:30

場所 大阪府立大学羽曳野キャンパス

費用 無料(粗品進呈)

申込 FAX 950-2121

氏名、連絡先(住所・電話番号) 1
件につき 2 人以内でのお申込ください。

締切 ①② 12 月 4 日(金) 17:00 まで
(応募者多数の場合は抽選。当選
者のみに連絡いたします。

問合せ 大阪府立大学看護部 斉藤
☎ 950-2786

風流韻事

市民の皆さんの趣味の欄です

秋の灯をかざし先導秋祭 赤田ミナ	露寒や第二子の報あたたかし 新居田佳恵	母逝きし日はまだきのふ鰯雲 鈴木宏心	台風一過急に聞こゆる虫の声 丸山美香	同窓会ボクおれ私と使い分け 岩崎英夫	湯煙に名月ゆらぐ露天風呂 今西ふじえ	真夜中に談笑の華ひらく月下美人 田原サキヨ	コスモスの笑顔ふれ合ふ広野かな 川能早苗	唐子浜赤い灯台浜防風 谷口千代	霜降や叔母の訃報の悲しけれ 谷南津子	浮見堂鹿の背紅葉ふりにけり 多田志歩	だんじりの季節が来るたび血がさわぐ 吉田聡美
秋祭余韻残せし街に出て 役員そろい掃く紙吹雪 木村あつ子	仲間川マングローブに群生す 真赤にのびるオヒルギの実 諸星硝子	今朝晴れて窓より見ゆる金剛も 退院祝してくれる秋風喜れし 小池秀子	妹と行く旅の目的稽照殿 「愛の甲冑この目でしかと 増田良枝	母求め泣いてた頃がなつかしい 今では母がああ涙する 川西絹子	散りつもる桜の枯葉踏み行く 公園の道ただに静けし 田中悦子	東北の三大耕土実る中 原風景の乳頭温泉 益田恵美	天空の歴史遺産の東平に 残る索道貯鉱庫驚きぬ 金藤好子				

俳句・川柳などジャンルは問いません。なお、初めての方やしばらく掲載してい
ない方を優先していますので、ご了承ください。また、投稿の際は、ふりがな、住所、電
話番号も添えてください。

(あて先) 〒583-8585 羽曳野市役所 秘書課広報担当

平成 21 年 秋の叙勲受章者 (11 月 3 日発令)

- 旭日小綬章
田仲健郎(高鷲) 地方自治功劳
- 瑞宝小綬章
大賀猷二(羽曳が丘) 海上保安功劳
- 瑞宝双光章
片山喜久江(はびきの) 看護業務功劳
松本市郎(古市) 更生保護功劳

第 13 回 危険業務従事者叙勲受章者 (11 月 3 日発令)

- 瑞宝双光章
福本惣一(古市) 海上保安功劳
- 瑞宝単光章
植田了一(はびきの) 警察功劳
河本仁平(南古市) 警察功劳
正林照男(高鷲) 警察功劳

● 受章おめでとございます ●

社会福祉協議会

社協の住民会費にご協力をお願いします

☎958-2315 FAX958-3853
Eメール hasyakyo@alpha.ocn.ne.jp

～歳末たすけあい運動募金にご協力を～

本年も12月1日から「歳末たすけあい運動募金」が始まります。「みんなでささえあうあったかい地域づくり」をスローガンに地域住民が地域で安心して暮らすことができるよう、住民の参加や理解を得てさまざまな福祉活動を重点的に展開することを目的とし、今年も昨年同様のご協力をお願いします。

なお、町会へは既に赤い羽根の共同募金で歳末たすけあい運動募金を含めてご協力をお願いしていますが、個別の募金につきましては民生児童委員がお願いに伺いますので協力よろしくお願いします。

◆愛の献血にご協力を

12月は「大阪府献血推進月間」です。

12月11日(金) はびきのコロセラム
1月 8日(金) 羽曳野市役所
(羽曳野ロータリークラブ共催)

2月12日(金) LICはびきの
(羽曳野ライオンズクラブ共催)

10:00～12:00・13:00～16:30
血液センターからの申し出により400ml献血限定での受付になります。

※本人確認のため、受付時に身分証明書(免許証・保険証など)の提示をお願いする場合があります。

◆赤十字健康生活支援講習会 参加者募集

少子・高齢社会を迎えた今日、家族を含め、地域社会の皆で協力して、高齢者のお世話をし、助け合う時代になりました。高齢者を健やかに過ごすために必要な知識を学んでいただくと共に、高齢者の自立をめざした介護ができるように、この講習会で、知識と技術を身につけることを目的に開催します。

日 時 1月20日・1月27日・2月10日
2月17日・2月24日・3月3日
(すべて水曜日)
13:30～
(初日と最終日は3時間、他は2時間)

場 所 市役所A棟2階

定 員 30人(先着順)

費 用 無料

1月15日(金)までに社会福祉協議会まで申し込んでください。

善意のご寄付ありがとうございます

(平成21年10月)(敬称略)

服部 品子	¥3,000
浅田 照次	¥20,000
西野 弘一	¥2,000
四ツ葉のクローバーの皆様	¥2,000
匿名	¥2,000
羽曳野市環境衛生事業協同組合	¥30,000
戸井 良江	紙が・缶・尿が(多数)

◆「一緒に遊ぼう」

日 時 12月9日(水) 11:00～12:00
場 所 ベビーハウス社協 2F なかよしひろば
内 容 子どもたちの大好きなクリスマスが近づいてきました。みんなでツリーの飾り作りをして楽しみましょう!ぜひ、遊びに来てくださいね☆

問 合 せ ベビーハウス社協 ☎930-0240

使用済みインクカートリッジ回収はじめました!

ご自宅などで使用されているパソコンのインクカートリッジ、使い終わったらどうされていますか?羽曳野市社会福祉協議会では使用済みインクカートリッジの回収を始めました!これから年賀状などで、プリンターを使うことの多いこの季節、あなたも地域福祉・リサイクルに一役買ってみませんか!回収したインクカートリッジは大阪府市町村ボランティア連絡会に寄付します。

こちら 羽曳野けいさつ署

菅田4-2-1 ☎952-1234
<http://www.hfankyo.or.jp>

ひとりで悩まないで!

被害相談窓口のご案内

警察の被害相談窓口

- 警察相談室
☎06-6941-0030
プッシュ回線 #9110
- チャイルド・レスキュー110番(児童虐待相談)
☎06-6943-7076
- グリーンライン(少年相談)
☎06-6772-7867
(平日9:00～17:45 ただし、年末年始を除く。)
- 悪質商法110番
☎06-6941-4592
- ストーカー110番
☎06-6937-2110
- ウーマンライン(性犯罪被害相談)
☎06-6941-0110
(平日9:00～17:00 ただし、年末年始を除く。)
- 暴力団110番
☎06-6941-1166
- ちかん被害相談所(鉄道内の痴漢)
☎06-6885-1234

警察以外の相談窓口

- 被害にあわれた方の相談は…
犯罪被害者等早期援助団体
大阪被害者支援アドボカシーセンター
☎06-6774-6365
(平日10:00～16:00 ただし、年末年始を除く。)
- 暴力団に関する困りごとは…
(財)大阪府暴力追放推進センター
中央相談室 ☎06-6946-8930
淀川相談室 ☎06-6397-8930
天王寺相談室 ☎06-6646-0893
堺相談室 ☎072-232-8930
(平日9:30～17:00 ただし、年末年始を除く。)
- 交通事故に関する相談は…
(財)大阪府交通安全協会
交通事故相談室 ☎06-6941-6983
(平日9:00～17:00 ただし、年末年始を除く。)
- 犯罪被害者のための弁護士相談は…
犯罪被害者弁護ライン ☎06-6364-6251
(毎週火曜日15:00～18:00 ただし、年末年始を除く。)

歳末警戒発隊式

羽曳野警察署では、事件・事故のない師走のまちづくりに向けて、歳末警戒発隊式を行います。歳末警戒に臨む署員の規律と士気を高め歳末警戒に従事する気迫を示し、力強く街頭へ繰り出します。

○開催日時

平成21年12月2日(水) 9:30から
(約1時間30分)

○開催場所

羽曳野市南恵我之荘4丁目237番地の4
はびきのコロセラム 正面玄関

○発隊式内容

- ・羽曳野警察署員による通常点検・警察装備品取扱訓練の展示
- ・大阪府警察音楽隊による演奏
- ・出陣式

市議会だより

平成21年12月号

〒583-8585 羽曳野市誉田4-1-1

羽曳野市議会事務局 TEL.072-958-1111

<http://www.city.habikino.osaka.jp/info/051/index.html>

もくじ

- 1 10月定例会
議案審議
- 2 議案審議表
- 2～9 一般質問
- 10 総務文教常任委員会報告
民生産業常任委員会報告
建設企業常任委員会報告
- 11 定例会のあゆみ
次回定例会日程
編集後記



峰塚公園からみた峯ヶ塚古墳

平成21年第3回定例会報告 一般質問・委員会報告等

10月定例会

平成21年第3回定例会は、10月1日から11月2日まで33日の会期で開催しました。

今定例会では、平成20年度各会計決算や平成21年度各補正予算、市立健康ふれあいの郷スポーツ公園条例などの条例改正、また改正貸金業法についての意見書案、羽曳が丘地区に保育園を新設する請願が上程されました。

また、今回は15名の議員が一般質問を行いました。

なお、今定例会では、役員選挙が行われました。結果については、11月号に掲載しています。

議案審議

○各会計決算を認定

平成20年度一般会計および10件の特別会計の決算を認定しました。

○平成21年度各補正予算を可決

一般会計では、補正予算第5号、6号により、あわせて63億2千5万2千円を増額補正し、総額413億2千470万5千円としました。

他に国民健康保険、財産区、介護保険、後期高齢者医療の特別会計補正予算を可決しました。

○条例・意見書を可決

3件の条例および改正貸金業法についての意見書を可決しました。

なお、羽曳が丘地区に保育園を新設する請願については、不採択となりました。

○報告・議案審議・請願・意見書等の詳細は次頁を参照してください。

嶋田 丘（日本共産党）

●**質問** 財産区財産をめぐる裁判は審議を終え、判決が確定した。判決は、羽曳野市が不法占有していた関係者に「約5900万円の損害賠償と一部土地の明け渡しを請求せよ」というもの。そこでこの訴訟とそれに伴う判決について市の受け止めと裁判は何を問うたのか。

●**【答弁】**本事件は原告のみなさんが真相究明のための裁判をされ、判決が確定したのだからそこで明らかにになったと思う。司法が判断された内容は真摯に受け止め、法令遵守のもとに適切に処理を行っていく。

●質問 判決が確定した以上、市は直ちに請求する必要があるが現在どうなっているのか。

●**答弁** 判決の内容を精査し、10月6日、一審被告人らに損害賠償請求及び土地の明け渡し請求を行った。

●**質問** 損害賠償を請求したということだが、その請求に応じない場合は、どう対処するのか。

●**答弁** 今回の請求に対して不履行があった場合は、所定の手続きを行い、判決が実行されるよう進めていく。

●意見 この住民訴訟は、一部特定団体の利益を優先した市政運営がなされ

ていたことを顕著に物語っている。この本質をきっちり見極めることなくして再発防止はできない。

高校授業料の無償化を働きかけよ

●質問
OECD加盟30力国の中で高

校に授業料があるのは日本含め4カ国しかない。経済的な格差により教育に格差があつてはならない。高校の授業料無償化をどう思ふのか。

●**答弁** 奨学金制度が先細りする中、今後の新政権の政策について注視していく。

●**質問** 高校入学から大学卒業までかかる教育費は、平均1人当たり一千万を超えている。貧困と格差が広がる中、高すぎる学費のため中退せざるを得ない若者が増えている。この重い教育費負担をどう考えるのか。

●**答弁** 高校授業料の無償化の問題では、授業料の問題だけではない。入学金を払うことができず、高校への道が閉ざされたという経緯もある。そういった課題も踏まえて、他の教育長とも考えをまとめていきたい。

●意見 憲法26条は、国民に等しく教育を受ける権利を保障し、教育基本法第4条で、国民は経済的地位によって教育上差別されないことを規定している。この立場から高校授業料の無償化を国に働きかけていくべきだ。

●**質問** 当市の学校施設は建築後相当年数が経過し、老朽化が進んでいる。耐震化を最優先しているため、改善が後景に追いやられていないか。

●**答弁** 全体的な学校施設の整備は、国の教育施設の耐震補強対策の有効利用を図りつつ、優先度の高い事業から実施するなど、最善の方策を探っていきたい。

●要望 学校施設の改善のための優先順位を示し、直ちに改善への着手を要望する。

吉田恭輔（新生はびきの）

●質問 民主党の勝利は、「ざんぎり頭をたたいてみれば文明開化の音がする」といった、明治維新始まって以来の大きな出来事である。戸惑いもあるうかと思うが、今回の政権交代への思いと今後の考え方について

●答弁 今回の衆議院選挙では政権選択が大きな争点の一つとして争われ、民主党のマニフェスト、とりわけ地域主権の公約は地域の自主財源を大幅に増し、自治体が地域のニーズに適切に応えられる。今後国の施策の変更に伴い、国民生活がどのように変わるかは不透明だが、地方分権の流れは加速し、地方自治体の役割はますます大きく重要になるものと考えている。

●質問 日本ハムファイターズのダルビッシュ有投手が、子ども福祉基金を行っているが、このふるさと基金の有効利用について、また当局お住まいのご両親の考え方について

●答弁 市内の児童養護施設の子供たちに直接野球用具のプレゼントは大変好評だった。また中央図書館にダルビッシュ有文庫を設置する。また基金の活用についてはお父様と数回打ち合わせをして十分理解していただいている。

●質問 6月25日付の北海道の新聞にダルビッシュ選手と北川市長の対談が大きく載っていた。自分を育ててくれた羽曳野市への恩返しとして、なにか形の残ることをしたい。資金は私が出すので、野球専用の硬式グラウンドをつくってほしい。市長は多目的スポーツ施設を整備する中で野球専用グラウ

ンドの構想をこの4、5年にめどをつきたいと言っていることについて

●答弁 ダルビッシュ選手から、是非硬式の野球ができるグラウンドを作ってほしいと要望を受けた。今ある施設を有効に活用し、そうした中でグラウンド用地を確保できればとの非常に強い思いがある。彼の思いもあるので市民の皆様にそのような構想を出せるようなこの一年にしたいと考えている。

●質問 高鷲の高之羽町会とグリーンハイツの間に大きな空っぽの中池がある。その空間を二階建てとして上に公園や広場を設置できないか。地域の皆さんは大いに期待している。

●答弁 中池は遊水池として利用されているが、住宅地の中の大きな空間である。現在の機能を有しつつ公園などの用地として利用していくには多くの問題があり、現状では厳しい面もあるが、諸問題の解決方法を検討していく。

●質問 伊賀3丁目の田鶴町会にある夫婦池でこの夏にたびたび悪臭が発生したが、その原因と対応について。また夫婦池周辺の下水道計画について

●答弁 夫婦池の北西に浮き草等が滞留し、異臭の原因になっている。バキュームでの処理、オイルフェンスの取りかえや浄化装置を設置し、今後このようなことがないよう点検等を行う。また周辺の下水道整備については、23年度工事完了を目標に進めていく。

●質問 峰塚公園について

●答弁 公園には雨やどりをする場所がない。野外ステージの上にテントを張る。また多くの市民に樹木の名前を覚えていただくような取り組みをする。

松村尚子（自由民主党議員団）

●質問 古市駅エレベーター設置について、現在の状況及び計画は。

●答弁 基本構想の中で盛り込んでいる。施設管理者が事業計画を策定し実施。駅の構内2基、構外1基の設置計画。構外は、西出入り口に計画。

●質問 エレベーター設置に伴い周辺整備バリアフリーについての計画は。

●答弁 エレベーター設置のほか、多機能トイレ、階段への2段手すり、運行情報提供設備、点字運賃表・案内板、階段・改札口への誘導、視覚障害者への誘導・警告ブロックの設置。早期実現に向け、エレベーター等設備整備費補助金を今議会に補正予算を上げ。

●再質問 東側出入り口のエレベーター設置、踏切部分の改善、古市駅西歩行者専用通路から駅までの通路改善についての考えは。

●答弁 西側を先行するが、駅利用者の公平性、利便性等の観点から、東側の構外エレベーターあるいはスロープ整備を近鉄に要望。踏切通路部分の改善も要望。さらに西歩行者専用通路から駅までの通路のバリアフリー化をエレベーター設置とあわせ要望。

●要望 踏切部分の整備にも積極的に努め、安全安心して通行できる整備を要望。

●質問 保健センターについて、利用状況、駐車場の利用、満車時の対応は。

●答弁 乳幼児健康診査、予防接種など、毎年対象者に健診、予防事業を行い、健康相談事業も実施。また休日急病診療所や3市で準夜帯の小児急病診

療事業を実施。各種健診事業は、1日60名から190名の受診者、休日急病診療所、小児急病診療事業に1日平均20名程度の受診。新型インフルエンザの影響でシルバークには、61名の受診者で込み合う。来館者用として24台の駐車場があるが、健診医師用の車両分の確保により20台程度となっており、健診受付時間をずらすなど緩和策を講じている。満車時は案内看板を設置し、市役所来客用駐車場を利用。

●要望 どうすることもできない状況だが、できるだけ配慮を。

●質問 各施設の利用について、各施設に学習スペースはあるのか。対応人数と利用状況は。

●答弁 各図書館および石川プラザには、学習するスペースはない。モモプラザには、20人が自由に使える学習可能な多目的ロビーを設けており、1日15人程度が学習利用。また丹治はやプラザも同様で22人が利用でき、1日約20人が利用。特に時間等の制限はなく、土日祝の利用が多い。

●要望 学習できるスペースを提供できるように強く要望。

●質問 環境問題について、現在および今後の取り組みは

●答弁 補助制度はないが、省エネリフォーム減税制度があり、要件を満たせば、所得税と固定資産税の優遇制度が受けられる。要件は、平成20年〜平成22年に行われた、二重サッシ化、複層ガラス化など断熱改修工事であり、改修した部位が新たな省エネ基準に適合すること。

●要望 多くの方に周知を要望。

岩田賢二郎（新生はびきの）

●質問 政権交代による影響について①国の補正予算見直しによる当市への影響は。②執行停止になった場合の対応は。

●答弁 ①現況では具体的な通知としては届いていない。今後どの事業がどれだけ削減されるのか、情報収集を通じて状況把握に努めていきたい。②国からの補助金が内示により歳入が確実視されるものであれば事業の執行を図るが、万一執行停止になれば、本市の財政運営にも大きな影響を及ぼすので、事業自体を一旦白紙に戻し、今後の財政状況や財源等を斟酌しながら再検討を行うこととしている。

●質問 市立小・中学校・幼稚園の耐震化事業の今後の計画は。

●答弁 小・中学校の耐震事業の今後の計画は、今回お願いしている補正予算により、今年度に耐震2次診断を実施している28棟について、耐震補強工事の実施設計および耐震補強工事、また古市小学校の旧屋内運動場2階の代替教室の増築工事を実施する計画で、これらの工事が完了すると、107棟中耐震性能を満たす建物は72棟となり、耐震化率は67.3%となる見込み。耐震2次診断を実施していない棟については、今年度中に2次診断を早期に実施できるよう財政部に働きかけを行っているところ。耐震2次診断の必要な小・中学校の内、西浦高校の跡地利用の可能性を探りながら、今後の学校整備のあり方について検討が必要な峰塚中学校と菅田中学校および児童数の減少により課題となった施

設の有効活用を図るための検討が必要。な植生小学校を除き、原則として簡易な診断方法である耐震1次診断の数値がIs値の0.3未満の棟に対し実施している。

●要望 次の補助金も新政府も続けていただき、それに伴った耐震化事業を進めていただきたい。西浦高校跡地利用の可能性を探る中で菅田中学校と峰塚中学校の整備が遅れていることも見逃せない。羽曳野市で一番早く建てかえしなければならぬのは、菅田中学校の円型校舎だ。築が昭和32年で、もう50年以上経っている。峰塚中学校の体育館も早くやらなくてはと言いつつ、ずるずる来ている。保護者に不安感を増すだけだ。保護者の方への説明を今きちんとしておかないといけないし、子ども達の教育環境はきれいに、安全性も確保してあげたい。

●質問 古市図書館は現在休館中だが、今後の方向性は。

●市長 古市図書館については、今後の図書館サービスのあり方について検討しなければならない時期にあると判断している。また図書館のサービスについては、今後低下させないという強い思いを持っている。古市図書館をそのまま継続することが、決して図書館サービスの新しい、魅力のあるサービスにつながっていくかと思っている。現状維持では進歩がないと思っているので、それぞれ目的に合った図書館あるいは図書機能をどう発揮するかは、これからの課題だ。全体的な構想は12月までにお示しできると思っている。

●他の質問 ①スポーツ振興計画について②古市古墳群世界遺産登録に向けて

広瀬公代（日本共産党）

国民健康保険料の値下げについて

●質問 平成20年度の国保決算では5億円の基金が積み立てられ、別に7億円が繰り越され、合計12億円の財政がある。年間1世帯1万円値下げし市民の負担を減らすべきではないか。

●答弁 繰り越しを確保し、健全財政を保つことにより、国から手厚い交付金を受けてきた経緯がある。基金は高額な医療費の発生など、偶発的な要因に基づく保険財政の変動に対応する場合に取り崩すもので、保険料の引き下げに充てることは適切でない。

●要望 市民は高い保険料や医療費が払えないと苦しんでいる。赤字でも値下げしている市もある。財政が12億円もあるのだから、せめて2億円を使い、年間1世帯1万円値下げすべき。新政権に対しても、不安定な交付金でなく、国庫負担金の大幅増額を求め、払える保険料にすることを強く要望。

後期高齢者医療制度の廃止について

●質問 今回の衆議院選挙の結果、後期高齢者医療制度をなくしてほしいという国民の強い願いがあらわれた。今まで市長や理事者は、議会の中で一貫して、後期高齢者医療制度を「持続可能な制度だ」「必要な制度だ」と答えてこられたが、後期高齢者医療制度の廃止についてどう考えているのか。

●答弁 今後国から新たな制度改正の方針等の提示があれば、肅々と市町村が行うべき事務を進めていく。制度の廃止や新たな制度の枠組みの創設等になる場合、市としても国に対し市民、

高齢者にとってより良い制度となるよう必要な要望、発信をしていきたい。

●要望 お年寄りに重い負担と差別医療を押し付ける後期高齢者医療制度は来年4月に保険料を値上げする予定。直ちに廃止し、一旦老人保健制度に戻し、負担が増える場合は国が手当てするよう強く国に求めてほしい。

●質問 新型インフルエンザ対策について ①感染を抑えるため、国の責任で予防接種法に準じて公費での助成を求めるとともに、羽曳野市でも補助を出し、優先接種の対象者すべてに接種できるようにすべき。また受診を保障するために国民健康保険証をすべての対象者に早急に送付すべきだがどうか。

●答弁 優先的に接種する者のうち、市町村民税非課税世帯に費用を助成する国の基本方針に従って進めていきたい。市としての独自の助成は考えていない。また、11月からの保険証の切りかえに伴い、保険料の滞納世帯に対し、必要な分納や減免のご相談をして保険証の交付をしている。今年度からは11月を超えても納付相談に來られない場合、12月上旬に6カ月間有効の短期被保険者証を郵送する。

●要望 せめて低所得者の方には無料でワクチンを受けられるように市としても補助を出すべき。国に対しても強く全額公費負担を求めてほしい。また公衆衛生予防のためにも、すべての市民に保険証を発行してほしい。

恵我ノ荘駅前整備と交通安全対策は、広く市民の意見を聞き1日も早く安全に通行できるように要望。

笹井喜世子（日本共産党）

障害者自立支援法に廃止について

●質問 新政権が障害者自立支援法の廃止を打ち出す中、市として一日も早く法案を廃止すべきと声を上げ行動すべきだがどうか。

●市長 自立支援法の廃止について、大阪府また近畿市長会でも国へ要望をあげていくところ。今すぐ廃止をしてどうするかという個々の問題点を明らかにし、市町村の意見を十分聞いて改善してほしいとの思いである。

●要望 まず障害者自立支援法の即時廃止を市として強く求めること。

●質問 子どもの医療費助成の充実について子どもの医療費の無料化が求められている。現在、全国の約2割の市町村が、通院・入院とも中学生まで医療費助成をしている。市は近隣市町村の水準よりも低く、まずは小学校3年生まで助成年齢を引き上げるべきだがその考えは。

●市長 近隣市では、小学校3年、6年生まで引き上げた所もあるが、府下的には決して低い位置ではない。市民の意向をくみ、本年4月から就学前まで引き上げたので理解してほしい。

●要望 憲法25条にのっとり、行政のトップが生命尊重の姿勢を明確にし、新政権に医療費無料化制度の創設を強く働きかけ、羽曳野では小学校3年生まで引き上げていくことを要望する。

●質問 この間公立保育園が2園廃園される中、老朽化を理由に突然駒ヶ谷保育園の来年3月の廃園計画が出され

た。若い世代に経済的貧困が広がる中、待機児も増えている。①保育園の廃園ではなく、さらに充実すべきだが考えは。②保護者には全く知らされていないこの計画は、保護者会からの廃園の白紙撤回を求める申し入れを真摯に受け止め、まず廃園を白紙に戻し、保護者との話し合いを持つべきだが市長の考えは。

●市長 ①保育園の統廃合は、市の総合基本計画に載せ、保育園の運営等があり方の答申も受け、財政健全化計画で下開、駒ヶ谷保育園の統合を検討してきたので、唐突ではない。老朽化が進み、万が一の事故も考えて判断した。②このことについては、地区長さんを通じて、またそれぞれの施設を通じてお話をさせていただく。

●要望 今回の廃園は、唐突以外の何物でもない。駒ヶ谷地域の活性化をすすめるなら、保育園を充実し、待機児をなくして子育てしやすいまちづくりをすすめるべき。まず廃園問題は白紙に戻し、保護者との話し合いを早急にすべきことを強く要望する。

●質問 期日前投票の投票所と投票のあり方について

●質問 ①期日前投票の場所が変更されたが、改善内容と問題点は。②入所施設や病院などでの不在者投票もさらに利用者の声を生かし改善はできないか。

●答弁 ①投票システムを導入し事務処理を改善したが、混雑もあり今後は人員増など検討していく。②情報提示するよう周知徹底し、問題解決に向けて対応したい。

●要望 公正な選挙のため、ぜひ改善を要望。

田仲基一（自由民主党）

中学校給食事業について

●質問 ①全国で8割実施、大阪府と神奈川県だけ10%前後の低い実施率。この地域格差がなぜ続いているのか。

②現状を憂い、府内の自治体が独自の取り組みを始めている。その状況を聞く。

●答弁 ①はつきりした原因は明確に答えられないが、中学校給食についての考え方、府内市町村の財政状況等が絡み合って現在の状況になっている。

②完全給食実施は5市、市内1校のみが2市、ミルク給食のみ実施が3市、デリバリー給食を実施している市が2市。近隣では富田林市がスクールランチ制度に切りかえる形で取り組みを始めた。今後その動向を見守りたい。

●要望 今後保護者や市民の声を聞く場づくりを積極的に検討していただくことを強く要望。

中学校クラブ活動の現状について

●質問 例えば武道に取り組もうとする子供たちの多くは私学を選択するしかない。このような現状を克服し、公立の良さを再認識してもらったために、通う中学に希望クラブがない生徒に対し、越境部活動、合同部活動を認めていただきたい。また、積極的に民間指導者を受け入れることができるシステムの構築に取り組めないか。

●答弁 指導者不足等厳しい状況にある部活動について、地域指導者の活用あるいは複数校の合同部活動の推進等、柔軟な運営に努めている。今後とも地域指導者の活用あるいは複数校の合同部活動の推進について充実させていきたい。

●要望 市内6中学には「あるクラブ」、「ないクラブ」のばらつきが残念ながら存在する。例えば空手はゼロ、柔道部は峰塚中学1校のみ、剣道部は羽曳野中学、高鷲南中学にない。高鷲中学には陸上部がない。これら校区の子供たちの中には行きたいクラブがないから、仕方なく私学を選ばざるを得なかった子や、住民票の移動を真剣に考えている保護者もいる。市内どの中学校に在籍していても平等に部活動ができる環境をつくって頂きたいと願い、校区の枠を超えた部活動の自由選択と小学校の先生方との連携、民間指導者の積極的活用を要望。

減少する水利用、給水量の対策について

●質問 当市独自の施策として、農地、緑地への給水に限定した「新規負担金減額キャンペーン」を行ってどうか。蛇口の数が増えれば、水使用の促進となり、農業振興・市内緑化を進めることで、地球温暖化問題への啓発にもなる。

●答弁 水道管の新設についての負担金の軽減は、例外なく水道事業が営企業であることから、受益者負担の原則にのっとることを理解されたい。

●要望 国ですらETCによる高速道路料金の値引き、無料化にまで議論が進んでいる。水道事業は蛇口がついて初めて商売になる。民間意識の導入とはそういうもの。ぜひ実施に向けて関係各課で協議されたい。市町村が国や府から与えられたメニューをこなすだけの時代はもう終わる。職員の皆さんの創意工夫なくして市は決してよくならない。22年度予算編成に当たっては、市民ニーズを的確にとらえ、少ない投資で大きな効果を目標に画期的な施策発案を願う。

黒川 実（自由民主党議員団）

●質問 教育現場の現状について
①いじめを受けている生徒といじめた側の対応は。②幼稚園の耐震診断結果と耐用年数は。③今年度耐震事業は国の臨時交付金を活用するが、政権が代わった今見直しは。

●答弁 ①各教科、道徳、特別活動を通じて徹底して指導。アンケートやカウンセリング週間等で子供の思いに寄り添う機会の確保、またスクールカウンセラー等の専門家の協力や適応指導教室との連携による復帰に向けた取り組みを行っている。不登校予防策として、家庭への連絡・訪問による早期発見・対応、また、担当者を確認にし、早い段階からケース会議を実施するなど組織的、計画的に取り組んでいる。②現在耐震診断を実施中であり、今年度中に結果が出ると考えている。多く幼稚園の建物は軽量鉄骨づくりであり、おおむね40年とされている。それを越える幼稚園については、その都度修繕、修復等を行っており、診断結果を今後の判断材料とする。③国が予算の見直しを進めているが、現時点では耐震事業について執行停止の情報はない。必要不可欠な事業であり、市長会等あらゆる機会を通じ国に要望する。

●再質問 ①生徒が教師等に手を上げた場合の対応は。②現在持ち物や風紀検査を行っているのか。③小学校敷地内での幼稚園の建てかえの考えは。④誉田中学校は古く、問題が生じており、耐震問題を一番に考えるべきでは。

●答弁 ①思春期の子供は気持ちが抑えられずカッとなり手を出す場合がある。突発的な場合は自らの身を

守る事を最優先するが、普段指導にあたる場合は複数で対応し、落ち着いた状況で話をしっかり聞き問題解決にあたっている。②現在行っていない。③14校それぞれ施設状況、敷地規模が異なるため、個別の検証と地域・学校・保護者の理解が必要。厳しい財政状況を勘案すれば、今後の教育施設整備の選択肢の一つと考えられる。④誉田・峰塚中学校は、一番耐震化を図るべき中学校で、本年度耐震2次診断の予定。府に西浦高校の跡地を譲り受けの申し出をしている中、診断結果を踏まえ、ベストな改善を最大限努力する。

●意見 先生が手を上げると体罰とか教育委員会に言う生徒に言われる。生徒に手を上げられても身を守るだけと聞き、ノイローゼや病気になる先生もいるのでは。持ち物や風紀検査もなると、頭髪・制服の乱れや煙草も許されると思いい、外見で判断される子どもも出る。私が子供の頃悪い事をすると言われるのが普通で、痛い思いが嫌でそれ以上の事は出来なかつたが、今の子供は口頭の注意だけで反省するとは思えない。問題を起こす生徒が口頭注意で聞かずに同じ事をしないのではないかと。また、誉田中学校では危険な状態で授業を受けていることから、早急な対応を要望。

●他の質問 本市入札・検査について
①施工出来ない最低制限価格を公表するのは。②積算について③現場が長期の場合代理人を一時的に外せないか等古市府営住宅建替えについて①アクセス道路②買収地で残った残地等

今井利三（新生はびきの）

この4年間市民としての目線での市政の感想を述べたい。市民に対して説明不足がかなりあると思う。例えばコロセラム駐車場の無料時間の短縮、値上げなど、市民の皆さんが理解できるよう周知期間を設けるか、実験期間をとるべきである。また広報に頼りすぎである。

●質問 インフルエンザ予防対策について、低所得者の方の軽減策は、高齢者の方、小・中学生の対策は、また学校教職員の予防はどの様に行っているのか聞きたい。

●答弁 確保できるワクチンの量に限りがあり、国の基本方針に基づき新型インフルエンザワクチンを接種する。小学低学年、高学年、中高生、65歳以上の高齢者も優先的に接種する。学校教職員の予防は朝の検温、マスクの着用等、自己管理を徹底するよう指示している。低所得者の方の軽減策は、予防接種法に準じて、市民税非課税世帯に助成措置を講じる。

●質問 行政書士等による戸籍謄本等の不正入手について、本人通知や情報開示についての考えを聞きたい。

●答弁 本人通知の登録をしていたらと、個人情報保護の不正利用の防止や事実確認の究明が可能となり、不正請求を抑止する効果が期待される。出来る限り早い時期に実施してまいりたい。

●質問 以前9のつく日に当市においては就労相談窓口で市民に対して相談をしていたが、今現在なかったと思う。就労支援相談窓口を新設する考えはないのか。

●答弁 就労困難者に対し、市町村が主体で関係機関と連携しながら、就労の実現を目指す地域就労支援事業を平成14年度から取り組んでいる。9のつく相談日は、平成16年4月からハローワークプラザ藤井寺の新設により休止となったが、今後も雇用行政の推進に努める。

●質問 市道向野伊賀線の道路の拡張について、現状とビジョンを聞きたい。

●答弁 市道向野伊賀線は平成4年より拡張事業の推進を図っていたが、現在は事業休止となっている。これは事業区間の一部で地籍混乱に伴う地図訂正や地権者の同意が得られないなど、測量分筆登記作業が困難な状況であるためであるが、再始動に向けて今後検討する。

●要望 市道向野伊賀線は現在歯抜け状態のような感じであり、この間の道路拡張の費用が無駄になっている。向野地域では自主財源でまちづくり委員会をつくり子供たち、若者たちが帰って来るように日々努力している。そのためにも道路の拡張が必要で、課題を一つでも多く解決してもらいたい。また、空き地の問題も一つでも多く解決するのが市の責務だと思つ。

新岡健志（公明党）

●質問 21世紀の日本は6千万人台以下に半減する時代に入ると予想されており、右肩上がりから少子・高齢化の時代を迎え、経済社会の構造変化に対応した新たな国の枠組みを示す義務が政治にはある。あるべき地方分権について、そして本市の課題は。

●答弁 地方分権は地方の自己決定、自己責任を拡大し、自由で個性的な地域づくりができるように、地方自治の確立に向けた改革が進められるべきもの。対等、協力の関係の上に国と地方の役割分担を確立しなければならぬ。これまでとかく国と地方自治体の権限争い、財源争いと見られていた地方分権は、真に主権者である住民の暮らしを変える改革、地域主権でなければならぬ。財政状況の厳しい本市においては、行財政改革による経営の健全化や新たな財源確保など、財政基盤の強化を図りながら、

地域資源を生かした都市魅力の創出や地域の活性化を図れるような様々な施策を実行していかねければならぬ。そのためにはより高度で専門的なかつ多様な能力が職員に求められる。また、あらゆる分野において広域行政や広域連携の可能性も検討していく必要がある。さらに魅力ある地域づくりを行うためには、市民参加、市民協働のもと、知恵と工夫によるまちづくりを展開していかねばならない。本市としては、住民に最も近い基礎自治体としての地域の実情やニーズに適した行政サービスを担当

うことができるような地方分権型社会の発展を目指し、自主的、総合的なまちづくりを展開するために、国、府との役割分担を明確にし、権限と財源の移譲を強く働きかけていく。

●再質問 今後の国の流れから、地方主権の方向へとさらに進んでいくものと考えているが、この地域主権、さらに今議論が表に出てきている道州制、また今後の市町村合併についての市長の明確なビジョンは。

●市長 地方分権については、今現在中央が権限や財源を持ったまま地方に事務的なものだけを押しつけているのが現状と理解している。真に財源や、権限が移譲されても、それを実行していく職員の資質を高めることが大事だ。加えて、それぞれの事業を無理、むら、無駄を省くといった意味から共通することについては近隣の市町村がともに情報を密にしながらか域化を図っていく必要がある。

●要望 今後地方分権が進むと、地域住民の生活と基礎自治体の行政とが切っても切り離せない、より身近なものとなってくる。その到来に向けて地域住民の自治意識と連帯意識の高揚、地域の教育力の強化、人材の糾合など、重要な課題が山積している。一つ一つ明確なビジョンを持つて整えていかねばならない。市長に、ますますのリーダーシップを発揮して、市民が誇りに思う羽曳野市の構築へとご尽力をお願いする。

●他の質問 自治会の役割とその支援について。

秋田栄一（公明党）

保育行政について

●質問 駒ヶ谷保育園を廃園にし、下開保育園に統合するという計画が本年9月に明らかになり、保護者の皆様から不安の声があがっている。駒ヶ谷保育園の現状、下開保育園の受け入れ態勢、統廃合に際して保護者の個々のケースに応じた対応が可能かどうか。保育行政としての統廃合の方針について

●答弁 駒ヶ谷保育園は昭和32年5月開設、築約50年を超える木造平屋建てである。現在定員60名に対して3歳児9名、4歳児9名、5歳児13名、合計31名が入所し、3歳児と4歳児は合同保育を実施。下開保育園の受け入れについては4歳児、5歳児クラスでの受け入れが可能であり、近隣の民間保育園も含め、希望があれば受け入れも可能である。現在、保護者や地域の皆様、職場に統合について説明している最中であり、説明に際しては保護者や地域の個々ケースに応じた丁寧な対応を進めていきたい。保育行政に対する市の展望については、「第5次総合基本計画」において保育園への入園需要に見合った入園児童の確保に努め、待機児童の解消を図るとともに、老朽化した施設の改修や不法侵入に対する対策などを行い、より安全な保育園を目指すとしており、また、平成17年3月「羽曳野市保育園の運営等のあり方」についての答申に、今後、公立保育所においては、統廃合による適正配置を図り、人的、物的資源の再編整備を行うとともに、これまで

の実績を継承しながら、その特性を生かした多機能化を推進すること、そして公立保育所の役割を明確にすることが求められています、という答申をいただいている。本市として、これらの計画、答申に基づき、子育て支援策の充実を図るとともに、効率的な運営を図っていきたい。

●要望 市の保育行政は、少子化の進行の中、待機児ゼロを目指し、公立保育園の統廃合や民営化、幼・保一元化など、様々な課題を議論、検討しながら多様な市民要望にこたえていかねばならない。保育行政のしつかりとしたビジョンのもと、計画的に運営されるよう要望する。

インフルエンザ対策について

●質問 インフルエンザ対策は、危機管理の問題であり、国の強いリーダーシップが必要である。一方、我々地方自治体にとっては市民への迅速、正確な情報提供が極めて重要である。市のインフルエンザ対策として、情報提供と病院の対応、相談体制について問う。

●答弁 市の新型インフルエンザ対策は、4月30日に対策本部を設置し、国・府の対応方針のもとに藤井寺保健所と連絡を密にとりながら進めてきた。国・府の方針変更により、7月14日以降は一般医療機関で受診できるようになった。市内の感染状況については、市のホームページに掲載、市内の小・中学校、幼稚園の休業等の状況を掲載している。相談体制については、以前は発熱相談センターで行っていたが、現在は一般の健康相談と同様、大阪府藤井寺保健所、保健センターで対応。

乙 宗孝衛（新生はびきの）

羽曳が丘のまちづくりについて

●質問 西3丁目のバススタン地に
ついて

●答弁 土地所有者は羽曳野市。路線バスの待機場所及び転回地として近鉄バスに使用許可。許可は毎年更新。

●質問 第二集会所について

●答弁 土地所有者は羽曳野市。町会連合会が昭和55年に建築。築29年。

●質問 地域の防災倉庫について

●答弁 市内の町会が保有する防災倉庫は5カ所、他に公民館や集会所の一部を使用。

●質問 幼稚園の耐震化について

●答弁 昭和46年建築。老朽化した園舎のほか、基礎や擁壁等に亀裂がある現状は十分に認識。今後は建てかえ等の同等規模の改修が必要。擁壁はコンクリート強度や石積み擁壁等の経年劣化。雑排水や周辺環境の変化に伴い地盤沈下している。いずれにしても、耐震診断結果が判明したら実施する。補修で済むなら来年実施する。

●質問 西中公園の移転について

●答弁 西中公園に替わる都市公園が付近に設置されるのであれば、法的に問題はない。

●質問 西7丁目道路予定地について

●答弁 羽曳野市土地開発公社が道路用地として先行買収。フジ住宅の開発で代替道路機能が整備。道路の役割は終わる。道路の代替用地として利用を第一に。売却も検討。

●質問 保育園設置について

●答弁 統廃合は進める。建替えの時期とあわせて検討。地区や校区等の区切りがなく、どの保育園にも申し込めるので平等性に欠けない。

●質問 南河内健康ふれあいの郷の開発に伴って、必要な公共施設の補充、建設の代替として、公社から山林4haの譲渡を受けた。子育て支援や教育施設の充実には十分の対価であるか。

●答弁 将来的に保育園あるいは幼稚園も全部含めた形で、大きく考えていきたい。

●意見 これらの質問は今議会の民生産業常任委員会に付託された請願の提案内容にも関連しており、委員会での懸命なご判断をお願いしたい。

●質問 南河内健康ふれあいの郷スポーツゾーン北地区について

●答弁 昨年事業コンペは不成立。今回の計画案では約6・5ha中スポーツ施設用地が1・5haで、親水広場と現在整備中のグラウンドゴルフ場は公社が、さらに追加の8ホールについては羽曳野市が整備。戸建住宅用地は約5ha、約200戸、集会所は計画戸数×0・9mを計画。既存住宅との隣接部分への配慮、99号線沿いの歩道整備、南阪奈側道からの土砂搬出など公社と調整中。今回の事業主体は造成工事から建築工事まで、一体的に民間業者にコンペに出す。

●意見 事業主体が公社から民間になる。細かくつめて納得のできるまちづくりをしてほしい。

若林信一（日本共産党）

生活保護事業について

●質問 憲法25条の理念に基づき、すべての国民に対し、困窮の程度に応じ、必要な保護を行い、最低限度の生活を保障し、自立を助長する観点で質問。

市生活保護の実態、申請や受理手続きの改善、職員の研修、職員体制の充実、母子加算と老齢加算の復活についてどう考えているのか。

●答弁 21年9月末現在、1569世帯2526人で相談件数・申請件数・開始件数は、すべて増加傾向。受理手続きは申請から14日以内の法期間内に実施している。住居のない方、及び若年層についても、適切に保護を開始している。法律の趣旨に沿うよう適切な人員配置に努めていく。国の通知等に基づき早急に対応し、加算対象の方に支給できるよう準備を整える。

●要望 生活保護は市民の命と生活を守る最も大切な仕事。憲法25条の生存権を保障する観点での研修の充実と、職員を増やし十分な対応と仕事ができるよう要望。

雇用の充実と確保について

●質問 日本共産党は、総選挙で人間らしく働けるルールをつくることを訴えてきた。雇用の充実と確保は、市内の業者や労働者の模範として進めることが求められている。市役所での労働者の比率、新たな雇用確保の対策、最低賃金制の確保、市の発注業務で生活でざる賃金、労働者派遣法の抜本改正について質問。

●答弁 正規・非正規職員の比率はおおむね7対3。補正予算で雇用対策事業を活用。すべての職で大阪府最低賃

金時給762円を上回っている。分離・分割発注は事務量等を考慮し可能性を探る。雇用の充実と確保は、雇用を生み出すことが先決。労働者派遣法が改正されて非正規労働者の長期的かつ安定的な雇用を図れることはよいこと。

●要望 市独自の雇用対策の具体化を要望。最低賃金は、シルバー人材センタールで働く人たちにも確保できるようにすべき。市の発注業務で生活できる賃金は、働く貧困層をなくし、公共サービスを守るために具体化を要望。

古市府営住宅の建てかえについて

●質問 過去4回の質疑を踏まえ質問。2年先には住宅の大半で法定耐用年数が切れる。建てかえの進捗状況と、今後の計画並びに年次計画はどうなっているのか。2年前の市の要望書に対する大阪府の回答はどうだったのか。住宅の市民の声はどう把握してきたのか。

●答弁 平成19年度に大阪府で基本計画が策定され、現在は工事用進入路としても使われるアクセス道路の市道の整備に向けた準備を行っており、平成23年度から事業実施を予定。道路整備の完成時期や、第1期の入居開始時期は未定。大阪府から文書の回答はいただいてない。

文書回答は重きに置いていない。住民への説明は大阪府で行われると聞いているが詳細まで把握していない。

●要望 大阪府とは口約束はだめだといふのは前市長の例であきらか。府への要望書は、口約束でなく文書回答をもらい地元関係者や住民の人たちに説明をすることが大切。大阪府に対して、説明会を開くよう働きかけ、市としても事業の説明を行うよう要望。

松井康夫（自由民主党議員団）

都市計画、都市基盤整備について

●質問 まちづくりにおいては人口減少、少子高齢化を踏まえながら、限られた財源の中で効果的効率的に、よい環境のもとで子育て支援や教育をどう図っていくのかが今後の地域の活性化や施設のあり方を考えるうえで重要なポイントと考える。駒ヶ谷地区と西浦地区は、ほとんどが市街化調整区域で、人口減少が予想され、今後のあり方が問われている。農業を振興していくのか、また南阪奈道路側道沿道の新たなまちづくりを展望していくのか、今後の都市計画について質問する。

●答弁 市域を地域別に区分すると年齢別人口比率など、地域によって特性や課題がさまざまであり、特性に合わせて鉄道駅や幹線道路が隣接する地域ではその利便性を生かし、歴史遺産の豊富な地域ではそのたまたままいを生かし、丘陵部であればその自然を生かしながら進めてまいることとなっており、ユニバーサル社会の実現に向けた取り組みを進める必要がある。

駒ヶ谷地区は、地区まちづくり協議会と土地利用について協議を重ねている。土地所有者や開発事業者等が一定の条件を満たした上で、都市計画の提案ができる制度の活用なども考えている。

少子化に伴う、地域が抱える問題について

●質問 駒ヶ谷地区においては市街化調整区域であり人口増が見込めず、都市基盤整備も期待されない。また、児童・園児数等の減少は以前から想定

された課題でもあった。南阪奈側道の整備に伴い、一定の利便性は図られたが、まちづくりにつながっていないのが現状だ。将来展望を踏まえて構想を聞きたい。

●市長 駒ヶ谷地域は自然が残り、構想を生かした開発ができる可能性の高い地域ではないかと思っている。市街化調整区域であり制限もあるが、今後どのような形でこの駒ヶ谷地域のまちづくりを進めるか、一番大きな課題でもあり今後精一杯努力する。駒ヶ谷駅においては南側に改札口を設けるなど、朝の混雑の解消を図り、当市が所有する近鉄線南側の都市計画道路を含めた2000坪の土地の有効利用を考えたい。また、地域の特産物であるブドウの栽培を大きく育てていく必要がある行政のお手伝いは積極的にしていきたい。少子化が進む中での保育園・幼稚園など施設のあり方の問題を含め解決していきたい。そして、将来は地域の皆さんが望んでおられる用途変更についてまでたどりつけたらと思っている。

行政改革について

●質問 行政改革について、今回の政権交代により地方分権の道筋が早まっており自治体の力が問われているが、市民からの連絡や要望に迅速な対応がとれるよう組織の一元化を図る必要があるのではないか。

●答弁 機動的で柔軟性に富んだ行政組織また市民からの連絡や要望等がある。縦割り行政の弊害をなくし職員の実研修の対応研修の実施や組織体制の見直しを今後も検討していく。

笠原由美子（公明党）

女性のがん対策について

●質問 市実施の乳がん、子宮がん検診の状況と受診率の推移。また本年度補正予算における乳がん、子宮頸がん検診無料クーポンの取り組み状況と進捗状況について。がん対策を計画的に進める受診率の目標と受診率向上への計画はどうか。

●答弁 乳がん検診は40歳以上を対象に3医療機関で実施。子宮がん検診20歳以上を対象に5医療機関で実施。平成20年度から受診勧奨通知や受診期間を1年間に延長。20年度乳がんは10・2%、子宮がんは12・5%と受診率は少しずつ増加。国の緊急経済対策推進事業の女性特有のがん検診推進事業で子宮頸がん及び乳がんに関する検診手帳と無料のクーポン券を乳がん4千379名、子宮がん3千891名に交付。受診状況は増加との情報がある。検診率目標は50%以上と示され目標達成に向け、集中キャンペーン・パンフレットや広報等で啓発。保健師が健康教育でがん検診の大切さを直接説明する啓発を行っている。

●要望 無料クーポンは21年度補正予算で経済危機対策の未来への投資・子育て支援の一環として組み込まれた。市のマンモグラフィー検診は、他市よりも早い取り組みがありがたい。今後無料クーポンが継続か分らないが、今回検診した方が継続できるよう要望。

支所の設備について

●質問 2階使用時に収容出来るげた箱の設置とトイレの段差の解消がで

ないかを質問。

●答弁 げた箱の改修は職員で早急に対応する。トイレの段差改修はスペースが非常に狭隘であるが、関係課と協議し地域住民が身近に利用できる支所機能の充実を図る。

●要望 西地域にとつては、本庁と同様に大切なところで、できるだけ早い時期の支所の改築、建てかえ等の計画を考えていただきたい事を要望。

●質問 スポーツ予約システム機の利用状況・耐久性・故障・改修と対応・トラブルの休日対応は。今後システムの改修によって、パソコン、携帯電話からの予約が可能になるが、支所が今回の予約端末機の設置の対象になっていないのはどういう事か。

●答弁 99%以上が予約端末機利用。ハードウェア更新後7年を経過し、熱が筐体にこもる等、耐久は限界に来ている。また予約集中によるエラーが発生。改修と対応には、本年度予算計上し新システムを開発する。トラブル発生時は、委託業者が復旧の対応をしている。新システムは携帯電話やパソコン、街頭端末機から簡単に施設の空き状況検索や予約ができ、利便性が飛躍的に向上する。支所にも端末機設置の方向で検討していく。

●要望 スポーツ予約システムは、支所でも問題が多く、支所全体の問題と重ねて申し上げた。老朽化でバリアフリーでもない。周辺整備は完了した環境も良くなったが、支所自体は手を打っていないのが実情。厳しい財政状況は認識しているが、少しでも利便性の向上に向けて取り組みを要望。

総務文教常任委員会

委員長 新岡健志 (公明党)

付託を受けた6件の案件について審査をしました。

【羽曳野市手数料条例の一部を改正する条例の制定について】

登録料等の料金を設定することについては、受益者負担と団体把握を徹底するという意味で良いとする意見もあり、全員一致で原案どおり可決すべきものと決しました。

【羽曳野市立健康ふれあいの郷スポーツ公園条例の一部を改正する条例の制定について】

高齢者を一般料金の区分とするのではなく、従来の料金区分同様、小人と同じ料金区分にすべきとして反対する者1名。一方、今回、すばらしい環境の施設ができるということで、施設内容に応じた利用者負担については理解できるとし、賛成する者5名により、原案どおり可決すべきものと決しました。

【平成21年度羽曳野市一般会計補正予算（第5号）】

これまでも問題提起している向野財産区財産の土地を当事者に売却し、その売却代金の一部が本補正予算に繰り入れられていることから、反対する者1名。一方、本補正予算は国の補正予算を受けて計上したものであり、市と

してもっとも大事な学校の耐震化を初め、長年の市民の強い要望である古市駅のエレベーターの設置等があがっており、特に問題もなく、賛成する者5名により、原案どおり可決すべきものと決しました。

【平成20年度羽曳野市一般会計歳入歳出決算認定について】

住民サービスを削減するような財政健全化の方向性が疑問等として不認定とする者1名。一方、創意工夫による税収の増加並びに健康で元気なまちづくりを要望し、認定する者5名により、認定すべきものと決しました。

【平成20年度羽曳野市財産区特別会計歳入歳出決算認定について】

向野財産区の賃貸借契約について、20年度決算においても月1万円の財産運用収入が入っており、こうした問題を解明する、調査をするという姿勢が市に見受けられなかったことから、不認定とする者1名。一方、財産区財産に関しては、あくまでも財産区で協議・決定されるものであり、市は監督責任という立場で管理していることから、特に問題とする点もなく認定とする者5名により、認定すべきものと決しました。

【平成20年度羽曳野市土地取得特別会計歳入歳出決算認定について】

本決算に何ら問題とする点もなく全員一致により、認定すべきものと決しました。

民生産業常任委員会

委員長 花川雅昭

(はびきの自由クラブ)

付託を受けた6件の案件及び1件の請願について審査をしました。

【平成20年度羽曳野市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について】

20年度の国保財政が7億を超える黒字、5億の積立金があるなかで、保険料を引き下げる、また、短期保険証や資格証明書の発行はやめるべきとして不認定とする者1名。一方、医療制度の改正や、高齢化の進行に伴う負担増及び医療費の増加等大変厳しい状況にあるが、健全運営に努め、特定健診においては目標受診率35%達成されているとして、認定とする者5名により、認定すべきものと決しました。

【平成20年度羽曳野市と畜場特別会計歳入歳出決算認定について】

処理頭数が年々減少し、見通しの甘さ、また、今後の運営の見通しもあいまいであり、特定グループが独占しているなどとして不認定とする者1名。一方、経済不況等の影響により消費の低迷が続く中、雇用対策となっていること、また、安定供給に努めながら頭

数の確保を行い、引き続き管理運営の健全化に努めるとともに、地元の地場産業としてPRを行い、盛り上げていくことを要望し、認定とする者5名により、認定すべきものと決しました。

【平成20年度羽曳野市老人保健特別会計歳入歳出決算認定について】

本決算に特に問題となる箇所もなく、全員一致により認定すべきものと決しました。

【平成20年度羽曳野市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について】

高い保険料であること、また、サービスが削られ利用したくても利用できなくなっている制度であるとして不認定とする者1名。一方、急速な高齢化が進む中、安心して介護サービスが受けられるよう、この事業をより良く進めることを要望し、認定とする者5名により、認定すべきものと決しました。

【平成20年度羽曳野市健康ふれあいの郷事業特別会計歳入歳出決算認定について】

平成22年度から約6,000万の償還と維持費がかかることが見込まれる中で、今後どのように安定的に運営していくのかの見通しがあいまいだとし

て反対する者1名。一方、本来の道の駅の機能として、休憩機能、情報発信機能、地域連携機能をさらに充実させるべく改善を図り、車の停滞については側道の4車線化の実現も視野に入れた上でさらに大都會での混雑地域の駐車スペースの有効利用を見習うなど、混雑時の駐車場のあり方を検討することを今後期待するとして、認定すべきとする者5名により、認定すべきものと決しました。

【平成20年度羽曳野市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について】

本制度は保険料も上がり、高齢者の医療費を抑制するものだとして不認定とする者1名。一方、今後後期高齢者の数が増えていくなかで、医療費の増加も見込まれるが、さらなる広域連合との連携を強化しながら事務の適正化が図られるよう要望し、認定とする者5名により、認定すべきものと決しました。

【羽曳が丘地区に保育園を新設する請願】

地域住民4,000名を超えた要望を受け止め、人口も増えていく羽曳が丘地区に、保育園を新設が必要だとして採択すべきとする者2名。一方、子育て支援を応援し、保育施

策の充実を願う本請願の趣旨は理解するが、この請願内容全体から判断すると、まちづくりにかわつては、関連機関や市、地域住民との十分なる協議も必要であり、また、現在、保育園の統合や幼保一元化など、充実した保育の取り組みについて協議されているところでもあり、賛同しがいがあるところとして不採択とする者4名により、不採択すべきものと決しました。

建設企業常任委員会

委員長 吉田 恭輔

(新生はびきの)

付託を受けた2件の案件について審査をしました。

【平成20年度羽曳野市公共下水道特別会計歳入歳出決算認定について】

本決算に問題となる箇所もなく、全員一致により、認定すべきものと決しました。

【平成20年度羽曳野市水道事業会計決算認定について】

本決算に問題となる箇所もなく、全員一致により、認定すべきものと決しました。

定例会のあゆみ

9月30日(水) ○議員総会
10月1日(木) ○本会議第1日目
・役員選挙

10月2日(金) ○本会議第2日目
・幹事長会議
・役員選挙

10月5日(月) ○本会議第3日目
・役員選挙

10月6日(火) ○議会運営委員会
10月7日(水) ○本会議第4日目
・議案審議

10月15日(木) ○本会議第5日目
・一般質問(5議員質問)

10月19日(月) ○本会議第6日目
・一般質問(5議員質問)

10月20日(火) ○本会議第7日目
・一般質問(5議員質問)

10月21日(水) ○総務文教常任委員会第1日目
○幹事長会議

10月22日(木) ○総務文教常任委員会第2日目
10月23日(金) ○民生産業常任委員会
10月26日(月) ○建設企業常任委員会
○全員協議会

11月2日(月) ○議会運営委員会
○本会議第8日目
・委員長報告
・追加議案審議

○議会改革特別委員会
○市議会だより編集委員会

第4回定例会日程

第4回の定例会は、次の日程で開催する予定です。開議時間は10時から。

11月30日(月) 本会議(議案審議)
12月8日(火) 本会議(一般質問)
12月9日(水) 本会議(一般質問)
12月10日(木) 予備日
12月14日(月) 総務文教常任委員会
12月15日(火) 民生産業常任委員会
12月16日(水) 建設企業常任委員会
12月22日(火) 本会議(委員長報告等)

(ただし、この日程は、都合により一部変更させていただく場合があります。)

編集後記

今月の「市議会だより」は、11月号でお伝えできなかった第3回定例会の議案審議内容と一般質問及び各常任委員会の報告です。

新型インフルエンザ流行の影響により、多くの地域イベントが中止または延期となり、楽しみにされていた市民の皆さまには大変残念な行楽の秋となりました。これから寒さが本格化するとともに、風邪のウイルスは活性化してきます。マスク、手洗い等の予防対策に心がけていただき、健やかに新年をお迎えいただきますよう、祈念申し上げます。

《市議会だより編集委員》

田仲 基一 花川 雅昭
秋田 栄一 松村 尚子
嶋田 丘 笹井喜世子
岩田賢二郎